京城日報
夕刊
十月二十五日 木

支那側讓步したか
更に會見を申込む
一旦打切られた日支交渉
廿五日再び交渉

【上海廿四日發電】一旦打切りに決した日支交渉につき支那側は最高會議の結果、相當讓歩に決したらしく更に二十四日午後九時再會見を申込んで來た、よつて二十五日午前十時から最後（第九回）の會見を開くことに決した

濟南事件のみで
別れるのは遺憾
と王正廷氏語る

【南京廿四日發電】右につき王正廷氏は語る
自分は矢田氏に對し南京、漢口、濟南の各事件と締約問題は同時に解決を希望した、而し外交の秘密にわたるから内容には發表出來ぬ、締約、南京、漢口問題はすでに双方意見の一致を見たが濟南事件のみは少しく紛糾してゐる、折角接近しながら不一致のまゝ別れるのは遺憾であるから蔣介石氏その他首腦部と會議の結果二十五日午前十時から最後の會見をなし解決の努力をなすことゝなつた

交渉の難點

【南京廿四日發電】最後まで一致を見なかつた濟南事件交渉の難點は次ぎの四點にあると觀測す
一、支那は日本の賠償要求に應ずる日本の砲撃に因り被りたる支那側の死傷者と損害の賠償を日本に要求して止まざる點
二、蔡公時殺害の責任者處罰及び陳謝を要求して止まざる點
三、將來の保障條項中支那が强硬に拒絶する點
四、即時撤兵を飽くまで主張する點
以上の如くであるが、支那側は既に内部的にこれが讓步をにわかになすとも思はれず、又日本も既に支那の要求などは思ひもよらぬことで解決は前途甚だ困難と見られてゐる

二十時間の交渉
遂ひに無効に歸す
双方主張の歩寄りを土産に
一旦中止になつた日支交渉

【南京廿四日發電】矢田總領事と王正廷氏の第八次會見は二十四日午前十時開始、濟南事件の交渉を繼續し午後四時散會したがこれで一先づ會談を中止する事となつた、矢田總領事は直に會見の結果を電文を以て政府に報告請訓した、一方支那側も蔣介石、譚延闓、胡漢民、馮玉祥氏等の各要人等が午後二時から國府會議に參集し王外交部長の報告に基き最高會議を開きつゝあり、當初懸案に進行してゐた交渉も濟南事件に逢着して以來本問題だけでも實に二十時間の交渉を重ねたが雙方の一致を見ず雙方の主張が可なりのあゆみ寄りを見たことを唯一の收穫として交渉中止となつたものである、矢田總領事は政府の回訓を待ちつゝあるものゝようであるが、支那側最高會議の結果支那側の態度に變更を生ずれば更に一兩日の會見をなすに至るかも知れぬ

濟南事件以外は
協定原案も出來た
南京に來た効は十分あつた
矢田總領事上機嫌で語る

【南京二十四日發國通】日支交渉は二十四日の第八次會談で一段落となつた、矢田總領事は交渉の結果につきはじめて具體的に左の如く語つた
會議は行き詰つたが南京に來た効は十分あつた、濟南事件はまだつかないがその他の條約問題、南京、漢口兩事件についてはすでに協定の原案も出來上つたのでこれらの交渉はこの上は兩國政府の決裁を仰ぐものである、濟南事件については或點で意見の一致を見た、しかしこの事件については種々の案を出して居るその草案中の一部が行き詰りの點で、臨時問題で行きつまつてゐないのである、臨時問題で行きつまつてゐないかといふのか？
いやそうではない、要するに支那側は濟南事件解決については國民の感情を恐れてゐるのだ、殊に今日までにいふべき事はいひ盡くしてしまつたから歸つてすきなゴルフでもやることにしやう
とて矢田總領事は何時にない上機嫌であつた

兩相の顏を立て
案出された自作農裁斷案
農地金庫法を採用した恒久性
來議會に法律案を提出す

【東京電話】自作農に對する田中首相の裁定案は左の如く決定し、首相は最近の閣議にこれが具體案を提示するはずである、
一、自作農創定維持は根本方針として農地金庫法案を採用する
一、之がため農地金庫法案は今期議會に提出する
一、右實施期については勅令を以て別に定む
しかし首相が本案を採用するに至つた理由については過般來特別會の設定等種々考究されたが山本農相の主張を容認するには本案を以てするより外なき事と認められるに至つたのであつて、三土藏相が農地金庫案の斷行に反對し居るのは現在の財政状態からで二十年、三十年後も同樣の狀態なりと主張してゐるのではないから農地金庫法案を認むれば山本、三土兩相とも立場を失はぬことになるとの見解からである、細目事項は農林、大藏兩當局間に折衝されるはずである

御大典近づく―御羽車の奉舁豫習（二十二日東京宮城内にて）

御大典記念事業
永久に殘るが趣旨
各道計畫の事業費總計は
二百萬圓に上るか

古今の御大典を永久に記念するため各道の記念事業を計畫してゐるが、今日までほゞ決定したものは總數[illegible]百十三、總額二百七[illegible]五百十七圓、社會事業[illegible]

費用の支出別は
地方費八萬七千九百二十圓、府費五千四百圓、面費七萬五千百三十五圓、學校費二萬三千七百十八圓、學校費七萬九百八十三圓、寄附三十三萬九百六圓等にして各記念とも永久に殘るものといふことが趣旨になつてゐるなほ現に計畫中のもの約百萬圓以上あり、これがことごとく決定した曉には二百萬圓位のものが御大典を機會に遂行される譯であるなほ現在決定した各

道別は左の通りである。

京畿	四、七八〇
忠北	五二、二五三
忠南	八二、三八四
全北	一二五、三二八
全南	九五、一三二
慶北	六五、八五四
慶南	四七、八五二
黄海	三五、五五二
平南	三五、一〇〇
平北	五六、五九七
江原	五一、五三七
咸南	五七、四五二
咸北	二八、三九八
合計	七三八一二八

寛大な取締
―總てこれ眞心の表示と―
開けて出た本府

警務局では御大典の警戒取締について研究中であつたが、皇國の赤子が眞心こめて奉祝せんとするものを警備だ取締だと野暮をいふのも考へものだと非常に寛大な方針を取ることになり特に獰猛なもの安寧を害するものに限つて取締の手を加へる方針で、十月二十五日附各道知事に對し左の四項にふれるもの丶外はこれを許すよう指示した

禁止四件

一、假裝を爲すこと、但し時代行列の如きを除く
二、假物にして通行人及び見物人に醜惡又は粗暴の言動をなすこと
三、兇器兇器其の他危險の虞ある物件を使用し又は携帶すること
四、假物にして濫に他人の家宅に立寄り迷惑をかけ又は營業の妨害をなすこと

旱害地免税
六七十萬圓
面積は十一二萬町歩
になるらしい本府の調査

旱害地の免税は十二月までには決定を要するので本府では目下鋭意各道にかゝつてゐる、先に各道から報告された旱害免税地は十七萬余町歩その免税額百萬圓に達したが、各道により査定の標準が相違するおそれがあるので本府では一般更に調査員を派し全鮮一樣の標準のないよう査定することゝなり、五郡の調査員を派し三分作以下しかも集團的な地域を一郡ごとに調査を進めてゐたが大體この調査も終了し目下調査員は本府に歸つて調査の結果を整理してゐる、この整理の結果は道の申告より多少減少し十一二萬町歩、六七十萬圓內外に決定する模樣である

修養團講演會
◇日時 十月廿六日午後七時
◇講師 修養團評議員・大成中學主幹 山下信義氏
◇演題 「生活即修養」
入場無料 來聽歡迎
主催 修養團朝鮮聯合會
後援 京城日報社
會場 來青閣にて

あすの天氣(25)

豫報	晴一時曇
氣溫 廿五日正午	一九・六（攝）
廿四日最低	四・〇（攝）

仁川滿潮時（十月廿六日） 午前 二時四十五分　午後 三時十五分

朝鮮の西部は昨日と變りなく朝鮮東北部方面に高氣壓があり滿洲は氣壓が低い全鮮一般天氣よく晴天である明日も天氣がよい

無私めがね

◇打切と決裂とが外交上異らぬのは、詐切と舞なしとが南京芝居にて異らぬのと同じなのらしい
◇自作農創定はまとまるらしいが開かずの金庫と、開いても空の金庫論とならぬやら。」
◇朝鮮でも地下鐵計畫、次ぎに三角山ホテルはどうだ。」
◇要つぶて設長二萬メートル。」
◇墨休飛機、當局手ぬるしといはれぬ程術はあるだらうナ。」
◇みだりに他人の家宅に立寄り、とは御大典に對する法度の一。

總督
東上する

廿七日夜の列車で
目下東京に保養中である山梨總督は御大典參列のため二十七日夜の列車で東上する由である

八

◇ハイエト氏（智利公使）二十五日朝京城通過東上
◇滿久權男氏（殖銀理事）二十八日朝賀海道へ
◇戸津殖銀勸業課長 同上
◇矢鍋永三郎氏（殖銀理事）平北江界より二十八日朝歸城

政界に於ける
浪人の勢力（五）
丸山幹治

磯田の行進敵野吉三郎氏も見逃せない大浪人である、頭山翁や故犬養氏なども行者を出入せしめてゐたのである。例の金鑛以來やゝ振はぬやうだが、このまゝ世間から消えてしまふのではあるまい。田中首相の勢力も鮮ずしの大浪人である。如何なる議會でもこの人は與打でなければ承知しないので有名である。「鑛を組に北草」といふお稽古のせりふがあるが、最近では背徳だけも斷十萬圓とか
の富豪である。」
西原借款で有名な西原龜三氏も各方面の名士に知己の多い大浪人である。氏は鮮鐵において經濟的意見によつて寺内首相に知られたのであるが、支那問題と財政問題とには、一見識をそなへてゐる。堂々たる著述もあり、最近東洋經濟新報に發表した日銀改革意見の如き大分反響がある。氏は他の浪人の如くその運動によつて何等求める所がない。手腕家で誇
断してゐるので、腹案を表せられてゐる。田中大將とは寺内首相との關係で元來親しい間であつたが、組閣以來そのやり口に不滿で、今では現内閣の反對派である。しかし民政黨には關係がなく、獨で突走してゐる。研究會の水野直子とは最も氣が合ふらしい。
大石正巳氏も今は政界の引退者だ燃え殘つてゐるが、死灰復た燃の人物となつてゐる。民政黨の運動で最近氏を總裁にかつぐものもあるさうだがものにはなるまい。某前勝人氏も今は浪人である。田中首相の兵衛は何かこの人を動かせる脚本製作中らしい。前駐英大使の本多熊太郎氏は外相の當てがはづれてバカに憤慨し政友會を脫黨してしまつたが、こ
の頃は床次氏の新黨に關係をつけ一方不戰條約問題で田中外相に一泡吹かせる積りか頻に畫策を入れ方に走らせてゐる。
なほ蔣總領等外相の如きも浪人といへば浪人である。田中外交を攻撃して、隨分民政黨に深入してゐる樣な浪人らしくなつたが、政友、大分浪人など、思ふものがない。
頭山滿翁には嫡上の外大小の浪人が東京に活動してゐるしその他國粹會とか鐵衛會とかいろいろの團體には國士達の如くである。これ等の人達が政界に如何なる寄與的活躍を示すか、又如何なる動作を示して風雲を捲き起すかは、御大典後のお樂みであらう。」（十月十二日）

妖鬼流血錄【57】
長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

美貌の怪盜（5）

『馬鹿ッ、海賊を渡世にしてゐる者が、唐人の子供なンか背負込んでどうするんだ……』
一同が船へ引あげた時、躍與を抱いてゐるおせんをにらみつけて源次は吐き出すやうに怒鳴りつけた。
『だつて可哀さうなンだもの……ご覧なさいな、こんなに和温しくしてゐるぢやないか……』とおせんはまたしても、躍與に頬ずりする。
『いけねえ、これから江戸へ歸つたつて、何時お用になるか知れねえ忙しい身體だ、足手まとひなンか持ちまはつてたまるもンけえ、海ン中へぶつ込んでしまひねえ……』と源次は決然といひ放つ。
『お前さんほんたうにそんな惡い料簡なのかい。盜みをしようが人殺しをしようが、これも渡世なら仕方がないけど、慈悲心や人情つてえものもすこしは持つてゐなくつちやア人間ちやアないよ。お前さんが、この子を海へぶち込むなら、あたしも海ン中へ飛び込んじまふよ……お前さんのやうな慈悲も人情もない人間といつしよに暮すより、死んじまつた方が、どんなにましだか知れやアしない、ものーおせん、ほんたうにざんぶとばかり飛び込み兼ねない見幕だ。
源次も呆れて言葉も出ない。
と、胡蘇姫の船から生き殘つた唐人たちが盛んに墜ちかけて來る種ケ島の彈丸が、源次の船を物淒くかすめる。屈つた時は構を明かさず、波濤萬里乘だしてから、始めて打明けて一味に加へた船頭たち、今はいつぱしの海賊になり濟まして、彈丸雨飛の間を物ともせず、陸の海をスイスイと艪音を揃えて胡蘇姫の船から遠ざかる。
『お前の鹽り者にやア俺らもあきれたよ、まアせいぜいその唐人のを可愛がつてやんなよ』
源次がこんな事をいつたのは、たつた今大それた事をしたばかりの海賊船が、胡蘇姫の船からずつと離れたところを、もう種ケ島の音もなく、晉都の商船が貿易港に着くそれのやうに、平穩無事の際だよ』
『なるほどねえ、からやつて落ちついた時に見りやア、可愛らしいもンでもねえや。躍與、躍與、唐人の化物にでも出られるといけねえから、せいぜいこの餓鬼を可愛がつてやるか……』と由三郎が微笑を浮べる。
『失禮なことをお云ひでないよ。この子は今日からあたしの子だよ餓鬼だなンて云ふと承知しないから……』
といつて、おせん、眠つてゐる躍與の頬を、チュウと音を立てて吸ふ。可愛くてたまらないといふ樣子だ。源次はそれを苦々しい顏をして見てゐるのだ。
おせんは、躍與の目、ちつと眠與の睫毛を瞶めてゐた。それから あらぬ方に向つて、その眸の瞳を見張るのだつたが、いつとはなしに、兩眼に淚が滲んでゐた。
『哭然、今日から男にならう……』といつたかと思ふと、俯伏しで、しくしくと泣き出した。
突飛なことを云ひ出したばかりか、人前で俯伏して泣くなぞ、おせんとしては、今まで曾つて無い事だから、源次を始め一同、呆氣に取られた。
子をして航行してゐる時だつた。
胡蘇姫の船から盜み取つた品は存外多額な物だつた。
夜が白々と明ける頃、源次、おせんを中心に、海賊一同車座になつて大仕事成功の祝宴を開いた。
『由三、お前あんな馬鹿なことをして、あの唐人が化けて出るよ』とおせん、眼もとをほンのり櫻色に染めて、にっこりと妖艶に笑ふ。
『姉御、止しておくンなさいよ。』兄貴をいふのは……、あの唐人夫婦がうらめしさうに私をにらみつけた海草味の悪い眼つきが、眼さきにちらつくやうですぜ……』と由三郎にはやつて死骸を擲いたものの由三存外臆病ものだ。
『ほゝほゝほ』
おせん、豪奢に笑ふ。そして、先刻の騒ぎに、亂れ放題亂れた鬢の亂れ毛を、婀さうに掻き上げ
『怖くなつたら、この子を可愛がつてやるさ。せめてもの罪亡し

人氣女優の美容座談會の記事が『主婦之友』で大評判

【美容座談會出席者 右より】
飯田蝶子さん
栗島すみ子さん
原光代さん
水谷八重子さん
森律子さん
河村菊江さん
八雲惠美子さん
（座談以外の方々）
田中比左良氏

美人となる
祕訣一切が公開された

▲人氣女優一同が集つて、お化粧や着附方に就ての座談會を開きました。その時の話題は次の如きもので、御婦人であるからには、誰方にもぜひ必要な、美容の祕訣ばかりでありました。『主婦之友』の十一月號には、その座談會の有益の經驗や面白い話の全部を、漏れなく發表したので、大評判であります。
▲これだけの方々が、一堂に集るといふことが既に珍らしいことであります。そしてこれらの方々から、次の如き有益な經驗談を聞くことは更に珍らしいことであります。この大評判の記事をぜひ御覽くださいませ。

▲何時までも若い方法……
▲自然に見える化粧法……
▲背を低く見せる方法……
▲背を高く見せる方法……
▲肥つた人が痩せる法……
▲時と場で變へる化粧……
▲美人になれる食養法……
▲恐しい鉛毒の退治法……
▲荒れ性の人の手當法……
▲美容を保つ睡眠の法……
▲洋裝の場合の化粧法……
▲和服の場合の化粧法……
▲着ぶくれせぬ紙肌着……
▲各人各樣の早化粧法……
▲一番有效な美身材料……
▲體の缺點を補ふ着附……
▲着物の色に合ふ化粧……
▲西洋の珍しい美容術……
▲月經の時のお化粧法……
▲美しく見せる歩き方……

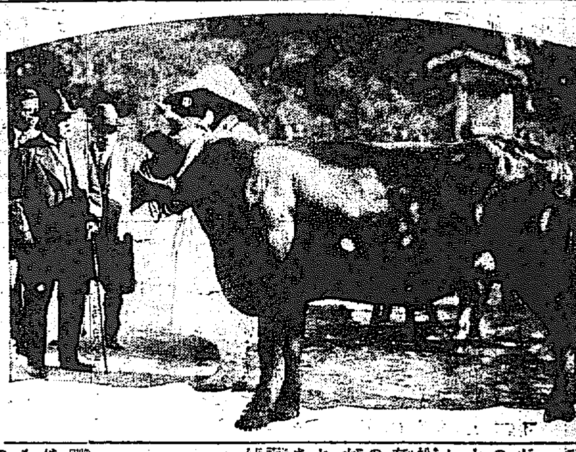
▲『主婦之友』の十一月號には、この外にも百數十種の重要記事が、發表されて大評判であります。至急にお求めくださらぬと、間もなく賣切れます。定價は平常號と同じで金五拾錢（送料）であります。雜誌店に賣切のときは本社へ……。
東京神田駿河臺（振替一八〇番）
主婦之友社

老總監を子供扱ひ
松の實を禮讃する 九十二翁と長壽問答

【金化にて和島特派員發】江原道視察に赴ける池上總監は山縣秘書官、中山警察部長並びに案內役として途中まで付きそのまゝ同行することゝなつた米田京畿道知事および地元の金化郡守その他一行を從へ

二十三日 正午金化郡廳の視察を了へ金剛山電鐵で金化驛に到着した。こゝで總監は本年九十二歳の老翁、同郡近北面僧谷里の李〓〓氏を引見して興味ある問答をした。多數の官民有志を接見した後この老翁は總監の前につか〳〵と現れた、白髪頭〓として壯者を凌ぐ元氣は到底天保七年生れ九十二歳とは思はれない。總監は溫顏を以て老翁に向ひ『あなたは九十二歳の高齡者といふがなか〳〵元氣でそのやうには見えない、長壽はお芽出たいことだ、なほこの上一層長壽を保ち社會公共の爲に盡して貰ひたい』といへば老翁感謝して『有難うございます、閣下は七十二歳ださうですが私から見れば未だ子供です、私には孫も玄孫もあります。私は松の實をたべるのでこの高齡を保つてゐます。私はまだ〳〵長生きして仕事をしなければなりません』と總監を

子供扱ひ にしたのは愉快だつた、この老翁は面積五十町步の〓〓に松を植栽しこれから毎年三十石の松の實を收穫し地方の名產として內地へまで行つてゐるさうで松の實の老人といへばこの邊では有名である。翁は大正四年には總督府の功により金盃を又同十五年には大日本山林會から功勞章を授與され又總督府からも二回表彰されてゐるさうだ、なほ總監は老翁に對し記念品をおみやげ品を贈り地方人を感激せしめた



總監の健脚
一行を驚かす

【長安寺にて和島特派員發】內金剛にある長安寺表訓寺其他の名刹は二、三十名の雲水が參籠してゐる建物は千年の昔三韓時代の興隆のあとをしのばせるものであるが總監は一ヶ寺毎に說明を求め仔細に視察現時佛教界の根本問題の解決者として〓〓によつて解決したきものであると宗教の力によつて〓〓〓ところあつた、總監はやゝもせば山路を下りて險阻な山路を徒歩してその健脚に一行を驚かし表訓寺をあとにして溪流にそひ登ること十余町萬瀑洞を溪流に迫り溪流に〓を施し或は細となり或は溪となりつて千古の色をたゝへてゐる萬瀑の絕景にたどりつき中食を摂り休憩の後ら更に白雲臺下まで登り殆ど內金剛の大部分を踏破して下山、更に長安寺の人參畑を視察して午後五時半ホテルに歸つた。總監は元氣旺盛にて廿五日朝八時半再び自動車で山を下り途中長陽面事務所を視察七里の面を突破しつゝ昇の山路を登り外金剛に向ふ廿五日夜は溫井里ホテルに一泊翌日外金剛の名所勝跡を視察する豫定である（寫眞は長安寺を見る池上總監……總原にて）

京城の人の流れ……
中心は南大門通
本町中心の時代去る
四年目の交通量對照

京城の人の流れを調査するため、先に京城府都市計畫係は京城醫專學校生の後援を得て第二回交通調査を行ひ、府內八十ヶ所の交通調査所を設けて、詳細に調べたが、大正十三年第一回調査で最高の四大門通りの二萬餘人が九千人に減じ同方面の交通が激しく寂れたのをみる由が出來、本町一丁目が第二位であつたものが四年目の今回の調査で第三位におちてゐる人の流れの一番多いのは

南大門通 りでこれは前回は第六位であつたのが一躍して一位となり二萬五千人といふ最高を示し、本町二丁目が一丁目よりもいちじるしく交通量を增加してゐる、この外郊外方面では四年前の二倍以上に增加してをり、今回の調査で交通量の

最大中心 であつた本町一、二丁目はその位置を南大門通に移して南大門通りは京城府內外にわたる交通機關の大中心點である事が判明した、この交通の流れは新龍山および麻浦より京城中部に流れてくるもので第一の流れは南大門通より本町に流れ、第二の流れは南大門通より鍾路に流れ、第三の流れは南大門通より黃金町に流れてゐる從つて四年前の本町中心の交通現象が漸次南大門通り及び黃金町鍾路通り及び太平通にあふれつゝある現象を示し

交通系統 が漸く新京城の新地人街中心の京城がより大なる京城に延びゆく京城および郊外に聯絡を有する重要なる箇所が顯著になつてゐる事が判明した、これを時間的にみると午前六時より午後六時に至る十二時間中でいはゆるラッシュアワーともいふべき交通量の最も大なるものはさすがに京城は

勤め人街 であるだけに出勤と歸宅の時刻で、午前中では八時から九時を最高として十一時より十二時これにつぎ、午後は四時より五時を最高として三時より四時これについでゐる、最も僅少なのは、午前六時および七時、九時乃至十時、午後は一時乃至二時、正午乃至一時で交通方向は

午前中は 本町通りは西向きが多く、午後は東向きが多い漢江通りは午前中は北向きが多く、午後は南向きが多い、鍾路は午前中は東西相半してゐるが、午後は東向きが多く、その他郊外は午前中は京城に向ひ午後は郊外に向つてゐる

日本最初の乘馬道竣成

かねて明治神宮外苑から代々木を經て明治神宮參道に沿ふて工事中であつた日本最初の乘馬道はいよ〳〵完成し二十二日午前九時より閑院宮殿下の御臨場を仰ぎ竣工式を擧行した、寫眞は閑院宮殿下御愛馬に召されて最初の御試乘

火星からは返事がない
呼出が屆いて居ない

【ロンドン廿四日發電】ロンドン中央郵便局はロビンソン博士の請求により火星に對しセント、オルバン無電局より呼び出をかけたが何等の返事がなかつた博士はその原因の〓〓精神作用でこの呼び出し信號は火星に屆いてゐない事が判つたと發表した

解体輸送か
不時着陸の郵便機

〓〓連絡線山口に不時着陸した郵便機は修理の見込たゝず目下解体輸送の外なき模樣である

第廿師團旅團對抗演習
東軍の先鋒 臨津江を渡る
今拂曉に戰鬪開始

【開城にて 秋田特派員發】壯烈極まりなき第二十師團の旅團對抗演習の幕は、いよ〳〵廿五日午前六時半から上原師團長統裁の下に秋たけなはな汶山開城間地區で切つて落された、これより先、中村孝太郎少將の率ゆる

西軍 （平壤步兵第卅九旅團、騎兵第廿八聯隊一ヶ中隊、砲兵第廿六聯隊一ヶ大隊、工兵第廿大隊一ヶ中隊、飛行兵一ヶ中隊を以て編成）は主力を統率し汶山西方高地に據り作戰上最も重要なる臨津江左岸地區に〓〓し東軍の〓〓散在する虛に乘じ一擧に攻擊敗退せしめんとする中村旅團長の決心により兵を東進せしめ旅團長も廿五日開城へ（開城西方地區）まで陣を進めてゐる。これに對し仙波安藝少將の率ゆる

東軍 （龍山步兵第四十旅團、騎兵第廿八聯隊一ヶ中隊、砲兵第廿六聯隊二ヶ大隊、工兵第二十大隊一ヶ中隊、架橋材料中隊、飛行兵一ヶ中隊、第一便鳩隊）は廿五日すみやかに臨津江を渡り南下しくる敵に對し臨津江右岸地區を先占し長湍附近に陣地占領、京城および交通方面にある主力の臨津江を渡るに便ならしむるべく、仙波旅團長は先遣隊として步兵第八十聯隊一ヶ大隊、騎兵一ヶ中隊、工兵一ヶ中隊を列車で輸送し旅團長自らも廿五日夜汶山に到着し、なほ砲兵一ヶ中隊を強行せしめ敵の意表に出ようとしてゐる、演習開始の命令

兩軍 に下るや東軍は直に臨津江を渡り西軍の機先を制しなほも汶山を午前七時頃より兩軍の斥候戰がはじまり戰鬪は漸次氣分をいやが上にそゝりはじめ、開城、長湍中間地區で大遭遇戰は今やまさにはじまらんとする形勢となつた、なほ東軍の先遣隊は全く西軍の豫想だにしないところで、本演習は當初から機先と趣きを異にして居り軍部ではその成績を期待してゐる

徽文の盟休
一年生に波及
昨日要求書を提出

京城徽文高等普通學校盟休事件は更に擴大し廿四日に至り一年生百九十三名中乙組を殘した甲丙丁の三組は學校當局に對し三通の陳情書を提出すると共にその要求の貫徹するまで盟休することを申合せた右要求は三、四年生がさきに提出した要求の支持、および教師二名の排斥である、然るに乙組は申合せの際階級のため加盟しなかつたので一年生全部の步調一致せず廿五日朝約半數は登校授業を受けてゐる學校側では盟休の總崩、さらに一年四名、二年一名を退學處分に附した

十五名は放還 六名は引續き留置

鍾路署に留置中であつた徽文高普三年生廿一名中十五名は廿四日夜學校長に引わたし、殘る六名に對し嚴重取調べを續けてゐる

生徒製作品展 於義洞公立實習學校では二十八日（日曜日）午前九時より四時迄同校生徒によつて製作せられたる製作品展覽會を一般公開すると

眞相は一切知らぬ
任意の出頭だ
金塊事件に絡んで
セミヨノフ氏けさ京城通過

セミヨノフ氏をめぐる金塊事件は朝鮮から沿海州地方で逮捕された長岡氏もその關係者の一人として司法當局の召喚をうけたなど世人の注視をあつめ事件の推移に深き注意のはらはれてゐる今日、その金塊の所有主セミヨノフ氏は神戶檢事局の招電により通譯山田部氏を同伴して大連から朝鮮經由二十五日朝京城通過彼地に向つたが車中氏を訪ひその眞相を質すと『私は幾度も辯明してゐる通りあの金塊事件については何事も知らぬ。今日人と違つたその事實を聞き今更の如く驚いてゐる譯である、神戶檢事局の通電には是非出頭せよとの事はなく私に餘暇があるなら參考人として來てくれとの事でいはゞ任意出頭だ。殊にあの問題は最初は非常に簡單で即ち、金塊事件は全部黑木少佐に讓渡し從訴中の處その間に色々な人物がはいつたので複雜になつたまでで私個人としてはさう重大には考へて居ない、近く解決さるものと思ふ』とて氏は何事も熟知せぬ態であるが次ぎに氏の現境を問へば「ニェッコリ」として

今何事も云へぬ だが現在のソヴェットロシヤは、六十萬人の共產黨員によつて專制政治、否、探偵政治が行はれてゐるがこれは決して永續する見込はない、先頃行はれたハルビン領事の更迭等之を如實に說明してゐると語つたのみであつた（寫眞は將軍と呼ばれた時代のセミヨノフ氏）

稚内の大火災
既に七百戸を燒き 鎭火の見込立たず

【札幌廿五日發電】稚内町不盡通り中通り北濱通りの目拔きの要所は今廿五日午前四時より火災にかかり目下延燒中である暴風雨中とて消防意に任せず午前二時までに七百戸を燒き今の處鎭火の見込が立たない

バスに電車の追突
乘客には故障なし

廿五日午前九時廿分頃府內鍾路岡崎町十三番地で光熙門を發した新龍山行電車（一四四號）は並行に走つてゐた府營バス（一〇二號）が乘客のため運行をゆるめた調子にバスに追突したが乘客に故障なく僅かに車體に多少の毀損をうけたのみ、詳細は龍山署で取調べ中

平壤機不時着陸
搭乘者は無事

【平壤特電】廿五日午前十一時平壤飛行第六聯隊第三中隊所屬機長は第六五〇號に搭乘し平壤附近の諸山飛行場を飛行中發動機に故障をおこし同里に不時着陸したが機體の一部を破損したが搭乘者は無事

城大最初の卒業生の就職
學校その他の目標へ
學校當局で斡旋

京城帝國大學法文學部では明年三月第一回卒業生を出すのであるが不景氣の時節柄その就職については第一回の事ではあり學校當局も初めてなら就職口を安くしてそれが大衆になつて奔走してゐる、最も懸念となるおそれあり、しかも〓〓は當世の風が吹きとばすし、學校當局もこゝもとしばらく頭を惱ましてゐる、文科の方は、大體において教員志望者で、鮮內だけでは學校數少きため道學務課長の名において全國の各中等學校に向け依賴狀を發したがとに角學校も生徒も幾分は試驗苦と一しよに就職苦に惱んでゐる、法科の方は大部內地よりも朝鮮滿洲に就職希望者多く〓めてゐる

刑事と格鬪
大風呂敷を抱えた男

二十四日午後十一時二十分京城府黃金町二丁目路上を三十位の紳士が大風呂敷包をひつさげて行くのを本町署山口刑事が發見し不審に思ひ誰何したる所『安田銀行員だ』と答へ言葉が不審なので本署に同行をせまつたところ同人は〓〓行くなら拘留の上で來いと大聲し取調べは自分の家で充分だ家に來さへすれば自分がどんなものかすぐわかると山口刑事をともない花園町のいはゆる自宅に向つたが花園町赤城の路次に差しかゝるや同人は風呂敷包を投げ棄て矢庭に逃走を企てた。山口刑事は直に追跡しまがり角で賊に組つき格鬪のすゑやうやく逮捕したもので目下本町署で取調中であるが此の者は山形縣西多川郡福井村大字小國生れ佐藤義四郎の次男吉田三吉こと佐藤義作（三三）と云ふもので大風呂敷の中には衣類等數點が入つてゐた、同人は衣類の出所については陳情にも口を緘じて自白しないが本町署では嚴重取調中である

久原遞相の脅喝犯人
二名を檢擧

【東京電話】警視廳は二十四日市外荏原町〓〓山伊助（三〇）市外〓〓町蛭子三郎（三〇）を檢擧取調べを行つてゐるが事件の內容は今春總選擧に久原遞相が出馬するや久原氏の阿片密輸なる浮說を流布して脅喝を行つたもので、從く遞相に迄累をおよぼさんとした事件に付き首犯とみられてゐるものである。即ち兩名は元久原鑛業社員大村滑〓（三〇）が大正十四年久原鑛業取締役中山壯太郎氏から三十萬圓を借受けて上海に阿片を密輸入し二十五萬圓をもうけたことを知つた上海大東會員は大村を脅迫して五萬圓をまきあげると共に久原房之助氏の阿片密輸入問題に擬製捏造せしめたる事件があつたが猫山蛭井はこの問題を利用して久原中山兩氏を脅迫してゐたものである

光榮の獻上品
井坂事務官京都へ向ふ

【釜山特電】畏くも京都にて擧げさせられる御大典に朝鮮から獻上の庭積机代ものの海のさち、山のさちは廿五日釜山着の井坂事務官が奉じて釜山埠頭より京都へ向つたが朝鮮各道から大嘗祭の捧げものとして選ばるゝの光榮を荷つたものは全南黑小豆五合、慶北の林檎十五個、咸南大豆五合、慶南の乾柿十五個、京畿米一升、江原道の栗五合、小豆一升の各品で何れも獻上の榮譽に浴した當業者が精誠を盡くして選んだものであるから申分ないのばかりでこれを瀟洒な白桐の箱に收め廿六日京都の大禮使長官に引繼ぐ筈、同事務官は謹んで語つてゐた

メリヤス 學生服 作業服
名古屋市西區葭町一
今枝商店

庭球戰と野球大會
運動具商會主催で

京城運動具商會では御大典記念全鮮野球庭球大會として本シーズン最後を飾り全鮮の強剛各實業チーム並に俱樂部チーム等多數參加して盛大に意義ある本年度最後の野球、庭球戰を開催することになつてゐる開催期日は來る十一月一日より四日迄で一般出場參加申込は同商會宛十月三十日中に申込めばよいのである、全鮮斯界にかくれたる勇者の活躍すべき好機を與へられた同大會は期待と趣味ある試合に了ふことであらう尙野球大會規定は左の如くである

▲試合規定一般野球規則に依る ▲表賞優勝旗を授與し持ち廻りとす尙メダル其他副賞を授與し ▲試合球は大學リーグボールの事▲申込期限十月卅日中の事▲申込方法は申込書に各チームメンバー氏名を記載すること▲場所鐵道球場又は京城グラウンド

▲御大典記念庭球大會規定は左の如し

▲會場京城運動場又は京日コート▲試合方法個人戰▲試合規定改正ルールに依る▲試合球丸𢈘ボール▲表賞野球と同一、▲申込期限十月卅日中迄

山崎孃追悼會

啓星女學院では廿七日午前十時から故山崎寡日孃の追悼會をフランス教會で執行する

電車に衝突して重傷

廿五日午後一時四十分頃龍山發光熙門行きの電車（一二九號）が黃金町車庫前を疾走中、府內黃金町二丁目卅五建築請負大庭佩作（三〇）はこれをこさぎらんとした際電車にふれ頭部に重傷をうけ植村病院にかつぎ込まれた

德敎振作
馬野府尹通達

學校教員の服務、德教振作方についてはさきに總督より訓示を發したが、馬野京城府尹は廿五日京城府內における公私立初等學校長に對し德教の振作に關して左の如き通牒を發した

今回學校教員の服務及び德教振作に關しては總督より訓示相成りたるに就ては之が周知方に關し御配意の事とは存ぜられるも此の際各學校に於ては該訓示の趣旨に基き校規の振肅校風の作興に關し夫々具體的の方法施設を講じ協力一致之が勵行に努め其の成績擧揚を圖り以て教育の効果を全ふする事に遺憾なきを期せられたし

西部第一青年團
廿七日發會式

御大典記念事業として京城府竹添町有志が主唱となつて附近町洞に住む青年百餘名に對し講習の準備すでに成つたので京城西部第一青年團として廿七日午後二時から同町內長興普校講堂にて盛大なる發會式を擧行する事となつた、同團は團員の增加につれて第二、第三、の分團設立をなすはずである

京日運動號 朝鮮神宮記念號出來

這般の第四回朝鮮神宮競技に關する凡ての競技に對し夫々專門の名家が詳細な批評を初め大會の寫眞は洩れなく掲載した外時節柄狩獵の手引き東都六大學リーグ戰評等興味ある記事が滿載されてゐます【定價一部廿五錢本紙發賣店最寄書店にあります】

中風病
如何なる永年の難症も藥效の卓效あり〓〓申込あれば無料で〓〓す
栃木縣〓〓市外小山 普光山本坊

責任請合
總督府認可
大阪府認可
リン病ニハ
十日藥
慢性急性淋症のリン病セウカチにて年々再發に苦勞する人
如何にキヽメあるか是非一度試みられ

五淋白濁 一瓶斷根
價表 慢性急性用 特製 十日分 金參圓五十錢
本舖 大阪市東區內淡路町二丁目 限田春日堂
振替大阪四一七三〇番 電話長東一三三六四番
全國到る所有名藥店にあり

大連で一番確實な委託問屋は
海陸物產 漬物類 諸罐詰
委託賣買卸問屋
大連市東向二丁目一九
毛鶴森次商店
電話二一〇三二番 振替大連四七〇八番 電略ツル又ハ(ツ)

株式會社 增田屋商店
仁川
京城

鋼鐵 鉛管 土木建築材料
パイプ 附屬品 工業用付屬品
釜山府幸町二丁目
角野商店
電話長二三三番 振替口座京城二三〇番

內科胃腸科 小兒科 神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二二七四番）

最新藥種商講義錄
詳細規則書は往復葉書で申込次第送る
東京市本鄉切通坂町五 專賣所 宮澤書店

四ヶ月修了
▲何人にも藥種商になれる
▲無手數料で受驗が出來る

立身出世を望む人は來れ！
一家の平和と繁榮とを希ふ人は來れ！
修養全集
講談全集
心ある人悉く贊同
日々申込山の如し
盛況！大盛況！
重版！又重版!!

紳士的副業
某會社の事業にして官衙會社に勤務しつゝ時間外に爲し得る紳士的副業紹介す（收入多大採用者に限りあり）希望者は午後六時より九時迄の間に左記へ來談の事、地方駐在自由
京城本町二丁目九 田中友吉

幼兒の冬の衛生……上

池田病院長　池田季雄氏講演

私の話は頭がどこにあるか尻がどこにあるか分らない話でさぞお聽きにくいだらうと思ひます。總てこの育兒の基礎といたしましては營養、發育および教育、いはゆる躾け方この三つが最も必要であります。育兒の基礎なり營養なりについては先程七條博士より詳細なお話があり又鑑査の結果につきましても詳しいお話がありましたので私は衛生……これから寒くもなりますから、お子さん達の冬の衛生について二三お話し致そうと思ひます

◇

衛生といふものは、口にいふのは易うございますが、さて實行となると、なかなかむづかしいものでございます。今私が御話しする事は皆さんはとくに新聞や雜誌で御承知の事ばかりと思ひますけれどもこれはさつきまをし上げた樣に醫者には耳を塞して聞かなければならないといふことは誰でも分りきつた事ではありませう。然しこれが實行が出來ないのであります。この分りきつたことの二三の事についてこれからお子さん達が成るべく御病氣をなさらない樣にいはゆる保健について御注意を申上げたいと思ひます。」

◇

第一番に部屋のことですが、これから寒くなりますといふとお子さん達は今までの樣に外へ出てピンピンお遊びになることが出來ずどうかといへば外出するといふとが少くなり部屋の内に閉ぢ籠りがちなとが多くなろうと思ひます。

◇

そこで注意しなければならんのは弱いお子さんにとつて室内のほこりが悪いだらうと思ひますなぜならばいろんな黴菌を含んでをりますからほこりを除けるといふとは大人達お子さんにとつて必要なことだらうと思ひます。それに比べますと外國の家屋なんかは能く拭き掃除を致しますので室内の塵埃といふのが少い、然るに日本家屋は大概ほこりの數が多いのであります。

◇

夏であれば明けつぱなして掃除をするといふこともありますけれども、これから先は、明けつぱなすといふことも一寸出來ない、それに掃除なんかも溜り勝になる爲に自然ほこりが室内を充滿するのでありますから惡い黴菌なんかは外よりも室内の方が多くありますから余程氣をつけなければならないのであります

◇

それを防ぐにはあけつぱなしで出來るだけ掃除をする面倒をみる必要があります。そして掃除する時にはなるべくお子さんを避けさして塵を吸はせない樣にしなければなりません塵が澤山あればあるだけそれだけ病氣になる可能性があるのですから絶對とまではいかないまでも成るべくこれに近い樣によく掃除する必要があります

古典舞踊の技巧

藤田、堺の舞踊に就て

元帝劇宣傳部長　永田龍雄

日本の新舞踊藝術はまだ幼稚なものである、が、石井漠君や高田雅夫君と共に我國においてどこへ出してもはづかしくない舞踊藝術家は誰かといへば、わたしは藤田繁と堺千代子嬢のこの一對を他に推選するに躊躇せぬものである最新東京には新進舞踊家が多く進出せんとする傾向であるが、ほんとに、泰西の古典舞踊の技巧を緻密にして、舞踊藝術の本道をたどつてゆく人物が少いことはなげかはしい事である。」

藤田と堺の二人はその古典舞踊の基礎を忠順にたどつて出發した人だけに技巧の點にすこしも危げがない。堺の爪先舞踊の技巧などは、日本としていま彼女の肩に並ぶべきものは二、三をおいてないといつてもよからう、この二人はエリアナ、パヴロワにはじめ師事してロシア舞踊の技巧をまなび後に高田雅夫について舞臺上の豐富な體得をしてそれから獨立をしたのだ。

藤田繁の藝術を認めた人に市川猿之助がある、高田雅夫の踊つた舞踊公演第一回が燒けぬ前の演技座で三四年前にあつたことがある、その時わたしと猿之助と東京の山村舞花とが偶然落合つた、そして猿之助は、――（あつ藤田といふ舞踊家はすばらしい腰にネバリがあるね、そして堺はつてゐるね、あれはいゝよ、あれは將來があるよ）

から猿之助にいつた、舞花もわたしもそれには一言もなく「うむさうだ、まつたくだ」と合槌をうつた、ものだ、猿之助がほめるまでもなく、藤田繁の舞踊藝術に磁力的な、ほんとの『舞踊藝術』をもつて居る。これはちよつと見逃して現在日本にはない彼獨特のマンツイナー型性的藝術だ。

それに藤田は人物としても舞踊家らしい優美な性格をもつて居る日常の言語も行動も美しき趣味を所持してゐる、人間として紳士……ジエントルマンライク……である、これは敬服することだ堺嬢も江戸ツ兒らしい意氣地と張りのあるよき藝術家である、閨くて徹なる性である、故人の高木徳子門下として師の名をはづかしめぬ藝術家になつたことは謳すべきことゝいはねばならぬ。

このよき一對がいま朝鮮にゆかうとしてゐる、どうか惠まれたる旅をつゞけたく思ふものである。

藤田繁と堺千代子のロシア舞踊

梨花の音樂會

プログラム

梨花專門學校音樂科主催の秋期音樂會は明廿六日午後八時から公會堂で開催されるがプログラムは左の通り

第一部

一、合唱……グリークラブ
二、ピアノ連彈　金師羅嬢　金恩賢嬢
三、ソプラノ獨唱……ベーカー嬢
四、バイオリン獨奏……大山勇之助代
五、ソプラノソロ……李恩羅嬢　伴奏　金永煥氏
六、合唱……音樂科學生

第二部

一、ピアノ連彈……孫愛恩女史　ヤング嬢
二、ダブルトリオ……音樂科學生
三、獨唱……安基永氏
四、バイオリンソロ……ブーツ夫人
五、獨唱……ドアメロン嬢
六、コーラス……音樂科職員　グリー倶樂部

えんけい

箏曲演奏會

十月二十七日午後六時より長谷川町公會堂にて龍山の箏曲師匠平中興子女史師會の生田流箏曲大演奏會を開催し尺八の大家佐藤令山、瀧口美楓、田村令晴、島原帆山、藤連山師等の賛助出演あるはず因に當夜の演奏曲目は

一、那須野、春の風、新雪月花、比良、金剛山、まゝの川、茶音頭、菊、夕顔、笹の露、さむしろ、千代見草、松竹梅、狐の嫁入、笹の露、里の曉

長唄六ッ和會

府内旭町二杵庵六佐津、長唄六ッ和會の主催により廿七日午後六時京城ホテルで秋季溫習會を開くがその番組は左の通り入場無料

鶴龜、晉妻八景、今樣菊月、猿舞、傾城、傀儡師、初時雨、綱館、岸の柳、鳥羽繪、勸進帳、秋の色種、多摩川

京龍館（廿六日から）▲新派劇「脫線」七卷小泉嘉輔主演、良子、中村英雄助演▲活劇『チヨビ髯七面鳥戰』全七卷▲時代劇『つるぎ』全八卷大河內傳次郎主演

サンドウヰツチ

◇……數種の作り方

ハムサンドウヰツチ　食パンを二分位の厚さに切り一對づゝにしておきます。次に一方には『バタ』を少しづゝ塗り一方には『ハム』の薄く切つたのを隙間のないやうに並べて合せ布巾をかけ輕い重石をのせ十五分位置きます。それを四角或は三角に適宜に切つて皿に盛つて出すのであります。

挽肉サンドウヰツチ　食パンを前と同じに薄く切り辛子を塗つておきます。挽肉を俎上でよく叩きつぶし鍋にバタを少しとかしその中に肉を入れ攪拌して胡椒で味をつけてよくいためます。肉が半いための時小麥粉を大匙に半杯ばかりつなぎ入れ良くまぜ合せてつけます。肉から出た汁と『バタ』と『メリケン粉』に火が充分に通つてよい加減の硬さになりましたならば『パン』の上にのせて辛子を塗つた『パン』とを合せて前の時と同じ仕方で揃へます。

胡瓜入サンドウヰツチ　胡瓜を薄く切つてそのまゝ鉢に入れ鹽にふり掛け芥子粉を微溫湯にてドロドロに溶いておき食パンを二分位に切り『ナイフ』の先でバタを塗り更に少量の芥子を塗り一方に用意の胡瓜を一面列べ並べて適宜の大さに切ります。

ジヤム、サンドウヰツチ　食パンを前の通りに薄く切り半分丈けに好み好みのジャムを塗つておきます。半分にはバタを塗つて前のジャムのと合せて適宜に切ります。子供のお辨當や來客用のお菓子とすれば高價の菓子よりも趣味があつて而も經濟であります

JODK　プログラム

十月二十六日（金曜日）

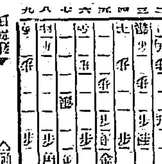
午前一〇、〇〇　氣象概況と各地天氣概況
同一一、〇〇　料理獻立と日用品値段
午後〇、三〇　家庭講座『季節お料理の話』京城第一高等女學校　井上ミナ
同三、四五　ニュース
午後六、〇〇　初心者英語講座　笠谷保太郎
同六、三〇　童話『釘假頭』　龍山中學校　三ケ尻浩
同七、〇〇　映畫物語『孫悟』　五月信夫　伴奏、中管樂部
　歌澤と小唄　唄　山口花子　三絃　西村美惠子
同八、〇〇　ニュース
同八、一五　歌曲　男聲四重唱、女聲獨唱、洋琴獨奏、短歌朗詠、長鼓
同九、一五　時報、氣象概況、プログラム發表

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　報知新聞社將棋所

平手先　▲三段　建部和歌夫（東京）　△三段　山口英雄（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒（▲建部氏　歩歩　△山口氏　歩歩）

△二二角成　▲同銀　△八八[illegible]　▲六四銀　△四六銀　▲三三銀　△六六歩　▲五五歩　△同歩　▲四四銀　△五四歩　▲五六歩　△六七金左　▲三五歩（以下次號）

（溝呂木七段講評）

（先手）二二角と交換して、八八銀と上るのは、手損んであるが八筋を守る意味から謂へば至當の手順である。（先手）六六歩と突くのは歩銀を壓迫する意味と五筋の守りとを兼ねた防手である。（後手）五五歩と突き棄てゝ、置くのは敵に一筋から攻められるのを避ける意味である。（先手）六七金左と上つたのは、敵銀を壓迫する含みであるが、駒の連絡がなくなるから面白くない。此處は直に一五歩と端から挑戰する處である。（後手）三五歩と突く手は良い手である。（つゞく）

救ひの船クラシン號（10）

我等の勇士 船上に救はる

熱き接吻を交す

救援隊長　サモイロウィッチ氏手記

クラシン號は飛行機を偵察した。遭難者はキャプテン、ソーラと和蘭人のワン、ドンゲンの二人であつた。飛行機によると『われわれは食糧品も多くて元氣だからビリエリを先に救つてくれ』といふのだ。『食糧は充分か。何日分ある』『三十四日分は大丈夫で元氣な』遭難者の無線であつた。

『それではビリエリを救つた後によるから待つてゐてくれ』と僞地點に急行した。それから七時間の午後七時十五分。『ビリエリは少し東の方によつた』といふチタデミラノ號からの無線を受けた。クラシン號はその地點に差しかゝつてゐた。北緯八十度十一分、東經廿九度十五分。マリアーノとツアピイにおける隣な殘留者が發見されてから一時間、レグゼン氏が右舷にあたつて遙か氷上に人影を見出した。

◇

『人がゐる』當直士官が叫んだ。數分後には難破した飛行機、テント、一團となつた人間の影。總てが明かであつた。クラシン號の人々は第一の殘骸と同じく歡喜の絶頂に達した。すつかりお祭り氣分になつた一人の火夫は躍り上がりの拍子に永久にさがし得ぬ聲をさがし得た千歳の際に迎へよつて私の耳元で『とう／＼見つけた』と如何にも不審さうに叫んだ。」

◇

間もなくクラシン號はビリエリの氷山にピッタリとついた。私等は一緒となつて救命子をおりてゐつた。昇降機に向つて一番先に飛んで來たのは愛嬌のいゝ好漢のセリウ・エリであつた。つゞいてベユーウ・ネブ教授、トロイアニイ技師、チムオネ無電技士が見えた。一同互ひに熱い接吻をかはした。ラヂオ係のピアジイは最後のラヂオを打つてゐた『クラシン號が近よつた。そしてわれわれは救はれた』それから一同に向つてラヂオ機を叩きながら叫んだ『すべてが喜劇で終つた』

昔を今に走馬燈

時雨音羽作　神保朋世畫

みたやみせたや
昔の姿
くんでつきない
眺めて飽きぬ
影をうつして
走馬燈はまはる
『とても素的だ
面白い』
『講談全集は
おもしろい』

泣いて愛馬に
わかれる太助
笑うて命を
なげ出す長兵衞
膝を叩けば
走馬燈はまはる
『とても素的だ
面白い』
『講談全集は
おもしろい』

伊賀の水月
きらめく光
肥後の駒下駄
勇士の涙
くるりくるりと
走馬燈はまはる
『とても素的だ
面白い』
『講談全集は
おもしろい』

みせたみせたや
昔の姿
筆のいろどり
湧きたつ興味
みんなきてみよ
走馬燈はまはる
『とても素的だ
面白い』
『講談全集は
おもしろい』

世界獨歩の消化酵素

タカヂアスターゼ

タカヂアスターゼは單に澱粉消化酵素のみに止まらず蛋白、脂肪等の消化酵素及ラブ、エレプシン、レチターゼ、フオスフアターゼ・ズルフアターゼ、イヌラーゼ、ヌクレイナーゼ　等多種酵素の存在發見せられ益々聲價を高めつゝあり

適應症　(1) 消化不良に因する總ての胃腸疾患　(2) 無力性胃弱者……(3) 結核其他慢性病者、重病恢復期等苟も食慾を亢進せしめ、消化を佳良ならしめ榮養の增進を欲する凡ての場合に賞用せらる。

包裝　末、錠、强壯酒等各種　―詳細なる說明書あり　御申越次第進呈―

東京室町　三共株式會社　大阪、臺北、紐育

小鳥　内外諸鳥、飼料及附屬品御小賣　京城明治町二丁目　牧野小鳥店（電本三五〇八番）

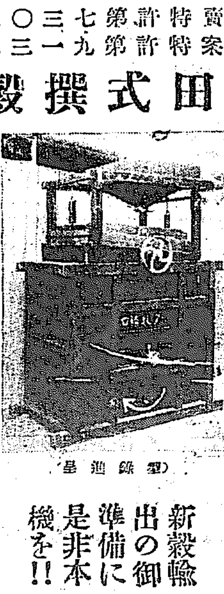
京城府長谷川町四十七（備前屋旅館前）
内科外科　接骨科　X光線科
稻垣醫院
稻垣友三郎　古山利二郎
電話本局三九一九番

專賣特許第七三〇五號
新案特許第九一三五號

笹田式撰穀機

▲籾！玄米！石拔に▼

二大特長を有するは本機をおいて他に其の比類無し



新穀輸出の御準備に是非本機を!!

理想!!研究!!苦心の結果愈々完全無缺の本機に御下命を！

撰穀機農具一切製造發賣元　釜山府榮町二丁目　笹田商會　電話二一四二番

慶南江景における 米穀大會舌戰記【九】

◇……雄辯家銘々傳

議長振りを見る

自然中、米氏が聽者の所へやつて來たから半打した議員は少し目を細めいではゐません、かう言ふ譯そう聞へばそう聽取れぬ譯がないでもなかつた。議長の肖像に聽く激ふてゐるえみ、それも誰かの應對中は口だけをかたく結んでゐたとしても彼の目だけはいつも笑つてゐた。しかしこゝに彼の身上があるともいへるのではなからうか。彼の議事の鈴定振は、どこかにおどけたやうな冗談混りの處があり、從つて水も漏らぬ靜かさとはいへないであらうが、それでゐて進めるだけの議事は大した不滿も買はず、大體において割りなく進めて行つたのを見ると、議長をつける程の議長ではなかつた。

やり辛かつた點

否、議長職を垂や角いふ前に彼の立場といふものを考へてやる必要がある。ついで朝鮮側は北五日正午仁川府に會議所に參集したが、何れ遲くとも會議所に回答するはずであつた。かくて仁川側出席は京城側に比し、解散の際下げ提議に賛し、四分の値上げを申合せたは反對に五分の値上げを申合せた事で、右の問題は目下の所難航で、解決を認めない有樣となつた。

ここは勝手な點も吐けやらといふもの、議院の一般部長職には荷が勝ち過ぎて責任が折れる所もあつたのである。（以下略）

ある地方の部長と議長一氏の前には、舍利計議長、副議長を始め雄辯揃の三非議員や東萊議員といふやうな、議事にも勝れた者の錚々たる中に彼は立つてゐたのであるから、少くとも朝鮮の大局から見ればこのやうに見えるのも當然である。

彼の迷彩色

こゝにおいてか、議長たる彼の天性の諧謔味の中に自分の活路を見出さざるを得なかつたのではなからうか。これは少し酷評かも知れないが、彼の興味をおびた語調はいはば彼のカムフラージでもあつた譯だ。然らば、彼は終始カムフラージの中に隱れて心中恬悅たる議長振のみを見せたか、といふとさうでもない。時にはなかなか辛辣な味をやつた。少しく彼の面目の一端を見せた。（以久平）

朝鮮で初ての 地下鐵に競願

南大門から淸凉里迄
朝鐵と京城鐵道で

京城府中を縦斷する地下鐵道敷設に關する出願の敷設はかねて京城電氣、朝鮮鐵道、京城軌道等の各會社に於て計畫されてゐたが、今回朝鮮鐵道は九月末日鐵道局に敷設申請書を提出した。然るにこれより少し遲れて京城の有力者側で京城電氣會社の社長堂々たる大倉、小大郎氏等の發起にかゝる京城軌道（資本金六百萬圓）の發起人總會を開いて同じく地下鐵道敷設を出願した

朝鮮鐵道の分

京城驛を起點として蓬萊町、南大門通りを經て鐘路通りから東大門に出で、これまで地下鐵道であるが、東大門から淸凉里まで地上線の豫定であるこの總マイル數は四マイル九分で、鐵道は複軌の四吹八吋半。この總經費九百三十萬圓の豫定である

京城鐵道の分

京城驛を起點として蓬萊町より南大門、太平通りから淸溪川に沿ふて東大門に出る間を高架線とするもので、更に東大門から淸凉里までは地上線に十る計畫である此總マイル程は四マイル九分あるが朝鐵の建設費九百三十萬圓に比べて百五十五萬圓少なく七百七十五萬圓の豫定である。而してこれが認可を得れば直ちに資本金六百萬圓で京城鐵道會社を創立することになつてゐる。而してこれは電氣として金剛山電氣から受電する目論見である

經費が多いので 果して採算可能か

人口の密度が少い

京城驛から淸凉里に出る地下鐵道施設は朝鮮鐵道の地下線と京城鐵道の地下線と高架線で少なくも兩者の競願となり、總督府では目下慎重調査中であるが、何れも相當の資本を要するものであり、これが認可されるか否かは目下の所未定で、鐵道局の認可がなければ認可かの競願で、一歩も出ないが、地下の所見では難しいといはれてゐる。しかし總督局の認可が今の所では認可されない見通しとなつてゐる。

これは地下鐵道は一マイル當たり百萬圓、地上線は一マイル數十萬圓の豫定であるに對し京城電氣は金剛山電氣から受電して電車とし經營費も地下線と高架線の總合であるが一マイル當たり三百萬圓、地上線十萬圓で即ちより一マイル百萬圓以上で見積られてゐるが、恐らく朝鮮側の一地域として現在の人口密度では採算がとれるか否かも疑問視されてゐる。しかしいづれ認可されるか或は全然不認可に終るか、朝鮮として朝鮮では初めての試みだけに全く無見當で、その成行きは頗る注目されてゐる。兩者の出願内容は左の通り

仁川の解貨 解決困難

西崎案を一蹴

［仁川電話］仁川放送政府では、さきに全鮮六十七ケ所の電氣會社で取引

全鮮電氣計器數

金鮮六十七ケ所の電氣會社で取引に使用してゐる電氣計器數は、最近の調査によると三萬二千三百八十個で、過去一年間に三千九十三個を増加したが、本年四月以降九月末までに遞信局電氣檢定所で受理した電氣計器の檢定申請數は四千七百八個この手數料一萬五千九百四十七圓に上つた

大興電の 電氣料金認可

大興電氣會社から申請中であつた電氣料金改正は認可された

金解禁見越して 國債市場崩れ込

甲五分利漸く九十圓臺を支ふ

［東京電話］金解禁見越しにより恐怖と懸念から國債市場は遂に二十五日低落の一途をたどつてゐるが二十五日前場は依然安と相まち又もや崩れ込み甲號五分利は九十圓臺と支へたのみで第三、五分は八十八圓臺に落ち各號とも三五十銭乃至七、八十銭方惨落した

生糸は 賣買双方脱台

米國は一時下火

米國の觀察と相俟ちつゝ少で遲々としてゐた生糸は依然として來た生糸は漸次として來た。米國では大統領選舉を控へてゐる關係上、一方同國の觀察を取り頃ては政策及び税金問題等を案じて結局百貨店やデパートメントストアー方面の買手が控へ氣味濃厚となつた結果であるが、しかし淸濁および神戸における在荷の減少も見逃せない事實で、最近の出廻り豫想百萬梱に對し實際には九十萬梱に過ぎず、しかも最近前年同期に比し四千梱の減少を示してゐるので、賣手も安値には手放さず買手も右の事情から見送り氣味となつてゐる。從つて現在は双方の見送りで自然仲値んでゐるが下値はそう見ないものとの觀測も有力視されてゐる

京畿米は 品質が良好

歩止りが多い

京畿道一圓よりほつく新穀の出廻りがあるが品質頗る良好で、乾燥も十分であり、粒も揃つて申分のない出來秋である。しかし肥料に於ては旱害と早枯や念は惡れぬ模樣であるが熊米等とし不は昨今原料が安値から一圓五十錢方も昂騰したのに拘らず歩止り八斗七升から九斗といふ近頃にない好成績なので夕トへ原料高でも採算は十分引合ふ模様である

旱害影響で 水利熱が旺盛

工事代行増加す

鮮内の水利熱は今年は旱害のため一層熾盛となつて來た、今九月末日以降土地改良會社の手で代行契約の成立したものは左の如く五千六百七十餘町歩に達してゐる。内譯左の通り

平北三橋川水利組合（面積五百五十町歩（十月一日工事監督代行）成北咸鏡江水利組合、面積一千七百六十二町歩（十月十七日設計監督代行）平北鶴光水利組合、面積二百五十九町歩（九月二十八日工事監督代行）京畿道金浦水利組合面積三千百町歩（十月十九日測量設計代行）

東拓の檢見成績

旱害の所もある

新米收穫期になつたので、東拓では目下全鮮に亘り各支店から何れも檢見中である而して京城管内は京城以北はすでに終了し數日前京城以東安城、水原方面の檢見も終つたが成績は水原、安城方面は旱害を最も激しく受けた地方だけに、品質不良を覺悟されてゐる。なほ全鮮の檢見は十一月上旬までに終了する見込みである。と

金銀その他の出廻り状況は依然と見られるまゝに東京の商況は一層不況

東洋信託の 創立紛爭

朴氏等は脱退
結局挫折か

朝鮮人側のブローカー吳龍氏一派は全鮮財界の資產家朴斗英、金鎭熙氏等を始め朴準承侯爵等の發起人氏一派八名と資本金二百萬圓の東洋信託株式會社創立に着手し、去る七日國一館において兩派の會合を催したが、吳一派は朴氏一派の主張を容れず、多數を擁して同會合を直に發起人會の形式とした ため遂に

兩派は分裂

二十三日朴氏外七名は內容證明をもつて發起人總會の無效を主張し、一方朴泳孝侯は創立委員長を辭退して目下紛爭中である、なほ吳派氏一派のブローカー社に利益配金額

株式

前場下鑑りしも 後場は俄然爆發

前途は益々危し

前場 昨二十四日後場の暴落の機先、今朝も内地の崩落を移して京取は三圓安に辷り落ち大新は九十四圓四十錢と遂に八十九圓八十錢に見舞はれ新東は百七十六圓六十錢と云ふ安値に陷したため、形勢は再び惡化して投げと追證賣りに暴落したかくて昨後場止に比し京取は三十錢安大新は一圓七十錢安東新は一圓三十錢安であつた

京取の沒落

四圓臺を割る

財界の不況の折柄、金解禁問題並に支那問題の行詰り等で人氣株の依然東新から轉落すなど、かくの如く東新は依然東新に追随の形であるから現在の値を保つてゐる。東新のモウ一段の下押しはあるであらうと言ふ軟派の觀測もあつたので京取株も漸次下押となり今朝は四圓臺割れの二十三圓八十錢に下落した、これは過日成行、合移を根據とする地方筋の買方が四圓臺を割つた、但しから買ふ人氣は已に弱氣で、問題の延期等で雖氣を催して來たもので、らしく今後該株の如何によつては買方の確氣を増し崩落するやも知れずその成行は注目されてゐる

硬派の嫌氣投で 大崩落

後場 前場下鑑りの機先、後場は金解禁問題に對する恐怖並に日支交渉懸念等で硬派は嫌々持切れずついに軟派の賣叩きで悪化して寄付いたが、アト軟派の追撃止まず結局崩落した、かくて昨後場止に比し京取四十錢安から大新

金解禁問題は 益々重視さる

三圓四十錢東新六圓九十錢の大暴落を演じた

過日内地の一流銀行家が政府に金解禁即時斷行決議を建議したので證券相場はハヤクも反騰となり總糸はこれがため崩落したので一般に買氣は沈衰して來た、然るにその間日支交渉の停頓となり、又復因當は持の見込みと來たので硬派は嫌氣を催し軟派の賣浴せと相俟つて昨二十四日はついて暴落した、併し前以で一般軟派となつたで此過賣氣も見えたが、今朝も大阪を中心として細落し形勢は再び悪化した、かくの如き狀態なるも所謂買方中の主力たる松山よく持ちも耐へ互落を防いでゐる。併し今後金解問題並日支交涉の成行如何では内地硬派の大手筋に變化を來すであらうから其の成行は相當注目された

東新は 大新に追隨

惡材料の出現で永らくの保合相場もついに下放れとなり今朝も依然續落を見せてゐた、かくの如くなので硬派は目先戻りを豫期して買進むるものもあり又此處腰入深く買進む者も見えた、併し相場の足取を見るに先月十七日前後に大新は九十一圓臺にあり東新は百七十四、五圓臺にあつて東新から漸次箱寄せて來た、然るに今度は大新八十

穗落

朝鮮鐵道と京城鐵道は京城、淸凉里間四マイル九分の地下鐵道を建設するに當り、他人をアットいはせたに▲然米は勿論、東京にも地下鐵道は非常な利益を擧げてゐる▲京城にソレの出現があつても賢くには當たらぬが▲併し果して經營が成り立つか何うか、オイソレと認可するか▲例へ認可しても建設資金が圓滑に得られるか▲これ等が最も懸念される▲しかし實現したら、京城も地下鐵道が通り、高架電車が走る譯であるが▲九百萬圓あれば地方鐵道百マイル近く建設出來る▲京城だけにこんな大金をかけるはモッタイない氣がする▲鐵道局が承認するか▲なにはともありこの成り行き頗る面白い

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六仙一六分一
紐育銀塊	五八仙仙丁度
對米爲替	四弗八六分一五
對英爲替	四弗八一六分一
米棉	二十錢高
印棉	三十錢安
スチール株	一六四弗四分一
アナコンダ株	八九弗二分一
上海	四六弗四分三
紐育	七二弗二分一
倫敦	一志二片八分一

對外爲替（鮮銀建値二十五日）

東京コール（二十五日）

翌日拂	一錢五毛乃至一錢一厘
無條件	一錢五毛乃至一錢一厘
普通	一錢五毛乃至一錢一厘

正貨現在（二十四日）

正貨準備	一億八千萬圓	
保證準備	一億〇三萬圓	
發行高	一億八十三萬圓	増
貸出高	七〇三萬圓	減

銀行預金（二十四日）

預金	單位千圓	比前日增減
貸出	[illegible]	[illegible]

株式（廿五日）

京取短期

京取、新、大新、鐘新、京新、東新、仁取、同新、安取、朝紡、朝鐵、金剛、東洋紡 等：寄付・大引・高値・安値

[illegible]

算定と日歩

[illegible]

東株短期市場

[illegible]

大株長期

大新、鐘新、久原、東新 前後：寄付・前引・後寄・大引

[illegible]

大株短期

取、新、新、新、取：短期建玉・賣方・買方

[illegible]

出來高　短期　一、〇〇〇枚　累計……　長期……枚　累計……　當日……枚

東京現株

株、新、銀、新、取：鐘紡新、東新、同新、東拓、同新、富士紡、日石、潘毛

[illegible]

安東株式　前日本日：前寄・大引・前引・後寄

[illegible]

期米（廿五日）

▲仁川

前場・後場：當限・中限・先限

[illegible]

◎東京

前場（先）・後場

[illegible]

根入値段　取組高（石）　出來高　累計

[illegible]

◎大阪

前場・後場：當寄・中寄・止め、引アト　八十錢

[illegible]

大阪正米會合

當限・中限・先限：買方・賣方・取組高

[illegible]

◎兵庫

先限寄付・止め　前場・後場

[illegible]

◎下關　◎桑名

先限寄付・止め　前場・後場

[illegible]

◎蒲田（丸角ケ穀良）　◎大阪（現物穀良）　◎群山（現物丸七三四等）

十米・十二米・十二米：寄付・大引・高値・安値

[illegible]

◎大阪棉花

前場・後場　當限・先限：寄付・止め

[illegible]

餅内延べ（廿五日前場）

[illegible]

◎大阪綿絲（二十五センチメートル）

前場・後場：寄付・同引・寄付・同引

限月				
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎橫濱生絲

前場當限・先限・後場當限・先限：寄付・止め

[illegible]

◎現物撚絲

[illegible]

◎砂糖（日本・大阪砂糖前後場）

前場・後寄・大引・前寄・大引

[illegible]

京城手形交換高（廿五日）

枚數　金額

[illegible]

市中相場値

新米（九キ四號）	一二五圓七〇
白米（百キロ）	一二〇圓五〇
一等白米	一二八圓三〇

正崎の 腰入買目立つ

主なる手口

今朝も阪地の崩落を移して形勢益々惡化し小口の投げや追證賣が旺盛であつた、併しこれに對し正崎の腰入買は相當注目された、かくて昨後場京取は安値二〇枚に對して今朝は京取二〇大新五〇〇東新八六〇合計一、三八〇枚であつた

つよきよわき

期米　今朝高値の岡田米穀が仁川の賣と廃用の賣方が神戸を出張賣越同前に、近來減するらしい▲その那件はわれく《の知る所ではないが多分鮮銀宮と廃關の協定成立による總合官への御苦勞を問題の運賃解決と見れば大差あるまい

▲運賃といへば總合官は現在の六十圓五十錢を六十圓に要求してゐるそうだが

▲元々六十二圓五十錢は最終と競争上無理に下げた運賃であるから運賃として容易く應するかは疑問である

▲又これを荷主の立場から見ても

株式　一昨日は東京を根據に殺到して出来たが、今度は大阪から出動して來た

▲然し何といつても硬派の御大將川崎一が嫌氣投げに出るまでは大した相場も出現すまいといふ向きもあつたが、この總大新の暴落から見れば何だかあぶなかしい相場だ

▲昨夜の暴落で京取株は益々さへず今朝は四圓臺を完全にわり極た淺落の姿だ

▲後場は俄然大崩れがやつて來た、これでは硬派の大手筋も持ちきれまいて

◉期米◉

依然小競合ふ

賣物續かず

前場 今朝阪地は先物二十九圓六十七錢と手堅き寄付きを受けたる京取所は秋田和の良肝と正米の氣行き不良に買氣引立たず、中限先限二十四圓八十錢先限二十五圓十一錢と前日の止値より七錢安に寄り後場は近に手當はかへつて不利である意に運賃の安を望み鮮米が不圓滑になればかへつて不利であるからこの點は總合官も考慮すべきである

代引の變化少し

京取のみ增加

今朝も內地の崩落で形勢益々惡化したので相當の投げも出現した、併し代引には大した變化なくただ京取は日歩十二錢と一錢方引上げられ代引尻も二千五百十枚と四十枚の增加であつた

長期立替値段

京取長期株の立替値段は二十三圓八十錢で立替數は大林二〇〇洪殷三〇〇成澤一〇〇合計六〇〇枚であつた

安東株式受渡

昭和三年十一月二十五日限の受渡左の如し（單位圓）

銘柄	株數	受渡値	代金
安取	五〇	八	四〇〇

このうち三〇枚以上の手口左の如し

大新　賣方日幸二〇松山一二〇、新田八〇田中富六〇大林五〇▲買方正崎三四〇新田一二〇
東新　賣方新田二七〇松山一一〇大林一〇〇田中友七〇田中猪七〇洪殷五〇市川五〇白井四〇吉川四〇▲買方正崎三八〇田中四〇新田四〇二七〇松山三〇新田四〇田中猪四〇中友五〇古川三〇東都三〇

東京高を受け 引戻し步調

後場 前場小仕來の機先、後場は株式の暴落を受けて先限二十五圓〇二錢と前止より十六錢安に寄付いたが、二節〇四錢四節十一錢と跳ね返した機先、依然東京地米の高騰を入れて五節二十二錢と躍騰し漸次引戻しの步調を呈した

付き、其八十◎◎の兜滑みに二節十錢より三節け更に〇六錢と下押されたが東京、大阪の戻りにアト株は強調から節物穀が五節〇七錢と小戻し、せし機先、阪地の小高き移りに◎五十錢より賣物現れ八節は三十錢を押返し十八錢と依然小競合ひに納る

買人氣の變る迄

吹値賣が賢明

先物の取組が三萬石內外より殖えないのは要するに軟派は値頃越から變波して突込まず又買方は古米の過剰や新穀の出盛を恐れて傍觀の外ない、從つて先行は寂寞の閑散と共に相場も亦々しき變動のみ起らないのは已むを得ないのみならず之が根本的に直るのは時期が尚早であるし、それかと云つて現今の相場は生產費から採算すると適かに割安にある米價として安値には買ひ家も惜しまざるを得ないので既よりは何所までも値頃觀が附纏ふて人氣が買殘ひ易い丈けと轉回方に遭れる道理で此の買人氣が一變するまでは依然吹値賣りの方針が賢明かも知れない

硬軟の勝負で 一波瀾はある

問題の東京當限に付き賣方は受米資金の融通と共に納會一本で十萬石は崩れ方の離れを取るべく策動し既に手當米は調ふて居る上に一方硬派側では既に買方が揃つて來たら其所を見かけて持米を新に買深くべく待ち構へて居る向も尠なくないなど硬軟双方の策戰が納會一本に全力を集中されて居る事が窺れると同時に、果して何れの勝負に歸するかは興味深き問題で其の成行き如何に依りては今や閑散に推移せる當市場に於ても其の餘波を受けて一と波瀾は免れないと注目されてゐる狀態であつた

中先共買方は

全く骨拔け

現在三州に亘る仕手關係を見るに當限は納會が切迫せる事とて相を中心とせる京城後野筋の渡米四千餘石に對しては⑩を根據として買據つて居る內海筋の受米で殆早…すべき大手はなく、これに反し買方は殆んど烏合の勢で目下の所中、先共買方は全く骨拔きと云ふ形であつた

◎大豆◎

大豆全部出來不申

◎正米◎

京城正米

古米は實需不振に何れも必然的に保合を持つてゐる。ため漸次相場は拂上物は二十圓八九十錢で賣物あり新米は日を追ふて出廻り增加し荷主筋はゴ……ゴく窮り氣ぐのを嫌ひめでは……

京城穀物組合建値

小麥價格　穀物需給につれて目先筋警戒し、富穀筋や新穀は買氣も減らさぬ有樣であるが、それと產地にて高等手持品のみに投資もせず通れて手合せもなかつたが、氣配は▲の如し沙里院物十六錢廿錢信川物十五圓七十錢で雑穀氣配は▲外米▲ミードン白米上米廿三圓五十錢下米廿二圓▲粟　海城十一圓六十錢延陽十二圓四十錢錦州十一圓五十錢自闘十一圓三十錢四平街十一圓廿錢▲綠豆　胡麻物廿一圓滿洲物廿一圓五十錢▲大麥　福上九圓中物七圓下物五圓六十錢▲胡麻　滿洲物廿六圓▲高粱　胡鮮物新十八圓八十錢▲黍廿二圓十錢▲小豆　龍山物新廿四圓古物廿二圓▲碎白米一等碎白廿四圓四十錢碎白十九圓下物十六圓

仁川正米

◎出新三等二十六圓四十錢◎四等二十五圓三十錢四等二十四圓八十錢▲一等白米◎四十銭出穀米穀七十銭細上物七錢二百四十錢▲一等白米◎五十錢米二十八圓二十九十錢精米組合一等白米古二十七圓九十錢新二十八圓三十錢精米十一月渡二十七圓四十錢米十二月渡二十八圓六十錢先約は玄

大豆

相山通鑑三等十七圓四十錢長淵穀山十六圓八十錢水原十六圓四十錢天安平澤十五圓九十錢所なるが穀物滿玄增加の模樣に移きも古米は一般賣行き不良である。米値なるか新米は玄白米共望手多出には一切買控への姿である

東京深川在米

二十五日現在高は八十八萬八千九百九十俵と前日の在米高に比較して一萬八千四百五十六俵の增加である

義人俠勇實錄 後藤半四郎（28）

桃川如燕口演
野口紫影畫

細堅の番頭が久兵衛から馬喰町の淡路屋吉之丞の許まで行つてくれといはれて、大隈文右衛門の娘おまさま『イエ、淡路の居る所がわかつてゐればご一緒にも參りますがどうも馬喰町にはをらぬやうでございます』久『ヘエ、夫はどういふわけで……』ま『それは惡んだお前の手紙が廻りましたところ、その金子を受取ることはならぬと、丈と淡路の中に入れて戻りましたので私にそれを見出しその金子を持つて大隈が馬喰町にまゐりましたが淡路と申す所はからぬさうでございました』久『ナニ、その屋はをりませんか、そいつは怪しいナ』ま『何とか仰しやいます』久『ナニこちらのことで、それで何うすかえその人がゐないから金を一時融通したといふやうなわけで、そいつは困りましたね、出先のわからぬ金を使つたとなると少し面

におおさのほら見るかまへ、夢とは一久『まアお聽き下さい、如何に金は天下のまはりものとはいつても、そう易く都合のつくもので はありますまい、イヤモ淡路がこつてはいけません、大隈さまは今はご浪人、噂によれば三百か四百文の質を遣くこともありますさう。その方が二十三兩二分……』ま『それは淡路が大事にどういふ氣持で……』久『ですからその淡路といふ方に會はしていたゞきたいものです。その人がありかがわからなければ、あの金は不正な品と云はれても仕方がないではありませんか、もしかれ私の方でも其はこのみせた、假令借子にのせておいた金がコロコロところがり、大隈さまの懷へ飛込んで來たとしても、それを盜ると云ふやうな意見の出る筈でございますかう……』

……らぬはずはありません、淡路の店いて參つた金に相違ありません』ま『出先のわからぬはずはありますまいか』ま『それならばその人に會ひませう』久『會ひませうと申して、その淡路は馬喰町にをらぬと申すことで』久『どうも困りましたね、まア御淡路殿をしづめて聞いて下さいまし、昨日大隈さまがお詫りになつたあとで、飛んだ事が出來ましたね、それで金の出所をお聞き申しにまゐりました』ま『してそれはどういふ事でありますか』久『昨日大隈さまの御詫りましたあとで、店の帳場格子に乘せておいた金が紛失いたしました。それは池田さまの御家中に貸した百兩で、それを店の番頭が受取りになりまして早く御主人に渡せばよかつたものを生憎店が取込であましたから、その金を帳場格子の上に乘せておきました。店をしまふ時に氣がついて、置いた所を見るとそこには何もございません、さア大變だと騷ぎ出しましたが、どうしてもそれが見當たりません。すると昨日貴殿を受けることは出來ないといつた大隈さんが、夜になると廿三兩二分の質を出しにお出でなすつた。どうも妙ではございませんか』と久兵衛は意味ありげ

をたもとへ入れて、まアご新造さまのことです、强い意見で持つてお出でなすつた譯でもありますまい。細屋の主人を驚かしてやらうとちよつと冗談に……さうでございませう。お金さへ返して下されば何も文句はございません』ま『それでは百兩の金を文右衛門が盜み取つたとおつしやるか』久『取つたとは申しませんがコロ〳〵ところがつて袂の中へでも百兩が……』ま『まア飛んだことを申す……あれは淡路が……』久『どうも鬢女もわからないね、それならばその人に會はしていたゞきたいといつてゐるんだ。出先のわからぬ金を使つた上は盜みだといはれても仕方がありますまい』ま『お默りなさい、賊とは誰の事をさして申すか』久『大隈さまのことで、女だと思つて下から出れば付け上りと言んでもないことをおまへさんはいふナ、出先がわからねえとなるとあの金は怪しい』ま『何を申す、汝れ……』さすがにおまさは武家の娘、向ふにあつた文右衛門が差替の脇差をスラリと拔いたから、イヤ久兵衛の驚いたの何の久『人殺しダ……』といひながら飛び出した。

京城日報 朝刊
京城府太平通一丁目 京城日報社

優良教育圖書大特賣

讀書の好季節に當り全國教育家諸賢に對し謝恩的奉仕

書名	體裁、著者、定價	特價及送料	内容大意
國體觀念の研究	池岡直孝著 四六判布裝 定價壹圓九拾錢	一・三〇 ・一二	國體觀念とは何ぞや―本書は國體觀念の諸相を捉へて比較もし分類し批判し、普遍妥當なる解案を求めて以て國體觀念の歸趨する處を明かにしたるもの。
社會實理 教育勅語新衍義	建部遯吾著 四六判布裝 定價貳圓參拾錢	一・六〇 ・一二	詔書に宣ふところ言簡に意深遠よく其の理解と透徹させむとせば、親切にして平明をきはめたる衍義なかるべからず。建部博士のこの著ある、正にこの要求に應ずるもの、官吏といはず、教育家といはず、一般民衆といはず、速にこの書に接して聖訓の深遠をきはめ、よく自らを教ふると共に、またよく他を訓へて倶に共に聖訓の普及暢達の一日片時も速かならん事を期す。
戊申詔書衍義	建部遯吾著 四六判布裝 定價貳圓參拾錢	一・六〇 ・一二	
國本涵養 民心振作 癸亥詔書衍義	建部遯吾著 四六判布裝 定價貳圓參拾錢	一・六〇 ・一二	
教育と宗教	谷本富著 四六判布裝 定價參圓貳拾錢	二・二〇 ・一二	科學に立脚した教養のある現代人に、宗教とは何ぞやを著者一流の深い造詣から説明し進んで親鸞や歎異鈔その他にも論及して獨自の人格的宗教を高唱す。
國民主義と國際主義	竹林熊彦譯 四六判布裝 定價貳圓五拾錢	一・八〇 ・一二	自由主義政治家ラムセー・ムイア氏原著の邦譯で、著者一流の理想たるナショナリズムとインターナショナリズムとの融合融合調和を本書に於て叫んでゐる。
歐米教育大觀	澤柳政太郎著 菊判布裝 定價四圓八拾錢	三・三〇 ・一八	彼地教育の實際施設と其の背景たる社會とを觀察し來りたる有りのまゝの學事視察記であると共にフレッシュなる印象をまとめたる感想記である。
現代思潮大觀	現代十三思想家著 菊判布裝 定價參圓五拾錢	二・四〇 ・一八	本書は當代に於ける思想界の新人十一名を網し哲學、教育、經濟、心理、倫理を思索し究明したる精神科學的最新智識の集大成である。―好評嘖々―
應用社會學十講	建部遯吾著 四六判布裝 定價壹圓六拾錢	一・二〇 ・一二	建部博士の社會學は既に獨特の體系を築き上げてゐる、本書には解り易く社會の本質から入口及び食糧問題、近代思想の傾向等について述べてゐる。
歐米學校印象記	井上貫一著 四六判布裝 定價貳圓參拾錢	一・六〇 ・一二	教育論議盛んなる時、歐米先進諸國が如何に其の子弟を教養し如何なる國民を作りつゝあるかを知らんとせば先づ本書を一讀すべきである。
生活より宗教へ	柚木讓英譯 四六判布裝 定價壹圓九拾錢	一・三〇 ・一二	本書は堅實穩健なる思想に立脚して、一般青年に對する目標と、青年指導者の留意すべき諸點に就て讒述したるものである。教育宗家諸氏の一讀を煩す。
兒童の社會問題	增田抱村著 菊判布裝 定價壹圓五拾錢	一・〇〇 ・一二	文化と兒童死亡問題―保護兒童の種類及び成因―不良兒童の性能―兒童救濟政策―兒童虐待防止事業―兒童家庭委託制度等主として日本の資料よりなる。
適性考查法要領	增田幸一著 菊判布裝 定價貳圓參拾錢	一・六〇 ・一二	本書は科學的に人間の性能診査法を説きたるものであつて、親近歐米に著しく擡頭し來りたる此の研究法を廣く世に知らしむる。
知能の本質	大伴茂譯 菊判布裝 定價貳圓五拾錢	一・八〇 ・一八	知能測定法は今や學校教育はもとより、社會に於ても職業指導、裁判上の判定に用ひられ、最近に至りては世界の各人種的相違を確かむるにも應用される
青年と語る	池岡哲太郎著 四六判布裝 定價壹圓九拾錢	一・三〇 ・一二	著者は世の識者の多くが青年に潜在せる偉大性を認めるの勇氣を缺き、只管に未熟者として取扱ふのは滑稽も亦甚しいものであるとして本書を掲げれた。
宗教心理	古野清人譯 菊判布裝 定價參圓八拾錢	二・七〇 ・一八	本書は Henri Delacroix の最近の好著 La Religion et la Foi (Paris, 1922) を改題したものである。
宗教の心理學的研究	原田敏明著 菊判布裝 定價貳圓八拾錢	二・〇〇 ・一二	内容は第一篇宗教の本質、第二篇呪術と宗教との起源、第三篇宗教と進化、神話、形而上學及び心理學との關係、第四篇宗教の近代型式とその將來。
リップス美學大系	稻垣末松譯 菊判布裝 定價拾貳圓	六・六〇 ・二四	本書は、美學即ち藝術學であり、藝術學は同時に美學であるといふ主張の下に著述された獨逸の「テオドル、リップス」氏の美學を全譯したものである。
教育の基礎としての本能	岡部彌之著 菊判布裝 定價參圓五拾錢	二・五〇 ・一八	凡ての活動の根柢を形造つてゐる本能を哲學的に生物學的に、また心理學的に研究してその本質を明かにし、本能の教育、統制、取扱上の一般原理を説く。
批判主義に基く 哲學的教育學	稻垣末松著 菊判布裝 定價四圓八拾錢	三・三〇 ・一八	本書は新「カント」派の錚々たる鬪將の手に成りたるものであるから、其の論理の透徹基礎の確實なるは勿論、實際的方面の施設に役立つこと勿論である。
燕吳載筆	那波利貞著 四六判布裝 定價貳圓八拾錢	二・六〇 ・一八	著者は東洋特に支那史を專攻する人、識に筆を載せて支那に遊ぶや燕都の風華名蹟に流連し金陵蘇杭の風物を憑弔し此の述作あり。
平和問題	山内朝太郎著 四六判布裝 定價貳圓五拾錢	一・七〇 ・一二	戰爭の怖るべきもの及びそれが物質精神的に如何なる惨害を與ふるかを明示し、之に反し國際的親善が如何に世界人類の福祉を齎らすかを敎へてゐる。
食糧問題	建部遯吾著 四六判布裝 定價貳圓五拾錢	一・七〇 ・一二	精細周到なる食糧生産及供給の數字的研究を基礎とし徹底的に帝國將來の食糧政策を確立して完全なる自給主義に在りとし更に各種の補助方策に論及したる
植民問題	細川武治著 四六判布裝 定價貳圓五拾錢	一・七〇 ・一二	植民、植民地、植民政策の意義、世界植民史槪觀、植民地統治形式の諸相、最近植民活動の形態としての經濟的帝國主義、白人植民活動と生活標準の向上。
宗教問題	建部遯吾著 四六判布裝 定價貳圓五拾錢	一・七〇 ・一二	宗教問題を純然たる社會問題として論じたる好著で論理整然宗教の本質を闡明し、その社會的影響に説き及ぼしたるもの附錄として神社行政が添てある。
人種問題	赤神良讓著 四六判布裝 定價貳圓五拾錢	一・七〇 ・一二	人種問題の根柢は深い、人種的衝突を根本的に除去するが如きは一寸思ひ得ない寧しろ退いて自己種族の向上發展を考へ劃らなければならない。
お伽狂言	久門南海著 四六判布裝 定價壹圓	一・七〇 ・一二	この書は兒童娛樂會に於て賞讚されてきた狂言の中から、最も効果を認められた新作お伽狂言十番を選んで、廣く各地の兒童の爲に公にされたるもの。
國語アクセント講話	佐久間鼎著 四六判布裝 定價貳圓	一・四〇 ・一二	國語教育の關心事項、國語研究の基礎知識、國語政策の重大項目は、科學的精神を體した本書に依つてこそ初めて解明せられる。
童謠と童心藝術	野口雨情著 四六判布裝 定價壹圓八拾錢	一・二〇 ・一二	童謠作家を以て一世を風靡し而かも童謠教育の眞諦をつかんでゐる雨情氏が、今まで披展せなかつた童謠の根本問題を本書によりて表現されてゐる。
教授衛生	三田谷啓著 菊判布裝 定價四圓	二・八〇 ・一八	内容＝神經系統と教授衛生との關係―大腦の機能―自體及精神の關係―記憶の衛生―難聽兒の教育―聾音及言語衛生―言語障礙に對する處置―書取及讀方

特賣〆切十一月廿日

株式會社 同文館 東京神田表神保町 振替貯金口座東京一三三五番

好機は再び來らず―奮つて御申込を乞ふ

蘆花全集

本日〆切

深き感謝を捧げる

明治大正の文豪中、最も多く讀まれ最も廣く喧傳された者は、實に德富健次郎氏であつた。昭和の現代に入つて聲價愈々高く、果然！「蘆花全集」は、一切の箇人全集中、曾て類例なき歡迎を受け、絶對的好果を獲得した!! 本日愈々締切に際し、本全集を熱心に支持し聲援された江湖の讀書家に對し、深甚の感謝を捧げる。

本全集の決定的評價

○蘆花は苦行僧のやうに自ら鞭つた。蘆花の文、それは痛ましい鞭の痕である。 別所梅之助

○蘆花の作品は眞摯の氣人をうち、湧くが如き熱情人を動かさずんば已まない 文・農學博士 新渡戸稻造

○國民の魂を養ふ泉の水を汲み上げる一つの底深い井戸として蘆花氏の作を推奬す 日本女子大學教授 渡邊英一

○本全集は圖書館・學校は勿論、上品なる家庭には必ず備ふ可きものである。 日比谷圖書館長 今澤慈海

○私の學校のライブラリーにも『蘆花全集』を揃へて青年子弟に愛讀せしめる。 府立第五中學校長 伊藤長七

○溫健高雅なる讀み物として如何なる家庭にも推奬せらる可き作品であらう。 菊池寛

○本全集によつて、蘆花の人格大成の徑路を知る事を得るを何よりも歡んでゐる。 醫學博士 正木不如丘

○蘆花全集は、世界の語に記されて、世界の人々の心臟を揺り動かすべきものだ 醫學博士 永井潜

○彼を理解するものは、彼によつて遺されたるその最も尊い藝術のみである。 吉田絃二郎

○二代思想涵養の上に甚だ賀すべき事で名實共に意義ある全集である。 中里介山

すぐ書店に 締切は今日!! 申込の好機は刻々に去る!!

▽特製本の評判
特製本が出來ました。普通の「圓本」の特製本とは違ひ普及版とは全く面目を異にせる堂々たる大卷で、從來の五圓六圓の全集類よりも遙かに立派な位ゐです。

全部二十卷
一册壹圓 送料十四錢
▽特製本 貳圓八拾錢 送料拾八錢
地方の士は此新聞一覽すぐ申込みは有効

東京市牛込區矢來町 新潮社内 蘆花全集刊行會

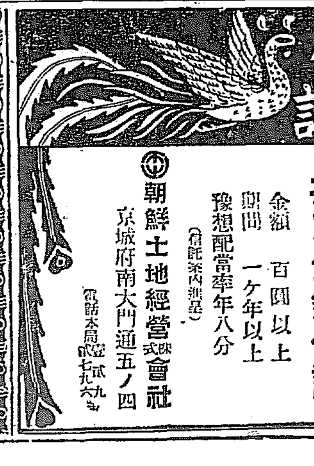
近くば寄つて目にも見られよ今流行の牛乳石鹼……

ホーサン入 牛乳石鹼

NS.65

驚クベキ産卵ト育雛成績
(T)印 粉末完全配合飼料
(本品タイムス無代進呈)
東洋畜産興業株式會社
京城府龍山漢江通 電話本局 一一七七

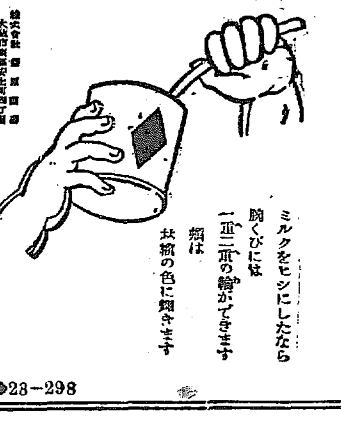
御用意ハ!!!
今秋ノ商戰ニ備フベキ巨砲!
タービン式撰穀機!!!
冠タル特長ハ左ノ如シ
石拔完全・故障絶無・能率增進
價格低廉・設備簡單・動力僅少
工場ノ設計・機械ノ据付・其ノ他總テノ御照會ハ本所又ハ左記各技術員出張所ヘ御下命ヲ
慶尙南道泗川郡泗川
タービン式撰穀機製作所
技術員出張所ハ左記四ケ所
釜山府水晶町一〇五
仁川府旭町
群山府明治町
鎭南浦府
特許局ヨリ專賣特許第七六九〇六號ノ下附ヲ受ケタレ共鮮米改良增進ノ目的ノ爲特ニ價格モ從前通リニテ御用命ニ應ズ



信託

曠古の御大典を永へに記念すべき最も有利な信託を御勸め致します

指定金錢信託
金額 百圓以上
期間 一ケ年以上
豫想配當率年八分
(信託案内進呈)
朝鮮土地經營株式會社
京城府南大門通五ノ四



ヒシミルク
ミルクをヒシにしたなら
腕くびには一重二重の輪ができます
頬は林檎の色に輝きます
◆23−298

實用新案八七六九四號 中華民國特許一九七號
洗濯不用 一冬一本 純毛防寒
フエルト・カラー
各デパート及び洋品店にあり
(白、茶、鼠)
發賣元 東京 フエルトカラー商會
關西代理店 大阪 林 繁 商店

タツタ三十錢
キング臨時增刊

御大禮迫る　諸儀式　御豫行

【東京電報】御卽位大禮の儀も漸く迫り大禮使典儀官を初め各職員は目下數十名が交代上洛して諸儀の豫行に大汗だく〳〵である、大禮の儀に用ひさせられる諸儀仗も二十五日完成し、今泉、高倉、山科兩衣紋方が京都賢所別院で稽古を續けてゐた衣冠單、五衣、唐衣、裳などの神代ながらの儀服の衣紋を致擬してゐた講習會も二十四日終了式が行はれ、五節舞姬の舞姿もこの頃では綾に飾れて晴れの日難きをかこつまでに至り、數日中に賢所式部職典部長樂部等上洛して本格的な豫行を行ふこと〻なつた、なほ二十六日は宮中內苑賢所において風邪で靜養中の九條掌典長が押して出席の上本多掌典次長以下十余名の掌典と共に京都御所內なる賢所春興殿に神饌幣物の供御の儀を非公式に終了し、京都御下向の際御所に御着、賢所春興殿に渡御の其の日のまゝなる豫行を行ひ、來たる三十日は右掌典等はうるはしき衣冠單に金色まばゆき太刀を佩き和鞍に跨り兩瀨に加はる皇地の豫習を行ふなど諸儀儀の豫行を進めること〻なつた（寫眞は衛門參進束帶）

米大統領に御言葉を傳達
出淵駐米大使　の信任狀提出に際して

【ワシントン廿四日發電】出淵駐米大使は本日信任狀捧呈に際しクーリッヂ大統領に『余は日本皇帝陛下の大命により陛下の御言葉を左の如くお傳へする』

『朕ハ朕ノ卽位以來玆ニ始メテ大使ヲ任命スルニ際ミ亞米利加合衆國國民並ニ貴下ニ對スル敬意ヲ傳達セシムルノ機ヲ得タルヲ欣フ』

なほ陛下には右御言葉を貴下に傳達すると同時に『陛下がアメリカは過去の輝々しき歷史の如く將來も益々榮へんことを衷心御希望あらせらる〻旨』をも併せて述べんことを余に御下命あらせられた、余は貴國を訪問することこれで三度であるが大使の大任を承けて赴任するに當り余は從來の日米兩國の親善關係を維持し增進すべく全力を盡げて貴下と協力せんことを望むと述べたるに對し、クーリッヂ大統領は大使を通じて鄭重なる挨拶を天皇陛下に御傳達方を希望し日米親善增進のために充分大使と協力すべき旨を答へた

大典奉祝　詠進歌一萬五千
滿洲高女の取纏めた詠進歌　御歌所寄人非常に感動

【東京電報】御卽位の奉祝詠進歌は二十五日締切られたが、全國の津々浦々、遠くはアメリカ、滿洲等からまで詠進されその數一萬五千の多きに上つてゐる、殊に滿洲高等女學校生徒が赤誠こめた詠進歌をとりまとめて發送されたことには御歌所寄人も非常に感激して居るこれ等詠進歌は御歌所で整理し各府縣郡および身分別りで整理し熊本の上、天皇皇后兩陛下京都より還幸後、御覽に供し奉るはずで畏くも皇太后、皇后兩陛下にも親く御詠進あらせられる由に拜承す、なほ御歌所では締切後と雖も熊本に間に合ふ限り出來るだけ受付をなす由

閑院宮殿下　大禮觀兵式　指揮官被仰付

【東京電報】本日左の如く御大禮觀兵式諸兵指揮官および參謀長の任命があつた

大禮觀兵式諸兵指揮官被仰付　元帥陸軍大將　載仁親王

大禮觀兵式諸兵參謀長被仰付　陸軍中將　南　次郎

特別觀艦式　指揮官等任命

【東京電報】海軍では來る十二月四日横濱沖において擧行される御大禮特別觀艦式の指揮官並に參謀長を左のごとく二十五日正式に發表した

大禮特別觀艦式指揮官被仰付　海軍大將　財部　彪

大禮特別觀艦式參謀長被仰付　海軍少將　百武　源吾

秩父宮同妃兩殿下　御歸京遊ばさる

【東京電報】秩父宮同妃兩殿下は二十五日午前九時十分東京驛着御新婚旅行から御歸京になつた

高松宮殿下　撫順御見學

【奉天廿五日發電】高松宮殿下には二十五日午前八時四十分撫順御着、古城子採炭所における露天掘採炭作業、大官屯における試驗工場の設備等につき約一時間にわたり御熱心に御見學遊ばされ午後一時二十分御出發、同一時三十五分奉天發列車で湯崗子に向はせられた、途中鞍山に御立寄りあらせられ湯崗子御一泊の御豫定である

九次會見
外交部長就任式の爲　午後三時から

【南京廿五日發電】矢田、王兩氏第九次會見は王氏の外交部長就任式擧行されしため二十五日午後三時から開始された、矢田總領事は政府の訓令に基づき濟南借款整理に關する支那側の具體案提示を要求するはずである

濟南事件　細目交涉
準備的打合

【南京廿五日發電】山東公使館祭士傑氏は二十五日岡本領事を訪問二時間にわたり濟南事件細目交涉の豫備的打合せを行つた

條約調印後　關稅自主を宣布
第九次會見後政府に請訓する　王正廷氏記者團に語る

【南京廿四日發聯合】王正廷氏は廿四日午後記者團との會見において左の如く語つた

日支兩國間の係爭點は會議前に比較すれば大いに減少し條約改正問題をはじめ雙方意見の接近を見るに至つた、はじめ余は各案につき同時に解決するやう提議したが矢田總領事は別々に討議することを希望し條約問題の具體案作成については日本は全權代表を派遣するに決した、廿五日も午前十時より第九次會議を開いて後政府に請訓するはずだ、關稅自主問題に關係ある國は全部で十二ケ國であるがアメリカはすでに率先して關稅自主を承認した、英國、佛國、デンマーク、ベルギー、イタリー、ポルトガルに對しては等しく交涉中で日本に對しても談判を開始したがまだ意見を聽取しない、各國と調印後國民政府は關稅自主を宣布するはずだ云々

宣布の準備
ありと國民政府發表

【南京廿四日發電】國民政府外交部は關稅自主問題につき左の如く發表した

政府は關稅自主を宣布すべく準備中である關係十二ケ國中條約滿期國は、本、デンマーク、ベルギー、イタリー、ポルトガル、スペインの六ケ國でオランダ、ノールウエイ、スエーデンは何時にても改訂可能の狀況にあり、又英、米、佛は まだ滿期とならざるも米國は旣に率先して關稅自主を承認し、英、佛、丁、白耳の各國は旣に諒解を得、日本とは交涉中で、未だ回答に接しないのはスペイン、ノールウエイ、オランダ、スエーデンの四ケ國のみで目下代表派遣方を交涉中である、國民政府は各國の同意あり次第、關稅自主を宣布する、關稅自主實行後の運用如何は財政部にて立案してゐるが關係國に滿足を與ふる事は信じて疑はぬ

七八百萬圓くらゐ　復活要求を容れるか
―歲入見積りを增加して―　けふの閣議で決まらう

【東京電報】各省の復活要求につき閣內には一千萬圓程度の公債を增發し政策實現を期すべしとの意見もあるが、田中、三土兩相とも成るべく公債增發は避けたき方針であるため結局二十六日の閣議は歲入見積りを七、八百萬圓增加して復活要求も同程度の承認をなすものと見られてゐる

田中首相　三相と懇談

【東京電報】田中首相は二十五日午後、小川鐵相、望月內相、三土藏相を官邸に招致し各省の復活要求および財源ねん出問題につき懇談した

四次官　首相に進言

【東京電報】二十四日政務官會議の結果に基づき前田、秋田、岡崎、牧野各次官は二十五日午前十時半田中首相を訪問し『政治的意味を考慮し政策實行の點から充分考慮されたい』と進言したので田中首相は四氏辭去後、大口次官を招致し右進言を與へて財源調査を命じた

既定費の節約　財源の振替へ
による外ないと　藏相政友幹部會で陳辯す

【東京電報】政友會は二十五日午後一時本部に幹部會を開き政府の豫算取扱ひ問題を協議したが

木下總務　北海道拓殖計畫は是非認めて貰ひたい、藏相が黨の面目を蹂躙する如きことあらば何等かの決議に出で、場合によつては辭職を勸告すべきである

島田幹事長　大藏省の査定案のまゝでは不可である、各省の復活要求總額は五千五百萬圓に達してゐるが先づ千五百萬圓位承認されたら黨の面目も大體立つことにならう、其の方法は公債增收見積增加、各省の既定經費節約等どれでも彼れ是れ言はぬが藏相の斷乎たる決心を望む

鈴木前內相　產業道路の如きも承認されねばならない等大藏省の方針につき辯詰的意見を唱へたが、三土藏相に特に出席を求めて意見を徵した所ら

三土藏相　地租、營業收益稅、鑛山稅の地方移讓により昭和六年度以降の收入減は一億三千萬圓である其他財界不況による國庫收入減、對支出兵等による國庫剩餘金の涸渇、地租營業稅の暫定的減稅で明年以降一億圓內外の減收を見込まれてゐる、之が補塡のためには

一、新稅又は所得稅の改正

二、鐵道、製鐵所等特別會計減價基金を特別會計自身より出すこと

三、恩給支給額內地全額殖民地半額を一般會計より特別會計に移す

四、木材關稅引上增收五百五十萬圓

五、行政整理により現在まで二千萬圓、昭和六年度までに三千二百萬圓（來年度約八百萬圓）の節約をなす

以上を以てしても尙不成立豫算に比し四千萬圓の收入減であるから財政は益々困難である、然るに與黨の最少限度の復活要求費額は約一千一百萬圓であるが之を公債によるときは我國の公債が資本家の手に落ち公債增發による僅少の價格低下も大銀行、會社に大打擊を與へる虞れあり、且つ金解禁準備時代として公債價格の下落步調を更に早める如きは避けねばならぬ、要するに此の際復活要求を如何にすべきやは一に旣定經費節約か財源振替によらねばならぬと辯明し五時散會した

今夜

廿六日午後七時

◇講師　修養團評議員　山下信義氏

修養團講演會

◇入場無料＝來聽歡迎

本社來青閣

芳澤公使　首相と會見
會談約二時間半

【東京電報】田中首相兼外相は二十五日午後二時外務省に登廳、吉田外務次官植原參與官有田アジア局長と同席し芳澤公使と會見、支那事情、外交關係の空氣等を聽取した後日支交涉問題に付意見を交換し相當論議したらしく會見約二時間半におよんだ、會見後芳澤公使は多少興奮の態で語る

總理と別に意見が違つてゐる譯ではない、今日は只從來の行掛り說明と各般の問題に對する意見を述べただけで極めて平々坦々たるものである、今日の結果は別に南京に訓令する樣なことはない

東拓外債
米國で成立

【東京電報】豫て津島財務官を通じニューヨーク、ナショナル、シチーバンクと交涉中の東拓外債は左記條件で交涉內定に至つた、正式決定は來月初め頃のはずで右外債金は預金部において買上げる事となつてゐるが爲替仕切値は七ドルである

一、發行總額千九百九十萬弗

一、利率年五分五厘

一、發行價格九十萬弗

一、利廻六分二厘

一、期限三十ケ年

一、附帶條件繰上償還を許さず

修養團講演會
今夜來青閣で

修養團朝鮮聯合會では同會本部評議員にして雜誌向上大成の主幹たる學士山下信義氏の來城を機とし今廿六日午後七時より本社來青閣において本社後援の下に「生活即修養」と題する同氏の講演會を開催することになつた入場無料一般の來聽を歡迎する

社會教育講習員　に本紙を贈呈

朝鮮教育會主催で七十八聯隊內で廿五日から開催された社會教育講習會の出席員は廿九日まで同聯隊內で兵營生活をなしつゝ講習を受けてゐるが、本社では同出席員を慰めるため掲載中本紙（朝夕刊一部）を全部に贈る事になつた

沙里院面電　讓渡成らず
條件折合はず　交涉を打切る

【平壤特電】西鮮電氣會社が提出した沙里院面電讓受條件に對し面側は廿四日臨時面協議會を開き協議の結果西鮮側の要望は面の希望條件に遠ざかる所大なるのみならずその誠意において遺憾の點少くないとみてか一應本問題は交涉を打切る事としこの旨西鮮に對し回答した

總監の元氣に　思はず一同萬歲
萬物相を征服して　外金剛を極む

【外金剛特電】廿五日朝八時溫井里に向つた池上總監一行は溫井里ホテルを出發した池上總監並に米田京畿知事その他一行と記者團（和島特派員）と河野鐵道局長は田中通譯官、板藤朝鮮新聞社長と共に總監の旨を受けたる九山の萬物相の絕頂玉女峰の天仙臺を極む、まことに天下の奇勝絕景である、かくて午後四時四十分溫井里ホテルに着く

人

◇山梨總督　目下東萊に保養中であるが二十七日夜の連絡船で御大典參列のため東上することになつてゐる

◇セミヨノフ氏　田部通譯官を伴ひ廿五日京城通過南行

◇松岡本社長　廿五日朝金山より歸社

◇鮫島本社支配人　鳥栖本社記者同夜北鮮鮑島地方へ

◇關勝親共（京城救護會監督）阿峴里八五に同會事務開始挨拶のため廿五日來社

◇今井順次郎氏（遞信技師）電氣事業視察のため約一ケ年間歐米各國へ出張被命十一月中旬出發の筈

◇佛國寺觀察興出發期變更　朝鮮建築會主催慶州佛國寺觀察團二十六日京城出發の豫定のところ都合により十一月二日夜出發、六日朝歸京に變更

閑話

▲鮮銀加藤總裁、鮮滿協和相談役としての主催にて▲朝鮮の夕べが昨夜京城ホテルに開かる▲朝鮮の夕は朝鮮では稀なる催しだ▲東京では大喜多理事の吹聽によれば一名物といふて可なりとあるが▲あだかもこの夜大村鐵道の答辭に▲東京での朝鮮の夕に參會して朝鮮研究を初めたといふ人が甚だ多いとあつた▲朝鮮の夕は▲もつと盛大であつてもよいわけではあつた▲それでも和田飛鐵も浦原副民會も▲來會したから昨夜の朝鮮の夕は盛大でなかつたとはいへぬ▲たまく食卓に酒の話が出たが▲大正六年の醸造五百八萬石が昨年四百八十五萬石にへつたは▲酒飲みより酒飲まずがふえた證據といへる▲平白一斗は平白一升の意で▲一升のは今では酒飲み仲間に居なくなつた▲しかし燒酎は三十五萬石から五十萬石に▲ビールは四十萬石から八十萬石に增して居るので▲よつぱらひは依然たえぬ道理でないとはない▲とまれ日本酒三階の醉ひ心地を解するは古く▲チン〳〵ブッチットで飮むと馬に似たるが新らしいといふ時代となつた▲詩にも醉にもなるわけのものでなし▲大會で聞いたゞ醉部準醉醉。

市況

◇株式◇

大株短期引跡

大新　七十六圓六（不變）

鐘新　百三十三圓五（十錢高）

久原　五十五圓三（不變）

東新　百六十八圓六（不變）

本玉　二十五日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

京取　買方京證五七〇新田四八〇古川二〇〇▲賣方金彩一、六三〇成清八八〇松山四〇〇洪暖三四〇田中友二一〇古川一五〇市川一一〇堀田一〇〇

安取　賣方小口▲買方松山一七〇

大新　賣方新田三〇〇正崎一四〇白井一二〇京證一〇〇田中道一〇〇▲買方松山六八〇京證一六〇新田一三〇田中道一〇〇

東新　賣方新田七六〇京證五三〇田中道四〇〇白井一七〇洪暖一五〇▲買方松山二、三一〇正崎七一〇白樂五五〇金鬪二七〇京證一三〇

◇期米◇

各地期米後場止

▲先限下關二九二〇▲桑名十一番二八三〇▲十二番三一▲名古屋二九四一▲金澤二七三五▲熊本二七八五

▲大阪最終氣配八十錢（一錢高）

大阪市中在米高　二十五日現在高は百十九萬八千二百十四俵で前日の在米高に比較して三千八百九十四俵の減少である

鮮內延べ（廿五日）（後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二〇〇石

六邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一末	—	—	—	—
十二中	—	—	—	—
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　一、〇〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
十一末	—	—	—	—
十二中	—	—	—	—
十二末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]石

仁川穀物出入（廿五日）

入　米（叺）　（貨）三九七五　（船）三八七　米（叺）　一九七九　豆（叺）　五七九

出　米（叺）　四五二九　二斗入（袋）二八三七　米（叺）一五五七　豆（叺）二〇三九

◇市況◇

鮮魚低落　京城鮮魚市場は出廻り潤澤につれ昨二十四日より一割方の低落である久し振りに仁川タイ出廻り八十圓見當を唱へてゐた水揚高三千七百八十九圓五十錢、買職二千百九十九圓（單位十貫匁）

タイ六〇▲アマタイ二五▲ベニタイ三〇▲チヌタイ二八▲サハラ二八▲小タヒ四五▲カキ八▲小シビ五▲ヒラス二五▲カキ八▲サバ一〇▲アヂ七▲メバル一二▲アナゴ一二▲ヒラメ二〇▲タコ二五▲イカ二〇▲スヾキ一〇▲ハモ二三▲ニベ一〇▲カレイ一〇▲コチ一三▲イワシ五▲上ザツ二〇▲カヂキ七〇▲並ザツ五▲カマボコ一四

綿布漸落　米棉十錢高、昇高ながら三品は安値利喰と値頃買に各限一圓五十錢方引締り寄市中現物界は農繁關係にて取引散相場概ね保合狀態である

▲京城綿合會　三二一二四八▲鐘紡二四四▲金剛山二三〇▲長崎二三〇▲福管二〇二▲葉錢二〇二花施一三四▲飛犬一一、六五▲世樂島一〇、四五▲月扇一一、四五▲金鼎一〇〇▲觀字園一一、二〇▲鶴金剛山九、九〇緒一、三二▲竹八五三鳥面、二四八▲双女一、二二〇

新雜誌「朝日」原稿大募集

素人原稿大歡迎！

曠古の御大典を記念して新しい國民的大雜誌

『朝日』が出ます（新年創刊十二月三日發賣）

日本國民の全てが讀みたい、いや讀まねばならぬ新雜誌です

この新雜誌はゼヒ皆さんのお力でよりよき雜誌にしたいのです

あらゆる人々に、あらゆる種類の投稿を募集します

內容第一！

文章はどうでもよろしい

御婦人もお子供も、どなたもどし〳〵御投稿下さい!!

募集原稿種目

【第一種】小說・創作・脚本（長篇は一回四百字詰三十枚程度にて六回以內、讀切は四百字詰三十枚以內）

▲現代物、時代物、映畫、探偵、科學、冒險、滑稽、諧謔、政治等各種の小說、創作、童話、傳記

【第二種】講談・落語（讀切にて四百字詰二十枚以內）

▲成るべく斬新なる題材を歡迎す

【第三種】事實美談・感動物語・成功談・數奇物語（長短隨意）

▲御癡を醇化し、萬人を感奮興起せしむる實話

▲波瀾萬丈數奇を極めた人生談

▲こしらへごとはいけません、總て事實に耳きを傾きます

【第四種】珍聞奇聞（長短隨意）

▲地方傳說、奇習珍風俗、珍職業、奇人變人物語、面白いゴシップ

▲不思議な話、珍らしい話、ビックリした話、恥かしかつた話、嬉しかつた話、癪にさわつた話

【第五種】生活スケッチ（長短隨意）

▲途上、車中などで出會つた事柄、その他實地に見聞した事で、一寸した挿へ所のある面白い氣の利いたスケッチ物語

【第六種】常識・經驗談（長短隨意）

▲誰れでも知らねばならぬ社會常識

▲知つてるさうで案外知つてゐない日常々識

▲是非心得てゐたい社交常識

▲樂しく愉快に生活出來る處世常識

▲大儲け、廢物利用、台所實驗、新商賣、家政經濟、お座敷遊戲、育兒、園藝等各方面の經驗談

【第七種】漫畫・寫眞（形狀寸法隨意）

▲誰れでも吹き出す滑稽、可愛い無邪氣な漫畫、ためになる諷刺滑稽等

▲絕景、奇景、名所、習俗、人物、奥人、珍樹寫眞等

【第八種】其他

▲民謠、俚謠、笑話、笑話、各種番付、一口問答、語呂合せ、洒落、漫談、滑稽二〇加、狂言、智惠くらべ、珍藝づくし、考へ物、かげ繪、阿呆陀羅經等々各種滑稽物何でも來い

◇採用篇には左の賞金を贈呈す

賞金	
（第一種第二種）	一篇廿圓以上一千圓迄
（第三種より第六種）	一篇二圓以上五十圓迄
（第七種）	一枚一圓以上五十圓迄
（第八種）	一篇一圓以上十圓迄

募集規定

◇締切＝十一月三十日

◇發表＝新雜誌『朝日』誌上に順次發表

◇宛名＝東京市小石川區戶崎町四六番地博文館「朝日」大懸賞部

◎一人にて幾篇幾種投稿せらるゝも差支なし

◎一篇毎に原稿の初めに第何種並びに住所氏名明記のこと

◎誌上匿名はその旨明記のこと

◎封筒の表に「新雜誌朝日懸賞原稿」と朱書のこと

◎第一種投稿中返戾希望の向は、原稿にその旨附記し、返送料を添へられたし

◎第二種以下の原稿は一切返戾の求めに應ぜず

東京市小石川

◎發行所　博文館

金解禁と解禁論に就て

去る廿二日、東京並に大阪の兩手形交換所は、金輸出解禁の即時斷行要望の件を決議し、その代表者は同日午後大藏省に黑田次官を訪ふて同決議文を提出し、これを説明した。金解禁問題を繞り、相當の長期間にわたつて機會ある毎になされた朝野の論爭が、遂に實を結んでこの擧を見るに至つたのだ、と解しうることによつて、今回東西兩手形交換所がとつた行動に對し、既知かつ重要な意義を加へたとわれ等は思ふ。かくてこの金解禁問題の要點は、その好むと好まざるとに關係なく、輿論の要求において最も識的な歸趨を示し、同時にこれが解決の全權は經濟問題としての領域から政治的權力の手中に委ねられて了つたかの如き觀を呈するに至つた。他の言葉でいへば、この問題の解決は、もはや實權ある政府の問題に對する認識と、それによつて起こる解禁要望への價値判斷如何によることゝなつたのである。

◇

金解禁斷行問題は、かくの如く經濟界各方面からも要望の叫びを以て最近の形勢を風靡して來たが、この問題に對しては、われ等もまた贊同するに吝なるものではなく、寧ろ率先してこれが實現の一日も速かならんことを希望してゐるのである。しかし、われ等の希望する所以のものは、決してやまれぬ目先的、御都合的、或は世界の大勢といふやうな漠然たる美名の陰に隱れて滿ことなき自分の欲望を滿足させるためでなく、金解禁の結果と、解禁後の持つ重大使命とに對し、長い間の熟議と深い考察とによつてである。ゆえに又われ等の斷行論と、目下朝野に唱へられてゐる斷行論との間には、結論においてのみ一致し、その出發點においては必ずしもそうでないのではないかを危む。現に、最近の金解禁論者の總てが、經濟界の剛化なり、或は常態への完全な復歸に對して、どれ程の熱意を持ちかつ何の識見も持たないかといふことになると、その自助に照して疑ふべきものが多い。しかも此解禁が同じでないことは、解禁がいよ〱實現した曉において、われ等の期待と千里の差を持つやうな事態を惹き起こす恐れがあるのである。少しく最近における金解禁要望の跡をたどつて見やう。

◇

大正六年九月、金輸出が禁止されて以來、これが禁止を解いてほしいといふ議論は、議會ある毎に聲を揚げてゐた。殊に大正十二年の關東大震災直前、米國爲替が四十七ドル臺を常態とし、平價の四十九ドル八分の七にまでは今一息といふ頃には一層盛んであつた。然し當時の解禁論は主として財界一部の識者の間に勢力を占めてゐただけで、井上準之助氏の如きも有力な解禁論者の一人であつたが實際の仕事に携はる實業家の間には未だ大した勢力を持つてゐなかつた。たゞ輸入原料を加工して一部を輸出に振向け一部を國內で消費するところの紡織業者にとつては、爲替の騰貴による原料の低廉といふことがそれまで相當に苦痛を嘗めてゐた金融緩漫を有利に輿論しうるところから解禁論を支持する者多く、武藤山治氏の如きもその一人であつた。しかし輸出の大宗たる生糸の輸出業者間には、てゐる關東方面の貿易商中には、解禁反對或は尙早論を抱く者可成りに多く、しかして大阪の解禁斷行論に對し東京の即行反對は一時可成り顯著な色彩をおびてゐたのである。以上は金解禁要望を中心とする論爭が、如何なる美辭麗句をつらねて粉飾されても、結局目先的御都合的に過ぎない、といふよい一例として見ることが出來やう。

◇

然るにその後における關東大震災から昨年の金融恐慌までは解禁論をたゞ一時的に明滅したのに過ぎなかつたが、今年に入り、金融恐慌の善後處置も一段落となり、ついで紐育の大洪水と極度の金融緩漫、資金の大銀行集中といふ傾向が顯著となつて來た時、突如來た如くとして一部銀行家の間に金解禁の必要が提唱され出したのである。彼等のいふ所は、震災の大洪水によつて日銀の金融統制力は失はれた。從つて近く不自然な物價高を招來させる虞れがあるが、これが對策としては金解禁を斷行し、我國の海外投資を刺戟して日銀の失はれた金融統制力を回復する必要がある、といふにある。これは畢竟自己手持の資金を擁護するために解禁を以てその特効藥として叫んだまでゞある。しかも解禁が實現困難と見るや、今度は方向を轉じて日銀の手持公債賣出しを強要し、更に政府の公債發行も繰延するに至つたのである。彼等の心情の窮勢、財界の大局に對して一片の至誠だに認めることの出來ない態度と云ひ得るが、そうした彼等の一部が今度の金解禁運動にも與つて先に膨發してゐるのを見る時、われ等の懸念のことに照する、そこでわれ等は更に最近の金解禁運動とその由つて來たるゆゑんにも一言觸れて見たい。

四百萬圓位は公債支辨か
咸南北水害復舊費　總督が東上して決らんか

咸鏡南北地方における水害復舊並罹災民救濟の應急策として本府はさきに咸鏡北道に十八萬圓、咸鏡南道に五萬圓を支出し、取敢ず當面の措置を講じたが第二段の策としては罹災地の被害が段も甚だしい狀態にあるため近く其根本的に方策を決定し御大典の終了を待つて實行に着手する模樣らしい、しかしてこの

具体的計畫　については大體山梨總督在城中すでに打合せを了したものゝ如くいはれてゐるが計畫は單に今年度第二豫備金の殘額八十五、六萬圓を以てしては少額にして所期の救濟不可能なるのみならず旱害救濟にも振向ける必要にも迫られ居る關係上多分は追加豫算として編成し、しかして所要經費の財源關係が政府の諒解する處となれば單に曾一括した公債事業として計上する模樣である。所要額については政府のいはゆる諒解なるものゝ如何の程度に落着するかによつて大勢はきまるらしいが

汜濫河川を　根本的に改修することになれば城川江、北靑南大川、西大川(以上咸南)、檢城川(咸北)の四河川で約六七百萬圓を要しそれに旱害に五、六十萬圓から七、八十萬圓を振向けるとし、約七、八百萬圓を要する計畫を立てられてはゐるが、一部を豫備金で補塡するとしても殆ど右の金額を公債支辨にまつことは中央の財政方針よりするも余程困難と

木關稅廢止の影響
朝鮮側製材業は好くならう

園田山林部長の東上で朝鮮の木材關稅も大體纏まりさうであるが、現在朝鮮に輸入されてゐる滿洲材は約二十五萬尺締にして價格にすると三百萬圓近くなる、もしこれに現在內地で施行されてゐる關稅程度のものを課するとすれば關稅收入は二十萬圓に達するが、もし特例を廢止するとすれば滿洲材の輸入はいちぢるしく減じ、これに代つて無稅の原木が輸入さるゝに至るであらうといはれてゐる、本府山林部は『今年の官收は鴨綠江側にあつて官營八十萬尺締、民間八十萬尺締で、殆ど自給自足はつく』といつてゐるが、萬一自給自足が出來ないにしても滿洲材の輸入は主として原木により朝鮮側の製材所で製材する結果となるから一般製材業をからむるの外は安東縣の製材業者でこれに反對した者もあるが朝鮮側の製材業者は幾分好くなると見られてゐる

朝鮮產馬
軍馬に利用

朝鮮軍司令部では御大典の翌日から朝鮮產馬五頭につき二十三日能力試驗を行つた處、行程遞日六〇粁に拘らず何等疲勞の色も見せず內地產馬の一般軍馬と殆ど遜色なく朝鮮產の軍馬として最初の折紙つけるに至つたが今後も同牧場產になる優良種はドシ〱軍馬として利用する事になつた

北滿の大豐作
收穫豫想高十億プード

【ハルビン發聯合】今年は北滿一帶に穀物は非常な豐作で各地からの報告に基づき支那側農務總會の發表した所によれば今年の收穫高は十億プードと豫想されてゐる。これを昨年の收穫高七億五千萬プードと比較すれば實に二億五千萬プードの收穫增加であるがこの驚大な增收は

一、最近山東はじめ支那中部よりの移民の增加に伴ふ耕作面積の增加

一、今年は例年よりも早く秋冷期が來たが夏期の天候が穀類に理想的であつたこと

に原因してゐる。なほ露國側商業會議所の北滿穀物の收穫豫想は九億五千萬プードで支那側農務總會のそれとの間に五千萬プードの差はあるが大體において一致してゐる

下級煙草を値下げせよ

天無口　◀=投稿歡迎=▶

たばこの專賣收入は實に素晴らしいものである、年額二千七百萬圓を超えてゐる、專賣經費に要するとして一千四百萬圓の利益があるわけだ、しかしながらこの利益が皆朝鮮統治のために使はれてゐるのであるからわれ〱喫煙者が國費を分擔してゐることになる。

でこの一千四百萬圓が餘り多過ぎるとか申すのでは決してない、たばこは生活必需品ではない、いはゞ贅澤品である、であるからいくら高くしてもよいやうなものだがたばこは朝鮮人においては食料品以上必要のものとして昔から許されてゐたのである。それを專賣以來止されるさうで今後は高いたばこをのまねばならぬ窮に苦痛であらうと思ふ。禁煙すればよいといふ人もあるがそれは中々實行不能である、一層禁煙國にでもなつてしまへばやめられるかも知れぬが高いからやめるといふやうなことは絶對に出來ない、私は下流のものですがもはや三十年以上たばこをのんでゐる私の父、私の祖父と數代續いてのんでゐる、なか〱やめられるものでない、私は一度內地人のお供をして旅行しましたがその時はじめて敷島をのみました、やはり敷島はよいですよ、一層敷島をのみました、ところが困りましたね、人は一度よいたばこをのむと惡いたばこになるのはとても骨が折れますよいのをのむ人は多くは有産階級ですから少々高いことは差支ないでせうが惡いたばこをのむ人は下級者ばかりです、そして私のやうな何代も前からのみつけて厭はず上すくなくとも敷島と同じ位に思ふてゐるものが多いのです、それでよいたばこを高くし惡いたばこを安くして貰ひたいのです、たばこの利益は高級品に厚くして下級品に薄くするのが當然である、この點は當局においても考慮せられてゐるでせうが社會政策の一つとして下級たばこの値下げを斷行されんことを希ひます(高木生)

昨年の旅行案内

廿五日の本欄「旅行案内について」注意を促したる投稿者がありましたが、それは昨年度發行の旅行案內を監觀利用したる旅行者にして粗忽も又甚だしく一般讀者は誤解せられぬやうに願ひます(朝鮮旅行案內社)

辭令(東京電報)

朝鮮總督府遞信技手　黑田　審一
同遞信技手　櫻井　三男
任同府遞信技師(六等)
(各通)
同道屬(京畿)　後藤　强哉
任同府道理事官(七等)
慶尙北道在勤を命ず

天龍川の恩人　金原明善

山田司海

二、明善の幼時

金原家は、遠江國濱名郡和田村字安間で、濱主松平筑後守の給人格となつてゐた。代々の通り名は久右衞門。金原の姓は、先祖が下總國小金ケ原に住んでゐたゆゑをもつて、そこから取つたものであるといふ。遠州に移住してからも、すでに六百年を經て、土地でも舊家として呼ばるゝに至つた。親鸞上人の最初の信者に、金原法橋といふ人がある。卽ち明善の數十代前の祖先である。またその祖先は源賴義足の家來で相當知れた武士であつたともいはれてゐる。

明善の祖父は、若いとき弓をひき、活花をなし、頗る風流人として生活したが、二十五の時、家を迎へて家に手藝を出さうとしたが、碌な文字が書けない。茲において發奮して、讀書や手習ひをはじめるに至つた。古學がすきで徂徠派に心醉したが、大の儉約家で、書物は新本を買はず、古書の端本を探しあるいて、まとめて讀んだものである。近所に火事があつて土藏四棟を燒失してからは一層儉約を守り、晝は耕作する下男を監督がてら書一束を持つて畑に出て、それをしいて讀書する夜は臥床で勉強した。然し醫者と交渉すると金が要るといふので、一切これを避けてゐた。それでゐて慈悲ぶかく、村の人に病氣でもあると、いろ〱見舞品を搬へて慰問をするのが樂みであつたといふ。

父なる人は、同じ通稱久右衞門、名は順忠といつた。祖父の質素勤勉の上に一層秀れた商才、をもつてゐた。殊に經濟觀念が發達してゐて、醸造家であつたから遂に七十町歩からの田畑を所有するやうになり、酒の醸造などもはじめた。

秋の收穫時には、雇人と一緒に臼なども挽くし、何でも仕事に精を出した。領主の御用の時には、鉄箱に槍を一本、袴をきて出かけるが、歸れば、直ぐこれをぬいで仕事着にきかへて汗を流して働くのが樂みであつた。この人は、朝、臥床から天候の空をたづねて、晴れなら晴れの仕事、雨なら雨の仕事を考へて雇ひ人達に命令し夜は人の寢るのを待つて、土藏や、庭、納屋等などを見廻つて、無事なるを確めてそれから寢るのが常であつた。異なる人も親類の人で、雇ひ人を、我子と變りがなく、御馳走などは、まづ奉公人に振舞つてから、後に自分達がたべるといふ風であつた。

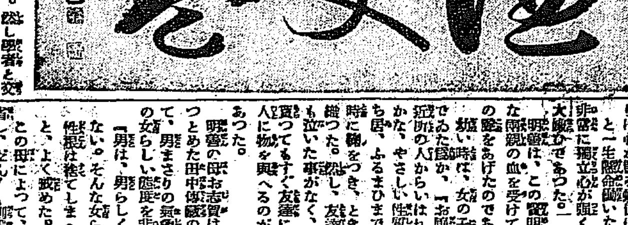
父は、なか〱慈悲心が强く、眞夏でも障子を閉め切つて帳簿を調べをなし、蚊がたからうが、平氣で、傍からダク〱流れようが、汗がダク〱流れようが、平氣で、傍から團扇であふぎでもすると『帳面が濟むまであふぐな、物よりは心が散る數位は苦にならぬ』と一生懸命勵いたものである。非常に獨立心が强く、借金などは大嫌ひであつた。

明善は、この聰明な祖父、頑健な兩親の血を受けて天保三年呱々の聲をあげたのである。

幼い時は、女の子とばかり遊んでゐた爲か、『お嬢さん〱』と近所の人からいはれた。それ程嬌かな、やさしい性質であつた。起ち居、ふるまひまで女らしくし、時に鞠をつき、ときに眞田ひもを織つた。然し、友達と遊んで一度も泣いた事がなく、兩親から物を買つてもすぐ友達にやつてしまふ人に物を與へるのが樂みのやうであつた。

明善の母お志賀は、郡中總代をつとめた田中傳藏の妹だけあつて、男まさりの氣象であり、明善の女らしい態度を非常に嫌つて『男は、男らしくなくてはいけない。そんな女らしい性根は捨てしまへ。』と、よく戒めた。

この母によつて、明善は屢々反省し、だん〱剛毅の精神をもつやうになつた。母は明善をうんでから病氣となり、明善をうんでから健康がすぐれず、平素藥餌に親しんでゐた―寫眞は明善翁の筆蹟―



豫想以上の盛況
進步は歷々たるもの
南鮮畜產共進會に就て　鈴木技師語る

大田において開催の慶鐵六道聯合畜產共進會の審査部長として出席した鈴木技師は語る

◇

共進會は豫想以上の盛況で特に入場者が會期五日間で十萬人を突破した事は畜產に對する農家が如何に眞劍で又如何に切實なる關係を持つて居るかを立證し得られる、之は各關係當局は勿論官民共に小異を捨て大同についた結晶であると思ふが農民の自覺に依つた事は極めて多い、出品せる畜牛を見る時は是を大正十二年秋の副業共進會の出品に比し出品物が非常に整一して粒が揃ふてゐることで之は何人も認め得た事であらうと思はれる、殊に牝牛が甚しく優良な出品があつたことは當局の改良事業徹底の賜物であると思ふ次第である

◇

なほ共進會を通じて一般に注目された事は農民卽ち出品者が大少となく當局の指導に信賴して氣持ちよくその指揮を受けられた事で此の結果が今日の結果を得たことゝ思はれる、將來も之に鑑みて大に自覺し努力され度いものである

思ひ出すまゝ……(40)
地味な目賀田男と木內氏の大盡振り
『粹界の秘聞』その八　賓仙居主人述

韓國政府財政顧問部次官目賀田種太郎氏の遊び振は、余り目立たぬ地味な方であつた。宴會あたりでも傍目もふらず鹿爪に構へてゐたが、遊びは可成り盛んにやつたらしく、役所早退で三時頃ともなれば目賀田氏の庭によく拘車夫がしよんぼりと待つてゐる姿を見かけたが、そんな時にはきまつて秀子か久松の聲が座敷から聞こえてゐた。目賀田氏は非常な精力家で、秀子などは時々私に『年に似合ぬ元氣な人、爽も困るわ』と洩らしたことがある。秀子はその頃伊藤公の寵愛をうけてゐた一人ではあつたが目賀田氏とも懇かつた。

◇

外部參與官鍋島桂次郎氏の愛妓掬翠の十郎は非常な腕きゝであつた。鍋島氏を操る一方では同時に時の公使林權助氏をも丸めてゐたのである。或夜宴會の席に出て見れば、そこには鍋島氏と林公使とが來てゐた。困つたのは十郎である。宴會は開けていよ〱二次會となつた。公使の席へ出てゐた十郎は一時間位で斷つて鍋島氏の席へ『先刻は失禮』とまかり出た。然るに、公使は意外の斷に御機嫌麗しからず『十郎を早く呼べ』と例の癇癪玉を破裂さして仲居に嚴命を下した。仲居はこの兩攻めを受けて困りぬいたあげ句一策を考へ出した。卽ち十郎に旨をふくめ、作病して公使の面前に遜て出たのである。そして『御覽の通り全く腹痛で苦しんでゐますから今晩は……』と許しを乞ふた。すると公使は知つてか知らないでか『病氣とあれば和田院長を呼んでやらうか……』と皮肉に出たが、その場はまあ店の方から手當てすると斷つて漸く冷汗をふいた始末であつた。」

◇

農商工部顧問の木內重四郎氏は人も知る三菱岩崎の女婿だ。月給めあてに役所勤めをするお役人とは少し勝手が違ふ。この人の望みは位階勳等だから、月四、五百圓の俸給なんかどうでもいゝのである。伊藤公が百本三、四圓のタバコをすつてゐる時でも、彼は六、七圓の紙卷をくゆらしており、夫人には實家から月三百圓くらいの御小づかいが送つてよこされたらしい。したがつて粹界の振舞ひも非常に派手で、花月の房枝の外に、掬翠の柴との間には信一といふ一子をもうけ、他の者が指でもさしたら――といふやうな熱烈な仲であつた。その子は中學にかよつてゐたが今年は入營してゐるといふ事である。」

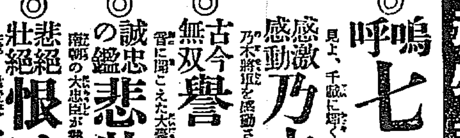
◇

又學部次官の俵孫一氏が、勝振の調査役立花卯介氏と、掬翠の鶴子の爭奪戰をやつたことは可成り評判であつた。鶴子は大阪育ちであつたゞけ頗る打算的な性格の女で、金ピカの俵氏よりも、背景の立花氏へ走り、とう〱通譯洞の社宅ずまひとまでこぎつけたが、鶴子は元來が名負ての大飲々と來てゐるので、朝起きて一杯、晝に一杯といふあんばいで家庭向きの女でなかつた關係から、附近の夫人連中の間で余り評判がよくなかつた(寫眞は向つて右より上段久松十郎下段信一秀子)

日本中の人氣評判『富士』に集中!

男も女も老人も少年少女もみんな熱狂!!

御大典記念ふるつた大讀物　大和魂物語



◎大智大勇　敵膽を寒からしめた　決死の美丈夫‖前田曙山
見よ!女かと見える若き美男が大阪城中屈指の人傑!その怪力はどこから出るのか、大智大勇はどこから湧るのか?木村長門守重成が古狸家康始め、關東の諸將を痛快にやつつける面白さ大評判!

◎嗚呼七生報國……山川鐵眼
見よ、千載に輝く軍神廣瀨中佐の大忠節、大義俠、大人格、ひし〱と胸に迫る大物語。

◎感激感動　乃木將軍と渡守……三浦樂堂
乃木將軍を感動させた渡守父子の至誠忠烈。世にかくれた眞實美談です。

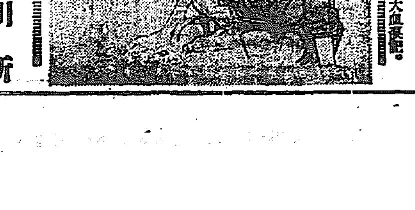
◎古今無双　譽れの先陣……鈴木宮太郎
音に聞こえた大豪傑、佐々木高綱と梶原景季爭ひの大場面、萬人が萬人、手に汗握る大讀物!

◎誠忠の鑑　悲壯吉野の落日……楠木都香
南朝の大忠臣が熱血熱淚の大活躍!日本人として淚を流さぬ者一人もなし、國に殉ぜよ!

◎悲絕壯絕　恨は長し興安嶺……藤岡保盛
日本の風雲急!愛國の志士橫川、沖の兩烈が護國の鬼となる迄、一讀腸を斷つ大血淚記。

馬鹿とも氣狂ひとも笑はば笑へ、此の一念いかでとほさでおくべきか

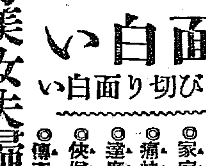
◎天晴れ大出世　裸の歌人[天野雄彥]
母を抱へた貧しい一漁士から天下に名を上げて、遂に時の帝 光格天皇から拜謁の光榮を賜はつた伊良湖の磯丸の、世にも稀なる孝行と勉學の苦心物語。



老人も驚くす勿れ　青年はあせる勿れ　少年少女も油斷すべからず!
いろはのいの字も知らなかつた磯丸が、貴人からも大名からも尊敬される樣になつたのです。諸方もお早く富士十一月號御一讀、偉い人におなり下さい。

◎幕末の大人傑　小栗上野介[稀世の卓見を持ちながら、不運に終つた英傑の全生涯を描く。]法學博士　蜷川新

◎國士の眞面目　吉田松陰[孝行で忠義な維新の大偉人松陰先生の面影、感淚下る大讀物]……大音龍太郎



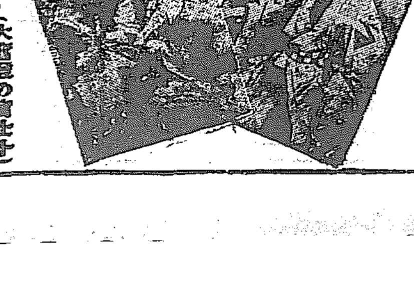
面白い　飛び切り面白い

◎諧謔小說‖佐々木邦　◎怪奇物語‖行友李風
◎家庭悲劇‖佐藤紅綠　◎美女物語‖池田桃川
◎痛快無双‖寶井馬琴　◎空中王‖中正夫
◎逹磨靈驗‖佐々木味津三　◎赤坂秘錄‖岸井溟波
◎俠僧物語‖小泉長三　◎俠客物語‖柏木□雄
◎傳奇物語‖三上於菟吉　◎謎の裁判‖柳原緑風

◎感動美談　美男美女夫婦養子[安藤龍三]
◎出世美談　裸一貫男兒の力[若林憲山]

いよ〱『女來也』の出現

古から惡の榮えたためしはない。
奸夫姦婦の榮華の夢は、
佐の如く現はれた怪人大盜『女來也』の爲にめ茶苦茶に踏み破られた……痛快々々、勸善懲惡の大活動は、どんな形で行はれたか?　吉川英治先生の大傑作。一刻も早く富士を御覽下さい!



御大典記念　大增頁!
十一月特大號
やつぱり五十錢

賣切れ近し!!　[大盛況の富士十一月特大號は全國の書店で賣切]

◎定價五拾錢 送料三錢　東京本鄉　大日本雄辯會講談社

忠北の畜産（一）

牛＝六萬一千五百頭　豚＝四萬四千九百頭

本道における畜産の主なるものは牛、豚、鷄の三種である昭和二年末の統計は牛六萬一千五百十四頭で農家百戸當たり四十六頭耕地面積二町五反歩に對し一頭の割合に飼養せらる、豚は四萬四千九百四十三頭、農家百戸當たり三十四頭鷄は十六萬二千四百十三羽農家百戸につき百二十羽を飼養せられてゐるが本道の獎勵方針と相まつてこれが改良增殖の余地少からず、これに次いで有望なは緬羊であるが、その數未だ僅に八千百余頭に過ぎずしかもその多くは在來種で極めて少くかつ繁殖充分ならざる關係上斯業の將來は前途なほ遼遠である山羊及び馬等も古より飼養せられたるも現在に於て山羊千五百四頭馬三百七十余頭を飼養するに過ず乘用として飼養し來れる在來馬（體尺三尺三四寸）のものは交通機關の整備に伴ひ漸次減少し乘用として晩近內地馬の移入を見るに至つたその數五十頭內外でかつ生產を目的として飼養する者なし次ぎに驢八十余頭騾二十四頭あり山間地帶において乘用として飼育するに過ぎざる關係上これまた年々減少の傾向にあり本道においては以上の趨勢と農家の現況に鑑み前述以來專ら牛、豚、鷄の改良增殖に力を致すと共に蜜蜂に對しては改良種の飼育を獎勵する一面養蠶の普及を助長するに努め來たつたが馬匹、驢及び山羊等に對しては消極的の保護即ち飼養及び家畜傳染病の豫防並に疾病の治療等に關する施設をなしたるに過ぎず

牛の分布

管內耕地面積に比すれば一方里につき六十頭の沃川郡を最多とし報恩、忠州、陰城、槐山、鎭川、淸州、堤川、永同の順にして丹陽郡の百頭を最少とす然し農家戸數に對比すれば丹陽郡の百戸當たり六十頭を最多とし報恩、堤川、槐山、沃川、永同、忠州、鎭川、陰城の順にして淸州郡の三十三頭を最少とす更にこれを耕地面積に比すれば牛一頭につき丹陽郡の一町七反歩を最多とし槐山、堤川、報恩、沃川、永同、忠州、鎭川、陰城の順にして淸州郡の三町七反歩を最少とす總面積よりこれを見れば山岳地帶たる丹陽郡も稀薄であるが農家戸數および耕地面積等の度合よりせば頗る濃厚である。これに反し山野少き鎭川、陰城、淸州郡地方は耕地面積および農家戸數に對し過た稀薄にしてその他の地方はその中間にある

體格

體格は概ね中等大にして體尺牡は四尺乃至四尺二寸體重百貫內外牝は三尺八寸乃至四尺體重七八十貫內外を常とし性質從順にして各部均衡を得四肢頑健よく踏附堅緻なり毛色は赤褐最も多く體質强健よく粗食にたへ持久力に富み諸種の勞役に適し又肥滿し易く肉質良好にして肉用にも好適してゐる

施設　改良增殖施設

一、改良　耕牛として牡は體尺四尺二寸以上（體重百二十貫程度）牝に在りては體尺四尺以上（體重百貫程度）に達せしむるを目的とし毛色は赤一枚を標準として同種繁殖の方法に依り改良せんとす

二、增殖　農家一戸に付一頭の割合に達せしむるを理想とするも現在に於ては農家百戸に對し六十三頭耕地面積一町九反歩に對し一頭の割合なるを農家百戸に對し七十二頭耕地面積一町八反歩に一頭四千百頭に達せしむるを目途とす

三、種牡牛の充實及種付　本道に種牡牛を設置したるは明治四十二年にして平壤畜産の優良牡牛十四頭を移入之を農家に貸付し月二回の飼養料を補助し以て種付を獎勵せしに始まり爾來年々之が增加に努むると共に大正二年指定種牡牛補助規程を制定し民間に於る優良牡牛を種牡牛に指定種付數に應し一頭に付四十錢の獎勵金を交付し同四年以降は預託種牡牛の制を廢し之に代ふるに種牡牛購入者に對し該購入費の半分を補助することゝし更に大正五年指定種牡牛補助規程を廢し府令保護牛規則に基き保護牛規程を制定し種牡牛のみならず優良なる牝牛及牡牛飼養者に對しても保護料（年額一頭に付種牡牛六圓種牡牛四圓二十錢、候補牡牛二圓四十錢）を支給する外種牡牛に付種付數に應じ一頭に付二十錢を支給し然れとも種牡牛飼養者を一層優遇するの必要を認め、同九年五月以降種牡牛以外の保護牛を廢し、該種牡牛所有者に對して年額九圓六十錢の保護料の外種付獎勵金を交付せり、而して大正十二年度より六千五百圓の補助ありたるを以て從來の種牡牛飼計數に依る牝牛八十頭對一頭の割合に配置し來れる方針を改め同十四年度迄に六十頭對一頭の割合に增加し成牝牛頭數の八割迄之が種付を爲さしむる計畫を以て種牡牛所有者を優遇する必要を認め保護料を年額十二圓に增額し一頭五十錢に增額獎勵金することゝせり尚種牡牛を缺く地方には大正八年度より畜產同業組合をして購入配置せしめ尚之が購入者に對して購入價格の三分の一以內の補助を爲さしめ以て之が充實と種付の普及に努めたる結果種牡牛數は著しく增加し五分に達せしと共に獎勵金も相當額に上りしに拘らず補助を受くるにあらざれば進で購入せんとする者漸次減少の傾向を示せり依て之が保護の均等を圖らむ爲大正十三年六月道令を改正し同年七月より購入費の補助を受けたる種牡牛に對しては三ケ年間保護料の支給を停止せり然るに大正十年度より行財政整理の餘波を受け國庫補助金は三千二百圓に減額せられ又地方費の緊縮に依り種付獎勵金を一頭に付三十錢（地方費より二十五錢畜產同業組合より五錢但し昭和二年度より全部地方費支辨）とすることに減額せられたるを以て種牡牛所有者の減收頗る甚しき味を以て種牡牛にあらざる牡牛の種付を禁止し、一面種牡牛所有者又は管理者をして種付毎に謝金若干（米一升乃至一斗）を徴收せしめ、種付手數料を卑しむるの念を改めたり、然れども從來無料種付を爲し來れる慣習に對し種付手數料の徴收は一層困難に遭遇し同年以降種付數は著しく減少せり、昭和二年に於ける成牝牛數に對する種付數は四割八分に激減せり、然れども之を大正元年の種付數に比すれば總數に於て僅に二百七十四頭の減少に止まるのみならず、其の減數は七月迄の種付減少より出づるものにして八月以降は漸次其の數を增加し却て四百四頭の增加を示したる實績に徴し、種付數に對し手數料の徴收關係は近時著しく緩和せられつゝあるもの如く依て此際一層種牡牛に對する種付手數料の徴收を勵行せしめ以て種牡牛尊重の念を喚起するの緊要を認め最善の努力を盡しつゝあり

軍隊を信賴せよ

李連長布告

咸南西部鮮農長白縣十四道溝駐屯團兵連長李鳳山氏はこの程大要左の如き布告を發し軍隊の取締りと民心の收攬とに努めてゐる

陸軍の目的は外來の暴力を排除し內にありては馬匪賊及一般の暴動を鎭壓し以て國內の安寧を計るにあり、然るに近來の軍隊は稍々常軌を逸し其本分を忘れ粗暴に流れし嫌なきに非ずと雖も現今は全く之と異り一般民衆の保護に心を注ぎ迷惑を與へさることに努む、昔時に於ける軍隊にありては彼らに爭事を好み爲に自滅に遭遇せる事實は歷史の證明する處なり、若し我部下軍人に於いてその軍人たるの本分を忘れ一般民衆に對し迷惑を及ぼしたる事實ありとせば直ちに申告すべし、必ず嚴格なる軍律に照し嚴重なる處分を行ひ以て軍人たるの道を維持せしむべし

世に軍隊を目して批難攻擊するもの稀にあるも是等は眞に今日の軍隊を解せないものゝ言なり昔時の軍隊と同一視することなく我軍隊を信賴安んじてその業に努むべし

咸南巡禮（二）

松坂生

鹽の遮湖

『あれに金をかけて築港などゝは驚きはまる話だ』と事情を知つた者なら慨嘆するであらう位に遮湖は天然自然の良港である。そして遮湖人が『少し品物がちがいますから……』とあごをなでる位に昔から明太子の名產地である。

良港なるがゆゑに船がゝりが多く船がゝりが多い爲に漁獲が多いのは自然の理で殊に明太魚の如き漁は難の漁期せぬ北の海が品質優良なるべきは當然の話ながら遮湖明太の聲價は世評以上であつた。それに近來兩三年は鰯がとれ始めていよ／＼活氣を加へて來た。

漁業組合で聞く處によると目下遮湖を根據地として稼ぐ鰯漁船は機船が三百二十隻、發動船が十隻、慶北および山口縣あたりからの出稼ぎ船であるが五日までの總水あげ十三萬樽、價格に見積ると約十七萬圓位はとれて居るらしい。とれた鰯は概ね附近四十三ケ所の工場で處理し九割は魚油となり二割は締粕となる。だからすでに十五萬貫の魚油と三萬四千本の締粕とが生產されて居る勘定でその價格を時價で全部漁組扱ひの共同販賣によつたものとすれば五十五萬圓の巨額となる。組合の手をふれば一分の共販手數料を徴集せられる爲に逃げるのが三割內外はあるものと見られるから

小さな漁村、とて金融組合もなければ銀行もない。そこに一時に二萬三萬の大金が入る。大金といふのは百圓札が普通で十圓五圓といふのは少い。だから遮湖の俱樂部以上諸公物を買はうにも釣錢がないので大金抱いて眠るといふ珍現象だ。時によると大口の取引は郵便局に現金がないそれでも取引は中止する譯には行かぬから爲替を通貨としてお互ひに融通しまはるといふ形になつて來る。千となり五千となれば郵便局は一か八か思ひ切つて投資しやうといふ漁業專門の高利貸が現れるのも無理はない。危險なりとはいへ、ぼろい商賣さへあるたればこそ、危險な投資だから漁夫泣かせの小うるさい條件は不動金融の術にも似て鄕つたが最後八割の讓渡ならずだ。

京畿道

盜んだ反物

賣却中捕る

廿四日午後七時頃人造絹および羽二重反物類七反價格六十六圓を所持して仁川府角里をはいかいする怪しげな男を仁川署員が誘致取調べの結果同人は本籍忠北報恩郡住所不定黄仁洙（二〇）といふ所持の反物は本町京城商店通りで知り合ひとなつた廿三歲位の朝鮮人某と共謀の上京城鍾路通り某布木商にて竊盜を働いたもので仁川に來て賣却すべく南京袋に入れて寺町フランス教會堂の下に隱匿しはいかい中捕はれたもので共犯者を嚴重搜査中であるが一方京城南大門通一丁目六五布木商金鎬顯方で二十一日夜三八綿八十反價格約二千圓その他を竊取された事件があるが仁川署ではこれ等は前記賊の所業とにらみ嚴重に共犯者を搜査中である（仁川）

仁川から

◇さきに創立總會を開いた仁川內外里靑年團は來る廿八日午後一時から仁川公會堂に於て發團式を擧げる

◇東都落語界の人氣物三遊亭遊三は廿五日から三日間館で開演

◇擴張中であつた仁川驛貨物ホームはこの數日中に竣工することになつたが廣さは六百坪である

◇月尾島愛宕神社では廿四日午前十時から例祭を執行した

地方人事

▲阪田文吉氏（釜山府協議員）二十四日夜釜山出發京城へ

▲迫間房太郎氏（釜山實業家）二十五日朝東京へ

▲齋木平安南道知事　廿四日新義州へ

▲石本平安南道警察部長　廿四日から三日間の予定で成川、陽德方面へ出張

▲宮川五郎三郎氏　廿五日平壤驛發列車で官民多數の見送りを受け鄕里福岡へ

▲臣野平北警察部長　管內初度巡視中の處廿三日歸團

地方集會

◇門脇署長歡迎會　新任統營警察署長門脇政太郎氏の歡迎會は二十二日午後七時から花月で開催統營警察署員及出入記者、統營病院醫員等に依つて催され非常な盛會であつた（統營）

◇共榮會懇親會　南鮮六道聯合畜產共進會長中知事代理として慶尚南道內務部長は廿三日夜協贊會主催者官民有志卅餘名を料亭富士家に招待し慰勞の宴を張つた（大田）

慶尚南道

瓦電買收交涉進む？

重役會を開催し長時間に亘り協議

釜山府の瓦電買收の交涉が近日の紛糾をおそれて文書を以て交涉を進めることになりすでに府から會社へ第一回の交涉文書を手交したが去る二十二日にいたつて會社より回答書を府尹へ送附し來たつたついで二十四日會社は午前十時過ぎから重役會を開催し香椎社長佐藤、大池、迫間、水野各重役集まつて長時間にわたり何事か協議する處があつたので交涉は意外に進捗し來たり重大な要點とされる價格問題にて協議を遂げたものとの觀測が府民の間に行はれて居る（釜山）

總督の鯛釣り

岩南半島の沖合で

病後の靜養のため東萊溫泉に滯留中の山梨總督は蓬萊館の特別室に收まつて佐光秘書官をあい手に興味にひたり時作に國語に文字通りの清遊をして居るが近來つよく鯛釣を試みることになつたので二十五日朝から秘書官を從へ釜山岩南半島沖合へ鯛釣を試みることになつたので府では鯛釣の達人と自他ともにゆるす釜山署の松本巡査が釜山近海の鯛場には掌をさす程にあかるいので案內役としてそれへ隨伴、伊達の兩部長と相澤水產課長が隨行した

軍事功勞者表彰

釜山府では二十四日午後二時から府會議事堂で軍事功勞者の表彰式を擧行したが表彰者は福永政治郞、上西喜五郞、眞鍋久米藏三氏に感謝狀の授與式があつて表彰者と受彰者の答辭があつて午後二時過ぎ散會（釜山）

問題の共同販賣所

一日から營業開始

釜山府協議會員の問題とまで化した矢嶋、岩崎兩氏等の出資した富平町市場かたへ新築した共同販賣所は今般竣工し工事の竣功をつげ

手落はない

後援會幹部の聲明

釜山高等女學校にからまる府民の流說について過般府協議會で問題となつたのは既報の通りであるが同校後援會の幹部香椎源太郞、山田惣九郞、高瀨政次郞三氏は同會を代表して二十四日府廳に桑原府尹を訪問して協議會から質問された會計出納帳簿および會計に關する經費の書類等にわたつてその間に何等の手落ちのない事を說明して引取つたが世間に傳はる流說に就しては何に基因して起こつたものか解するに苦しむと語つて居た（釜山）

服部氏告別式

故服部源二郞氏の告別式は二十三日午後二時から同家耶蘇教會で市內に設けられた式場でキリスト教式により行はれた（統營）

支那人に壓倒さる

飲食店の大恐慌

釜山市內に雜居する中華民國人は最近になつて俄に激增し釜州町の新支那街を中心として約七百名に達し多くは石工、土工などの仕事に從事して居るが相當の資本を投じて市內に支那料理の飲食店を開設する者が多く鮮人が多いのと安價なので何れも大繁昌を呈しいづれも數名の內地人女中を置いて客を吸集するので內地人の飲食店に大恐慌を與へて來たがこれから寒くなるにつれて一層支那料理が歡迎される見込みなので大恐慌を與へて居る、生活が極めて安價ですむ上に酷寒には勉強するので到底次第に勢力を占めてくる傾向がいちぢるしくなつた、市內の理髮業組合では規定を設けて民國人の開業を認めないので安全であるが他の飲食店、雜工、石工などは今後ますく增加する傾向なので當局でも何とか適當な方法を講ぜねばなるまいと語つて居た（釜山）

平安南道

大同江に海賊船

警備船が出動して逮捕

鎭南浦警察署では大同江鐵山附近に海賊船航行し被害續々との屆出により二十三日警備船を出動せしめた處同日午後一時頃鎭二浦附近において怪しき黑塗りの帆船を發見直に臨檢船內にて鮮人を取押へ本署へ連行取調べた處龍岡郡多西面、龍岡面林池といふ强盜犯人と知れ强盜を働いた兩名を取押へ目下取調中であるが强盜を働いた事は明瞭身柄は直に鎭南浦に送られた（鎭南浦）

上需公普落成式

鎭南浦府上需公立普通學校新築落成式は二十五日午前九時三十分から同校講堂において知事代理縣廳內務部長をはじめ官民有力者百數十名列席の上擧行された、新校舍は赤煉瓦造二階建で教室二十三、理科標本室、職員室各一計二十五室、工費約十萬圓を投じて建築されたものである

警官異動

平安南道警察部に二十四日付左の如く異動があつた（平壤）

道警部補　近石喜代太郞（大田）

任朝鮮總督府道警部　給八級俸　鎭南浦警察署勤務を命ず　道警部補　佐多直衛（鎭南浦）

大同警察署勤務を命ず　道巡査　福田實（陽德）

任朝鮮總督府道警部補　給月俸四十七圓　安州警察署勤務を命ず　道巡査　金井秀（平壤）

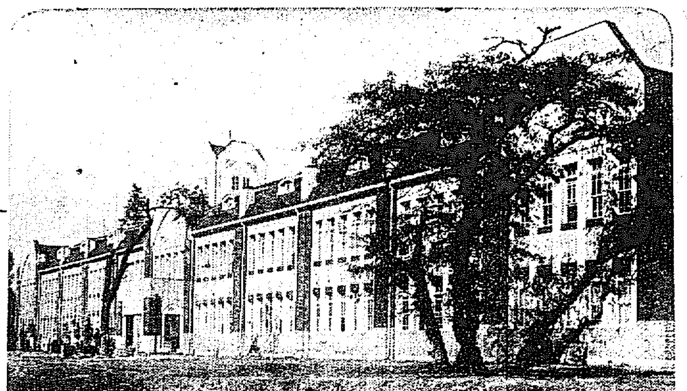
任朝鮮總督府道警部補　給月俸四十五圓　鎭南浦警察署勤務を命ず

佐多氏榮轉

鎭南浦警察署保安主任佐多直衛氏は二十四日大同警察署警務主任に榮轉となつたが同氏は去る大正十五年七月赴任以來內外の氣受よく特に消防組織の改善に努力した功少からず今後の消防施設には氏の力を期待する處多かりし事とて今回の榮轉は府民一般から非常に惜まれて居る（鎭南浦）

川添會頭の歎息

鎭南浦府民上下こぞつて反對の聲をあげた某特志家の寄附金二萬五千圓の使途につき川添會頭以下二三有力者が某所に會合對府協議中某官吏何を感違ひしたか議題者の反對は承服すべきものでないとドナリ込んだが僅一人相手にならぬのでコソ／＼と出て行つた後で川添會頭嘆息してラジウムも年をふれば變じて鉛となると先般中村翁の講演を聞いたが人も年をとると何とやらといふたとやら噂を



落成式を擧げた平壤上需公立普通學校

合財袋

◇……野鼠の爲めに喰ひ荒される庭松や赤松の葉を保護する爲め道では龍本區で効果を擧げたといふチフス菌を混入した團子を作り野鼠の多い松林に之れを撒き野鼠にチフスを感傳せしめてその全滅を期さんと計畫してゐる

◇……平安南道の漁業指導船十馬力の大同丸は工費約五千圓で鎭南浦工會社の手で建造中の處近く進水十一月中旬には平壤、鎭南浦其他の有力者數十名を招待竣工式を擧行する船名大同丸の二字は齋木平南知事夫人の筆

◇……鎭南浦私立得信學校は校舍が益々狹隘を感じ殊に現位置は兒童教育上不便少からざる爲め市內龍井里市街北側へ改築に決し工費一萬二千圓を以つて二階建校舍を建築に着手した

◇……平壤步兵七十七聯隊第八中隊吉江軍曹は秋季演習に參加中廿二日午後八時頃演習地黃州郡金川面鶴洞で誤つて落馬左足膝下骨折傷を負ひ十二日歸隊した

◇……平壤の宮川五郞氏今回退隱歸鄕に際し平壤師範へ五百圓平壤中學校へ三百圓平壤高等女學校山手小學校へ各二百圓寄附した

◇……鎭南浦府では二十四日午後一時から大化面第一水源地で恒例の水神祭を執行し祭典後同所で小宴を張つた

◇……慶南晉州郡大坪面堂村里在官職尹辭洙（三〇）はこの程鄕里から高順甲（一七）といふ娘を連れ出し平壤府賑町遊廓へ賣飛ばさんとしてゐた處を廿三日平壤署員に取押へられた

その まゝ（鎭南浦）

咸鏡南道

高原城內里間工事即行を嘆願

工程延期の情報に驚き本府關係方面へ提出

高原在住有志はかねて元高高原城內里間工事即行につき陳情の意ありすでに實測を終たるもこの程工程延期の情報ありたるにより一同驚愕し西瀨及市部氏を代表として左の要旨の嘆願書を本府關係方面へ提出した（高原）

平元線は西鮮と北鮮と連絡する唯一の幹線にして即ち中央都市たる平壤と東海岸の要港元山を接續する朝鮮橫貫にて支那滿洲方面と東部朝鮮及裏日本との橫斷航路を利用する交通上にはまた經濟及國防上極めて其使命重要なる一線にして殊に經濟上の價値としては平南方面は既に一部の開通に依り著しき繁榮の進展を遂げつゝあるに賭るも明かなり咸南山岳地帶は林產物多く然し經濟上の見地より逐次豫定の通り起工あるとしても高原より城內里迄の十七哩の線は起工一年短縮に依り今春實測あり今秋土地買收を了し一部の道工事に止め來春解氷期を待ち一齊に土工着手と確定せりと當局及該派遣吏員の齎しく言明ありし爲之を過信し部民は兩其準備を爲し他地方よりの移住者を招來し家屋を建築し種に漁家を設し過度に地價及借家賃の暴騰を來たし右なきだに本年旱害に因る農作物の不作に加へ稀有の大水害の禍を受け平年作に三割減少して道當局として咸興附近水害罹災民の移住地と指定計畫にありて今に至り突然起工延期を見るに於ては全部經濟破壞せらるゝに至り安定を缺き民心動搖を招來し赤貧洗ふが如き家族に至りては到底路頭に立ち悲慘四散流浪の慘狀にあり見るに忍びざる狀勢にあるのみならず如何に線路を以つて經濟的効果にあらざるも如何なる線路を要とせるは大正十年帝國議會の協贊を經たる決定の平元線と漸く年來の關係線及東海岸線との順序と咸南鐵道の建設を如何に在るや宜敷御前途の順序に依り斷行せられたし

馬と自動車

甲山郡同仁面雄太里の張男級（二〇）は廿一日午後友達と馬にのつて遊びに出た途折から前面より疾走して來た貨物自動車の響きに驚いたのつてゐた馬が棒立ちになつたため落馬しそのまゝ自動車にひかれて即死した自動車は北靑の北興自動車商會のもので本番は元山乃好なる者が運轉してゐたものである（咸興）

對岸に馬賊出沒

されて廿五日夜十時頃對岸十三道溝東興里に四名の支那服をまとひ拳銃を携帶せる馬賊あらはれ同地の支那人富豪張某方に押入り現金貨通銃砲を奪はせて逃走した（咸興）

蠅の捕獲

九千三百萬匹

九月中旬府內各學校を通じて蠅の捕獲を獎勵したがこの程それをまとめた結果捕獲した蠅の總數は三石八斗七升五合即ち一合二千四百匹としてザツと九千三百萬四千匹になる

間島まで〔二十〕

土地所得權

確保と金融機關の擴充

杉浦生

間島の既墾地約二十萬町步中の半分以上は朝鮮農夫が所有してゐる（昭和二年度調査＝支那人九萬二千五百三町步、朝鮮人十萬八千七百二十町步）。これを見たならば、今更朝鮮農夫の偉勳に快哉を叫ばざるを得ないであらう。彼等は粒々辛苦、無言のうちに着々根强き新地盤を開拓しつゝあるのである。こゝにわれ等は、この偉大なる國策の先驅者に對し多大の敬意を拂ふと共に、國家として益々彼等を保護擁助するの必要を感ずるのである。

◇

ひるがへつて思ふに、耕種區問題は滿蒙交涉中の骨子にして、その確立は今最も希望されてゐる時である。然るに間島においては、これより一足先にすでに土地の所有が出來てゐるのである。間島協約によれば、朝鮮移民は墾民として土地の所有を認められてゐるのである。又實際において、間島に居住する支那人の多くは山東より一時的に移住した、いはゆる出稼人に類するものが如く、土着心なく或る時期がくれば所有地を賣拂つて故鄕にかへる者が多い。從つて土地の賣物も多く、これを入るゝも容易だといふことである。しかしてその手續きも案外簡單で、金と土地とをかへて領事館の査證をうればたりるさうだが、これはたゞその表面、事實はさうなかく簡單にはゆかぬらしい。これには支那官憲の干涉の惱みもありなかく厄介だし、最近その干涉の手も益々加はつて來たさうであつて、土地所有權確認が問題となつてゐるやうである。

◇

土地の所有について支那官憲は『對手は鮮農耕作性に富む支那人のことだ、妙味津々たる方法もないことはない、いはく支那に歸化入籍すること、いはく民籍民地によること』等々と變通の途は說くが、所謂間島協約によつて土地所有權が認められてゐることであるから、互に妥協一致、明確に既得權の効力を示したい。

◇

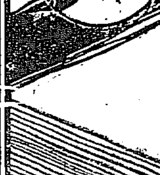
既得の事柄、時に間島協約により、時に廿一ケ條による必要ありといふ。なる程他國內の事であるから外交上の微妙な事には措置ないが、間島は蒙と自ら異るものであれば、一層確然たる既得權の態度が必要であらう。總領事館の相田總督府部長は、この間の日支關係を天涯鐵道にたとへて『かくの如くぬらりくらりとして遂に彼岸に達する』と述べたが、せいては事をしそんずるの意と解するが、據識大いによろしきを得て彼岸に到達するの一日も早からんことを望みおく。

◇

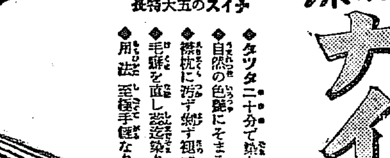
間島における金融機關としては、朝鮮銀行龍井出張所（大正六年三月開店）、東洋拓殖株式會社間島出張所（大正七年開店）、間島實業株式會社（大正七年成立）、間島殖業株式會社（大正八年成立）等があるが、特記すべきは朝鮮農夫の救濟を目的とする總督府補助の金融部であらう。これは大正九年我が軍が間島に出動し、兇暴極まりなき不良鮮人の匪賊を掃討したる際の朝鮮人を救濟するために、我政府より下附された金十萬圓を基金に朝鮮人民會の附屬事業として貸付をなしてゐるもので、現在は總領事館警察の下に擧辦資金の小口貸付、局子街、頭道溝、琿春の四箇所に設置されてゐる。

◇

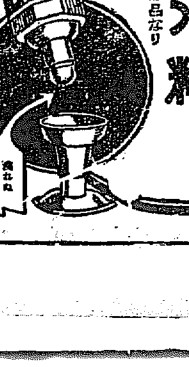
四ケ所とも設立以來、貸出回收とも頗る良好の成績を收め、昭和元年末現在貸付口數一千八百十九口貸付總額廿四萬一千九百圓なりしものが、二年末には貸付總額四十六萬余圓と大膨脹してゐる。本利は少からぬもので、たしかに金融より享くる下層朝鮮農夫の福祉の一仕救濟機關に相違ない。しかしながら、間島四縣下における朝鮮農人家五萬三千三百二十一戸、人口三十五萬八千三百三八人（昭和元年末）に對する貸付口數一千八百余口では、實に九牛の一毛に過ぎないものである。殊に孜々營々開墾に汗して、辛うじて美田をなしたものが、資金の不足より、これを支那人に手放すものが逐年增加する傾向ありといふにいたつては、われ等はこの金融部の資金增加をはかることを最も焦眉の急務と思ふものである。



皮黴科　淋疾　黴毒　生殖器障害
京城明治町二丁目（旭町入口通東）　塩井医院　電本三〇九〇



赤毛　志らが染　ナイス
生々と美しい黒髪にキット染る
ナイスの五大特長
◎タツタ二十分で染り
◎自然の色艶にそまる
◎襟枕に汚ず剥げず褪ず
◎毛髪を直し艶迄染り
◎用法至極手軽なり
發賣元　丹平商會
▲全國各藥店にあり



指のよごれぬヘラ付
不易糊
本品にはヘラ一葉添付せるが故に指頭を直接使用する要なく至極便利にして衛生的なり
銀行、會社、學校等へ特に推奨いたします
（全國文具店、雜貨店、紙店にあり）
倍量以上に書染えする
不易墨汁
つやくした墨色のあざ
事務用、習字用、廣告ビラ書き用、マーク描用等には最適品であります
新案逆立式の
不易水糊
最新式卓上水糊は本品なり
東京　不易糊工業株式會社　大阪

満洲

高松宮殿下奉天に成らせらる
撫順鞍山を御巡視

軍艦高千穂に御乗組の高松宮殿下は二十三日大連御着この日滿洲は殊の外穏にして鏡の如き波上遥に出迎へ入滿の雄姿を認めた時にはさしもに廣き大連埠頭も奉迎の人を以て埋まる。岸壁には田中民政署長、杉野市長、山本、松岡の滿鐵正副社長同各理事、佐藤、逓信局長、山崎代議士をはじめ多數の名士お出迎へ申し上げ九時十五分旗艦小艇にて入艇、八幡波止場より御上陸あらせられ御参拜の上御旅館にて御休憩の後同二時自動車にて滿鐵本社に成らせられ同社にて御説明を申上げ同三時三十分御上陸旅順に向はせられ同九時御歸館に成らせられた廿四日は午前八時十分大連驛發列車にて一路奉天に向はせられ撫順、鞍山御巡視の上廿六日午後八時三十分御歸連廿七日朝大連出帆旅順に向はせらる、御豫定である（大連）

牙山の品評會
溫陽で開催

十月廿一日から十一月一日、二日の三日間の牙山品評會は溫陽會社附屬地で開催、品評會場は完成を見とし郡大典記念事業として部民こぞつて準備につとめ出品の分類は第一部より第八部に別れ本道よりは廳先生等を派遣し期間中は平壤より六騎隊から飛行機の來訪を交渉中である、地元協贊會では余興裝飾歡迎接待の各部に分擔しそれ〴〵準備中である、主なる設備左の如くである（天安）

第一品評會會場小學校、郡廳　第二部園藝部第三蠶業部第四畜産部第五林業八第六工藝品部第七水産品部第八部參考品部

第二　牙山郡教育品展覽會

第三　本道衛生展覽會

第四　協贊會、溫泉驛前、石山旅館前水利組合の三ケ所に大アーチ設置夜は電飾市中各戸の裝飾に萬國旗櫻花の大トンネル

一、大曲馬團動物飛行機牛市場

一、大活動寫真京城常設館

一、角力、手踊、米市場

一、菊花盆栽生花の陳列會、溫泉前

一、晝夜間斷なき煙火の打揚げ

忠清南道

大田の御大典
奉祝次第決定す

御大典奉祝並に明治節祝賀について廿四日午後一時から面會議室に各方面の主腦者四十余名参集水谷郡長から原案の説明あり協議の結果左の通り決定した（大田）

一、十一月十日大田神社前廣場に於て官民合同の奉祝式擧行し紫宸殿前萬歳三唱時（時刻は追て通知）には煙火を合圖に工場は汽笛を寺院鐘は一分間鐘を鳴らす

一、十一日女學校及初等學校生徒兒童の旗行列を午後一時より擧行す

一、十七日小學校に於て午後一時より官民合同の奉祝宴々會を擧行會費五十錢

一、十七日午後六時半より中學校及び初等學校上級の男生徒及官民合同の提灯行列を擧行す

一、煙火は十一月十日十一日十六日十七日の晝夜に於て打揚ぐ

一、十日神社の奉祝式には多數參列せられたし參列せざる者は紫宸殿前萬歳三唱時には屋内に在る者は庭前に通行中の者は停止し各其方面に向ひ遙拜し奉祝の誠意を表すること

一、十四日大嘗祭日は神社参拜のこと

一、十日より十八日まで九日間必ず各戸に國旗を揭揚しなるべく七五三飾、幔幕を廻らし提灯を揭げる等例祭日に劣らざる樣裝飾をなし町の道路には（アーチ）又は大國旗大提灯を建てまたる銀行會社又は商店は電飾又は御大典に因める種々なる飾物生花其他裝飾をなし餘興等催しは不敬に渉り又は風俗を亂さざる程度に於てなすを

一、官民合同奉祝宴十一月十日午後一時卅分より大田神社に於て受付開始午後二時四十分着席

各町擧つて趣好を凝す
江景の奉祝

江景の御大典奉祝は面主催で各官公衙首腦者および各町總代の決定したる事項以外に目下各町毎に協議し余興等は競爭的秘密裡にこれが練習に余念なき有樣で愈當日になれば衆人を驚嘆せしめる珍趣好が續出するであらう（江景）

大典寺の入佛式
十一月一日から三日まで

天安曹溪洞宗大典寺金剛察師の發願にかゝる佛堂建立は二萬圓の巨費を以て天安清水茂久太郎氏により今秋起工中の處いよ〳〵完成したので十一月二、三、四の三日間御即位記念大本殿落成安式並に記念講堂の落成式を擧行し本山から管長代理として京城別院から布教監督および本院を膨脹した福島縣の佐藤氏金鋌曹洞宗布教師九十余名參列第一日落成式僧徒者の表彰式第二日落安式御大典祝賀第三日明治大正兩帝御供養並に寄附者の祖先大廻向を執行する三日間は天安および他方から稚子五十名の行列奉樂生花稚火旋行列散花行

大中運動會
二十八日校庭で

大田中學校では來たる二十八日校庭において秋季陸上大運動會を擧行する當日は各學年對抗リレー、長距離マラソンその他の呼び物あり殊に市内各學校よりの出場ある事とて非常に期待されて居る（大田）

美男と醜婦
抱合情死

二十四日朝大田郡外儒城面山底里の果林に内地人二十三歳位の長髮の色白な洋服着用の美男と二十六歳位のセルにモスの羽織に醜婦の二人締んだ醜婦の抱合情死ある旨届出でにより大田署稻田巡査部長は醫公醫とともに現場に急行檢死を行つたが遺留品としては小形カバン、銀側時計、金指環並に現金二十三錢在中の蟇口あるのみにて身元判明せず取り敢ず死體は外務面事務所において假埋葬に附したが兩人とも麗藥を嚥下し女は即死したが男は死にきれず女を掛上げて縊死を遂げたものと推定される（大田）

平安北道

生田内務局長一行

生田内務局長榛葉土木課長、秋月平壤土木出張所長の一行は廿三日午後十時十一分着列車で來新生田内務局長は知事官邸に他は綠屋旅館に投宿、翌廿四日午前九時卅分出張所長横山、三浦技師田中氏と共に自動車で新義州を視察の途プロペラー船で江岸工事を視察し午後二時歸新、榛葉土木課長町技師坂本事務官鮮屬係長中山技師多田築港氏は同午前九時自動車で龍岩浦に向ひ多獅島築港工事を視察し午後五時歸つたなは廿五日は新義州の堤防工事竣工式に參列し廿六日は楊西を視察廿七日退新歸城の筈である（新義州）

香酒の香
黒狂子

前知事の生田さん内務局長に榮轉後四年振りで初めての視察なさうで御出迎へも大したもの

◇ またその隔意ないあたゝかい打解け振りも嬉しい

◇ すつかりゴルフスタイルに輕裝した内務局長、途中まで出迎へた人々との話をうかがへば

◇ 『新義州をどこにも劣らない大都市にして下さい』

『大新義州にするにはどうすればいゝのか』

『澤山總督時から補助金をくれて鑛業も事業もうんと盛んになればすぐ大新義州が出來ますよ』

◇ 『私の面でも澤山の補助金で漸く排水工事が起工までに漕ぎつけました』

◇ 『局長さんの樣な體格で神經衰弱に惱られるとは思はれませんな』

◇ 『この頃は夜分は讀書勵職して晝はゴルフやその外なるべく運動に心がけてゐるから大ぶよくなつたのだ』

◇ それからまたゴルフの話し『安心にはは立派なゴルフリンクが出來たね』

◇ 『安東へもゴルフに行つて來るよ』に角郷市の價値はゴルフリンクの有無で決定するからね』と

◇ そこで新義州さんが『公園の一つもない我新義州は……』と與の手を出しかける

◇ ゴルフといへば先日安東で岡田領事さんが領事カップを提供して競技を行つた

◇ 出場者十五人カップはついこの間かけ出しの新野地方事務所長さんの手に授けられた

◇ その外全部有賞、たゞ井上稅關長の名が一つ落ちてゐただけ

黄海道

金川在郷軍人射撃會

本府金川郡在郷軍人分會では二十四日午前九時から金郊裏山射擊場において秋季競點射擊を行ひ左の成績をあげなほこれの終了後同地俱樂部において懇親會を開催祝宴を張つた一等岡本、二等野口、三等松井四等鮎蔀、五等尾崎、六等森七等久保米木、八等永山、九等佐々木、十等下間以下省略因に平均點數は十六點七歩の好成績である（金郊）

金郊神社
御大典記念に建立

黄海道金郊では御大典記念事業として金二千圓をかけ玉女峰の山腹に神社建立中で御大典期日までには是非竣功せしむべく目下工事を急いで居る（金郊）

沙里院から

◇ 昔しも今も變りなく浮川竹にたとへられ寄る邊すくなき、勤めの身には育ての親の慈愛より、なさけのこもる一言の客の言葉ぞ嬉しく、ゑて、ほださるゝものならん、ましてや世間れぬ妓にありては一しほ、それが身に沁みん

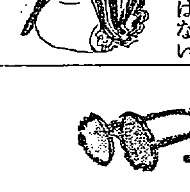
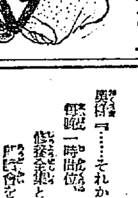
◇ 料亭福月の一子と云へば人も知る藝貿る妓には珍らしく顔かたちから物ごし迄素人づくりの生娘姿、そこにぞつこん、まいつたのは、そも、誰あらう誰頁榮で名の知れた或る會社の技師とやら

◇ 此技師どの所用ありて平壤から暇々安岳地方へ出張の旅先つ唯一の樂みは一事の外に何もないつい近頃の或る夜にも、つきぬ名殘りの逢瀬なく、エーまゝよいつその事平壤に同行せんとこつそり家を抜けいでゝ人目を忍ぶ沙里院驛

◇ 躍る心を押し鎭めやつと乘車したものゝ時折惡戯車室には慣かる人が乘り合せ這入りもならず、ためらふ中無心の汽車の足早く動き出したる其とたんに一子は上より轉げ落ちあはや鐵路の露と消へんとしたが運よく人に抱き起され泣きの涙を袖にてつゝみ家路にこそは辿りたり

◇ さて氣がゝりなは技師長どのあの模樣では迚も一子は助かるまじき從の大事を隣所に見て、たどか我のみ立ち去るべきと、黄州驛から、とつて囘へり直に訪ふのも、をそろしく先つ電話にて或る所に一子の樣子を問ふて見たが與夜中の出來事とて他人の知るべき害もなし

◇ かくなる上は誰もなく、どうせ逃がれぬ此場の仕儀と出でぬ勇氣をふり起し訪れ見ればまあよかつた死んだと思つた其一子はやつれ姿でとりすがり、あなたと云ふも口の内暫く言葉もなかりけり

心配

子供の病ほど心配なものはない

子供の心の病はまだ〳〵心配なものだ

母親『どうしたらよいでせう』

父親『身體には良い藥心の病には良い本だ』

差しあたり修養全集と講談全集とキング增刊を買つてやらう

弟や妹にも不良性が多量にならぬ前に

平生藥として良い雜誌を讀ませよう

先生『良い雜誌、良い本のある家には惡い人間は出來ない良い雜誌、良い本の多い國は立派な國、榮える國である』

月經
特殊流經劑
レスノリン
月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の效力を有す
價一瓶一圓五拾錢　送料十錢
大阪市北區曾根崎一丁目
發賣元　常盤藥院
電話北（特振替大阪）
（各地有名藥店にあり品切の節は本院に直接御注文を乞ふ）

京釜線大田
產科婦人科
沖津病院
院長　醫學博士　沖津亘
（電話四九番）

愈々活用の秋!
丹仁粒小
すサフランを倍加特製す◎高貴藥
消化素
口中香料
大粒丹仁
ポケット必携
は發に改正して益々愛用せらる

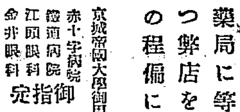
金言
心は高く行は謙遜なれ（西哲）
決心は易く共持續は難し（先哲）
無益の事は自て居可申候（丈山）

◎紳士の認める唯一の藥效的歯磨
仁丹ハミガキ
◎絶對に舶來品を凌ぐ國產優秀品
仁丹型體温計

お給金は思召しのまゝ

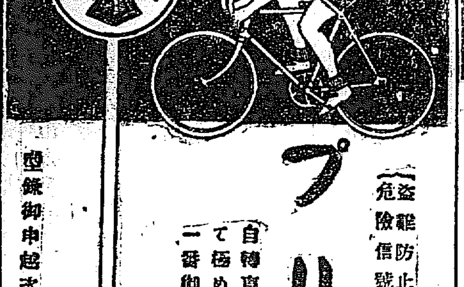
奥樣『……それから家では、一時間位、みんなで、修養全集と講談全集の朗讀会を聞いてゐるます』

目見得の女中『左樣なことまで、させて頂けるのでしたら、お給金などいくらでも結構でございます奥樣の思召しのまゝにお願ひ致します』



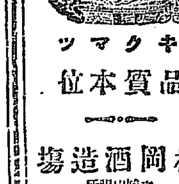
藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます

京城帝國大學御用
赤十字病院
鐵道病院
江原眼科
金井眼科
御指定
京城府本町二丁目
大學堂眼鏡店
電本二三七五番
振替京城一二一九番
本店　大阪市南區心齋橋筋南詰西　電南六〇五六



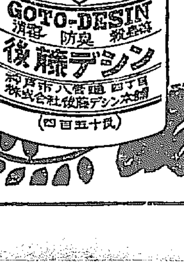
盗難防止機附
危險信號機附
プリムヤ自轉車
理想的實用車
自轉車を買ふならば品質丈夫の耐久力ある高級として極めて値段の安きプリムヤを御選定せらるゝ事が一番御得である
型錄御申越次第進呈す
京城府黃金町一丁目
株式會社丸石商會支店
本支店　東京・大阪・名古屋・京城・福岡

製藥用
飲料水用
製菓用
飲料水用
香料（レモン、イチゴ其他一切）
着色料（檢定濟）
英國ブッシュ香料會社代理店
瑞西カセラ染料會社特約店
總督府中央試驗所檢定無害着色料
發賣元
京城花園町（本町終點）
東華洋行
電話本局三九九二番
振替京城一二四〇五番



醇良清酒
キクマツ
品質本位
松岡酒造場
京城出張所
電話本局二四五五番

新製發賣
レート五十番ポマード
新式の煉香油
純植物質
毛髮の榮養を十分にし紳士のコワ毛も、淑女のクセ毛も素直に整へつけ心地輕く、光澤は滑らかに、香は涼しく
LAIT POMADE NO. 50
一瓶 50セン
東京　平尾贊平商店　大阪



御大禮の吉辰迫る！
惡疫豫防は奉祝への第一歩!!
內務省指定
消毒藥　後藤デジン
チフス菌三十三倍。セキリ菌五十倍。コレラ、ペスト菌は百倍の稀釋液にて滅菌防臭の效力偉大なり。
▲本劑は引火性を有せず
▲用法細書、撒布栓添付す
（知名藥店に販賣す）
GOTO-DESIN
後藤デジン

川柳（行水の巴）南山吟社　一巻頭子選

行水が暗に浮いてる白い肌　京城　三井閑々子
行水の女絵になるポーズなり　同　同人
行水の父に雷鳴らされる　周山　平田一先
行水に一雨ほしい空を見る　同　同人
艶な肌行水の曲線美　京城　古川照波
行水のあわてふためく客があり　信川　酒井花子
行水に先を爭ふ男の子　同　闘島一果
親なればこそ行水に湯も入れ　京城　吉浦水蜂花
行水はすだれ一枚だけへだて　開城　石崎千貝
行水をすまして草へ水をやり　京城　淺川南都省

再び實質主義に就て

道久良

【四】

最後に私は氏のいはゆる内容といふ言葉について、これに關聯して藝術的表現なる意識についての氏の誤謬を指摘しておかなければならない。これは最も根本的な問題である。

氏は冠辭が感歎の藝術的表現に重要なるゆゑんを述べていはく。

『單に内容本位のみの表現にあつては不要なる藝術的表現といふであらう。しかし、内容に加添する藝術的表現はそこに生命の躍進と騒きとをより多く加へる事に注意すべきである』といつてゐる。

『内容本位のみの表現にあつては、不必要なる藝術的表現であらう』といふ様な言葉より概觀すれば氏のいはゆる内容とは、何等藝術味のないそれこそ表面的なメカニカルな物乃至概念であるらしく思はざるを得ない。そしてこの様な内容に對して『生命の躍進と騒きをより多く加へる』ことが出來る藝術的表現なるものがあるらしく思はれる。これこそ氏が内容と表現とを二つにかつ離つて見てゐるのである。

感歎内容は氏のいはれる如く表面的な藝術味のないものではなく、いかに藝術的表現に心がけてみても、なほ表現しきれないほど藝術的な内容、それが眞實の内容なのである。かくの如き感歎内容は『内容本位のみの表現にあつては不要なる藝術的表現といふであらう』といふ様な氏の内容とは正に藝術的なる點において反對なのである。それゆえに内容以上に生命の躍進と騒きとを加へることが出來る藝術的表現といふ様なものもあり得ない。必要によつては冠辭を用ゐることは、内容以上の藝術的表現をなすためではなく、内容を最も生かせて表現するために必要であるといつてはじめて意義があるのである。しかしこの如き場合に冠辭が必要な場合がいかに少くなつたかといふことは現代の二三の歌壇を瞥げただちに明かになるであらう。冠辭の研究は必要であるが、今日において短歌の藝術的表現のために冠辭の必要を高唱することはその効果を疑はざるを得ない（終）一〇一四日夜

秋

吉田峡路

秋は
ペリオトグラスにひそむ一抹の
陰影である
彩雲に褪せた街燭を星と花瓦斯の下に沈め幽鬼と瘠せた流刑人に破れた魂を傷れしめ蒼ざめ果てた寺院に一枚の毀の符を貼りつけて過ぎる。
かくて秋は
盲ひたる老王の如く
もろもろの物象を支配しやがて底知れぬ
凋落の憂怖と戰慄に導いて行かうとする

パピラージヨ

英語の東西南北の頭文字を合せるとNewsとなる▲新聞不可缺の要素をなすNewsは▲東西南北の報導を網羅することによつてこの語ありとするは▲巧なる說明である▲だが讀者の說に從ふとこの言葉の古語はNewesで▲ありイタリー語のNovellaと同一系統のラテインから出たとなつてゐる▲父さる物の本には▲中世イタリアのNovellaは空想を基本として世態を寫すものであつたとはいへ▲讀者にとつて『耳新しい』ことの報導を尙ばれた▲とも書いてある▲信用するしないは勝手であるが、少くともNewsといふ語の解釋に新しき暗示を開いたものだとはいへる（王）

俳壇斷想

1　青道心

最近の朝鮮における俳壇といふものが甚だしく低調を極めてゐることに敬意を表したく、又重ねてその低調の中に議論の花を結ばせたく素直なることとトーストンボの如く、かそけきこと秋の蚊の如き聯ひをここに述べたうとするのである。然し是といふ構想とてもなく呼びかけたくなると共に紙をひろげ、鉛筆を握り、さて何からといふ式であるので、さぞかし斷片的になることがあらうが、言葉の片々をとらずその心意氣を汲まれんことを希ふのである。

×

朝鮮俳壇（と稱へたものいい方をする）の勃盛さは、各新聞の俳壇、雜誌類、さては内地における各俳句雜誌において朝鮮の人々の占むること多きことなど俳誌は實に多いのである。一俳句の雜誌として今『石楠』に見るも最近十册位を集めてみても如何に新鮮の萌芽が加はつてゐるかといふ疑問を見るのである。『石楠』に新鮮からの人々の増加してゐるとは事實であるが、『石楠』のみの傾向をとるとはお氣にさはる話であるかも知れない。さう感じられる。それほど今日の新傾向俳壇なるものには流派的色彩が濃厚である。いらぬ氣を廻すやうになるのもむしろ私の罪でなくこの流派意識の強烈な處から來るのである。困つた話ではあるがさうとのみも限らぬかも知れない。」

×

極端であれば流派的闘爭も生ずるであらう。彼の一派この一派と白眼視することにもなる。然し流派の効果のあるかないかはその相爭ふ派閥のいかんによる問題である。眞に相爭はんとする爭鬪性のみを以つて流派的存在の効果とは成らない事勿論である。恰も最近の日本畫壇が京都派東京派と分れて相爭ふのには藝術上の主張が認められてゐない。又東京と京都の郷土的色彩には變化があるが郷土的藝術上の變化はそれほど明確なものはなく、彼等は多くその地盤を確立し安住するといふ意味で爭ふのである。實生活上の生存競爭に近いもので直接的藝術的主張の貫徹を意味する爭鬪ではないのである。

×

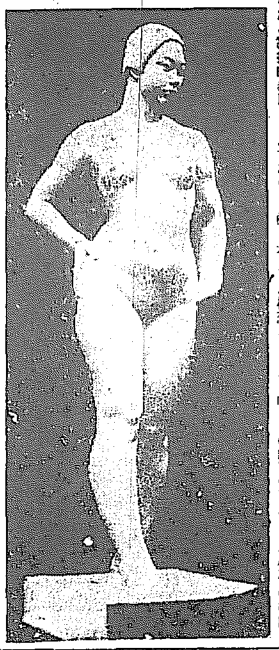
これを今年彫刻部における某一派の脫退によつて、帝展彫刻部に色彩の變化を來したといふに比ぶれば讀者は藝術上の爭鬪としての有意義さをずつと減してゐることになるのである。今日朝鮮俳壇の爭鬪とは云へ爭鬪を見るに藝術上の爭鬪とは云へないのである。もと／＼流派を生ずるには藝術上の傾向に依つたものであらうが、その傾向、その相違點といふものは恒久性を持つてゐるか、或は推進性に富んでゐるかといふにそれは互ひに傾向といふものは時と共に推進するものであると信ずるのでその流派的論點も明日は合體し是認し合ふとの出來る事態もあるのである。然るに流派意識の强い人達はその互ひの傾向の相違點に向つてお互ひの解決を求めやうとするとを忘れ、徒らに末梢な事柄にこだわつて頭腦さ加減を看板のやうにしてそしりなじり嘲笑してゐるのを見るのであるが誠に露骨な地方色としなければなるまい

三木氏作品頒布會

洋畫家三木弘氏は滯歐中の作品頒布會を組織し廿五圓、六十圓、八十圓、百圓、百廿圓の各種に分ち六回又は五回に亘る拂込方法を以て頒布するさうである。

青春時代

帝展彫刻特選　開發芳光氏作



縱書きか横書きか（2）

高尾庄吉

宮下左右輔氏（東大）

カタカナ、ひらがなの讀みかきの能率を實驗した結果

一、カタカナは讀眼の運動の場合時間の短縮著明であるが、ひらがなは反對にたて讀の場合に短縮せらる

一、書かしめた場合にも、この關係が一致する。」

ゆゑにカタカナは横書に適し、ひらがなはたてがきに適す。私の被驗者は一般にたてがきになれているが、もし、よこがきになれさしたらば、よこ書き横讀みは著しく速かになるであらう。」

岡島良一氏（愛大）

視力一、二の被驗者により、八號活字をもつて、一行十五のものを三〇糎の距離から讀ませた結果、つぎの成績を得た

こゝにはかたかなの分だけを示す

クミ方別		秒數	差
一行	タテ	一四、二六	〇、九六
	ヨコ	一三、三〇	
二行	タテ	一三、七八	〇、八六
	ヨコ	一二、九二	

こゝにいふヨコとは、左横書のことであつて、右よこと、たてとを比べても、よこが速かである。しかし、右横と左横とを比べては左横が遙に早く、かつその文字としての方向は、右横など問題にするにあたらぬ。私はこの實驗の結果カタカナ左横書きを最もすぐれたるものと認める

この外左横書・左横讀みを可とした學說多數ありますが、餘り長くなりますから、これで切り上げます。詳しきことは、その日の講演錄が私の手元にありますから、御覽下さるよう願ひます

書く●便利●から●見た●縱書●と●横書●

日本の文字はたて書にすべく出來た文字だといひますが、これはただ古來よりの習慣だから、しかく考へるのであつて、横書に不便でない、かへつて横書に適してはないでせうか、漢字一字についてみるに、辯の字は辛と言と辛の順に左から右へ書く、他の漢字に見ましても、殆ど左よりはじめ右に書きるのであり、カタカナやローマ字と差はないのである、しかしローマ字の草書體は永年研究工夫せられた結果、左横書に適する様作られたのです。カナモジも研究を重ぬれば、草書體に適するものも作られると思ふ。これから見ても文字は左から右に書いてゆくのを本體とするがいゝくないかと思ひます

―特別廣告―

大盛況で眞に感謝、お蔭樣です

小社發行の二大全集「修養全集」と「講談全集」及キング臨時增刊

素晴しい大景氣で意外の申込に大驚嘆

之は面白い、之は安い、之は立派だ、之は面白いと！

到る處で賞讃！大評判！

全國書店の活況！快報！飛電！！

早いがお得！急いで書店へ

早く

東京本郷　大日本雄辯會講談社

安產　ワダカルシューム錠

稻林醫學博士推獎　片瀨醫學博士鑑定

（片瀨博士述說明書進呈）

姙產婦の保護、胎兒の榮養に任ずるのみならず分娩時に安產せしめ、母乳を豐富にし、乳質を改善せしむる等、諸多の好果を發揮す。

發賣元　大阪道修町　和田卯助商店

諸種の原因による下痢症に

糖衣アドース錠

疫痢　赤痢　コレラ　腸チフス　吐瀉症　胃酸過多症　結核性下痢　急慢性下痢

安全にして著効を奏す

各地有名藥店販賣

大阪市東區道修町二丁目　藤澤友吉商店　發賣　東京・京城

ADOS

A―3

米穀雜貨貿易商精米業倉庫業

保險代理業　外米シヤム米直輸入　碎米肥料

朝鮮鎭南浦

新井新藏商店

電話長　四六番・四七番・三四一番

發電略號（ア）又ハ（アライ）

皮膚泌尿花柳病

醫學博士　渡邊晋

京城黄金町入口　日本生命裏

診察　十二時半マデ及ビ夕刻

藥種賣藥卸專業

月刊時價表及賣藥目錄進呈

釜山辨天町一丁目

合資會社　大黑南海堂

買つてよかつたとあまり面白いので大喜び！

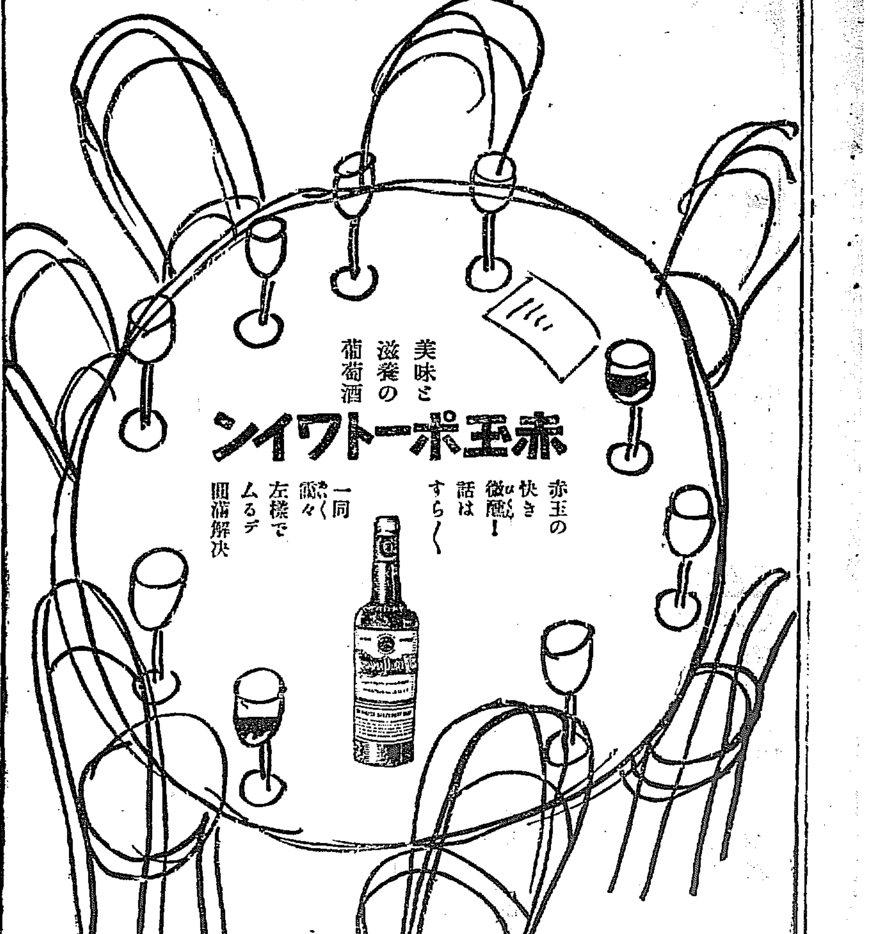
キング增刊

30錢

美味と滋養の葡萄酒

赤玉ポートワイン

赤玉の快き微醺！話はすら〱一同和く顏々左樣でムるデ圓滿解決



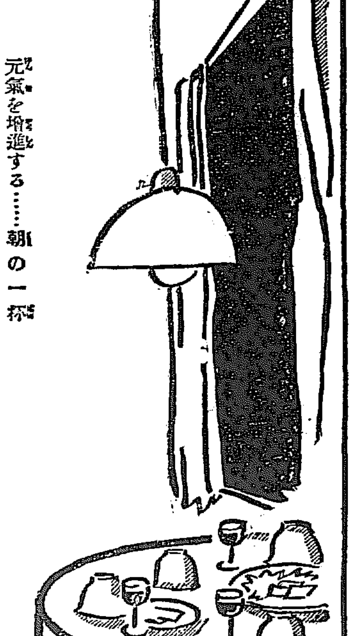
蜂ブドー酒

元氣を增進する……朝の一杯

疲勞を一掃する……夕の一杯

食慾を昂進むる……食前の一杯

氣分を爽にする……食後の一杯

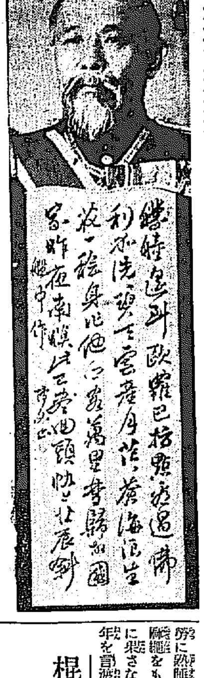


發賣元　近藤利兵衛商店

その後のワン公 (15)
愛の床に眠る二疋の仔犬
近頃丈夫になった　コリとベル

京取取引所平岡光三郎氏は、庭球では府内での先輩、朝鮮と大阪の名手、野球では昔は名投手で今は當つきの一流ファン、そこで南山町のお宅に飼はれてゐるワン公も定めて斯界に名だたるものだらう
◇
その食物は牛乳と鷄骨とそれからメンタイの子に限られ、その寝所は柔かいわらで頗る暖かそう、こゝで八ヶ月のコリ、六ヶ月のベルの愛らしい子犬が一家の人々の寵愛をうけて毎日を送り愉悦の同盟を歌ましてゐる
◇
彼の地では戦時以外にも盛んに使用されそれが人間を導く折には如何に通りであらうとも一聲吠へればすべてを停止さすドイツポインター種牡のコリは生れは京城倶樂部、母親の名はエスと生をうけて卅日目にすでに乳母をはなれ平岡家の一員となつた毛は黒く短く、その目はあくまで澄み、尾をふつてなつく折の愛嬌は既に人々を魅了する
◇
六月の或る一日、取引所から歸宅した平岡氏の腕には一匹の可愛いこ犬が抱かれてゐた……「これは『南米倉町の伊藤君から貰つたのだよ、コリと一緒に育てようと思つて』……それが茶褐色を帯へたベルである。
◇
ベルはスパニール種の牡である洋犬の種族といへば殆どがドイツ種、イングランド種に限られてある府内にあつてしかも純粋の數少い中、鑑別に最も適してゐると評されてゐる、スパテル種のベルはよきひろひ物である
◇
所がこの七月の初旬頃から二匹揃つて皮膚病にかゝり毛が抜けだした、驚いた氏は直に獣醫を求め治療したが、全治せぬ許かますく容態險惡となり、十日頃には毛はすつかりなくなり皮は人の足の裏の様にかたくなり見すぼらしい様となつた、ベストをつくした氏はなるようにまかせる外はないとあきらめてしまつた
◇
所が不思議な事には涼しくなつた九月に入ると皮膚はやはらかくなり毛は以前の如く生へた、そして今日ではすつかり回復しチブスにかゝつた後の人の様に健康になり、氏の丹精になる庭園をあらすまでになつた
これで兩犬揃つて又氏の誇りとなり『その後のワン公』殉職中にも加はる事が出來たのである（寫眞はコリとベル）

併合の恩人逝いて廿年　故公を偲ぶ盛大な追悼會
總督總監からも根付桜の寄進　けふ公會堂に於て



明治四十二年十月二十六日ハルビン驛頭において伊藤公が安重根の兇彈に、たふれて、今年は恰度二十年目に當たる、伊藤公は明治年間における一代の大政治家であつたばかりでなく

朝鮮 とは最も密接な關係がある、即ち明治三十九年一月初代の統監として來任しこの前後には統監府および理事廳官制の發布、統監府事務開始、李相卨等海牙密使事件、日韓協約、軍隊解散、大正天皇（皇太子時代）仁川御上陸、韓帝南巡幸、皇太子東渡（今の李王殿下）日本に御遊學ことごとく伊藤公によつて行はれ伊藤公は實に日韓併合の大恩人である、これがため二十六日、公逝いて二十年目の當日を記念し京城の民間有志山口太兵衛、富田儀作の諸氏發起となり午後二時から京城長谷川町公會堂において

盛大 に神式の追悼會を催すことになつた、當日は總督總監から榊の代りに根付桜の寄進があり本府各局部長をはじめ多數參列し目下問題になつてゐる銅像建設の件も附議される模様である（寫眞は伊藤公と本府作間御用係秘蔵の伊藤公の書）

感慨誠に無量
藤波通譯官の話

伊藤統監當時から今日まで官吏として殘つてゐる人は生田内務局長、松寺法務局長、中野咸鏡北道知事、藤波通譯官、李王職末松事務官の諸氏であるが藤波通譯官は當時を追懐して左の如く語つた
日本公使館が統監府にかはつて伊藤公が初代の統監として來任され、私は公使館附の通譯官から統監府附の通譯官となつた、當時統監府秘書官の國に中野咸鏡知事が働いてゐた、思ひ出せば二昔も前のことで當時の者が今日殘つてゐるものは實に寥々たるものである

夫殺し（未遂）懲役八年
姦婦に判決言渡し

江原道淮陽郡谷面泥湖里六九金甲伊女（二〇）同方雲龍（二五）兩名にかゝはる殺人未遂事件は二十五日京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長係、金検事立會で開廷、事實審……勞に熟睡すると見るや、刑事が犯罪した鐵槌をもつて殺害せんとしたが遂に果さなかつた事實を認め懲役八年を言渡されて閉廷した

囚人大入り　滿腹の刑務所
騷擾當時の記録を破り　當局でも面喰ふ

昨今全鮮二十六ケ所の刑務所の囚人は毎日二百余人づゝも増加しこの調子で進んだら朝鮮中の刑務所がハチ切れる外はないと本府行刑課當局は非常に頭を惱ましてゐる施政以來囚人の一番増加したのは大正八年の騷擾事件當時で一萬五千人の多數に達したが、九月末の囚人數は一萬四千九百四十名にして二十五日現在では一萬六千余人に達し騷擾事件當時のレコードを突破するに至つた、これがため全鮮の各刑務所はどこもこゝも滿員を超過してはち切れさうで四人の定員に八人位詰こんでゐる所はざらにあり全くの目白押の有様で刑務所の増設擴張は焦眉の急務にせまられてゐる、かく囚人の増加した原因は裁判所で手が廻らず積極的に取締つて來たこと、思想方面の犯罪が永びくこと、最近著しく増加したこと、などが擧げられてゐるが何れにしても朝鮮開闢以來の出來事で當局も非常に面くらつてゐる

棍棒で撲殺
酒亂の果ての兇行

【平壤特電】忠清南道鎭岑郡鎭岑面齒峠成風（三〇）は、二十二日正午から平安南道順川郡龍厚面五龍里命樂基方で順川郡巡山面無職閔篤伊（三〇）外三名と飲酒中口論を初め李伊勲らは閔を棍棒でなぐり為に閔は同日午後三時死亡した犯人は順川署に逮捕された

珍花を開放

第一回明治節と御大典とを迎ふる聊かの奉祝の意にと竹添町の金華園では例年より入念に珍花新種を取寄せて二十三日から開園一般に公開する由である

手職指導に大骨折
刑務所が近く品評會

本府法務局では全鮮の刑務所に於て出獄後生計の途をたてうるような手職を囚人に授けしむべく當局してゐるがこの方針に順應して各刑務所では靴、洋服、大工、指物、編物等の手職を授けてゐる、しかし全鮮の囚人にこれ等の職を授けることで刑務所の製品といへばやゝ見劣りする向きもあるので、更に技術の改善をはかるため既報の通り十一月三日から三日間京城長谷川町公會堂で刑務所作品の品評會を開催することになつたもので、ある、所が一部では刑務所の製品が余り上等になり一般の人氣を呼ぶと不景氣な折柄更に一般市中の斯業者を壓迫するとて市中商人は刑務所の市中進出を余り歡迎せない

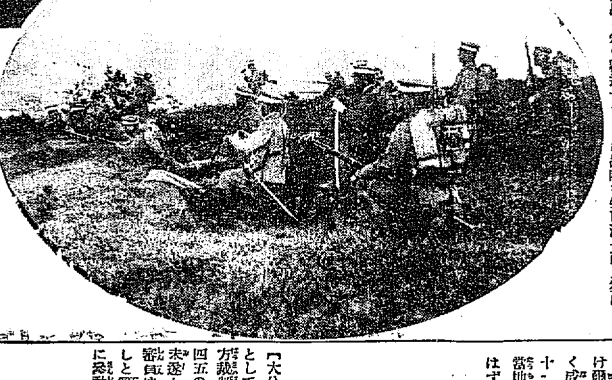
大連經由で解體して輸送
隨分難航だつた　乾飛行士語る

【安東縣特電】鴨緑江河口支那側大東溝に不時着陸した内鮮聯絡郵便飛行機の乾飛行士は昨二十四日午後八時現場より自動車に搭載の郵便物を積んで安東局に引渡し更に同夜來安の平壤飛行隊技師、大連より來安の機關士および安東署員飯田警部補とともに自動車で現場に引返したが飛行機は機體の破損大なるため解體し更に内地に輸送する事になつた、乾飛行士は語る
大連を出發するとまもなく機關に故障を生じ沙子河上空にさしかゝつたときは、だいぶひどくなつたので、そこに着陸しようと思つたが、附近は沼地でぬかるみであるため、辛うじて大東溝まで飛行して着陸したので實に難航であつた、こゝでは修理も不可能だから機體は解體して陸便で一たん大連に送りそれから内地に送る事にしたが、廿五日中に解體作業を終り、積みだせる見込だ

牛眠山で殺害す
十五年を求刑さる

始興郡果川面下金文濟にかゝはる殺人未遂公判は廿五日京城地方法院において末廣裁判長係、金検事立會で開廷、事實審理に入り金文濟が同里の柳聖根の森林盜伐事件を警察に投書したのを柳聖根が深く怨み二年十二月頃より文濟の兄金永濟およびその姿宅に放火する計畫をなしてゐる折柄、たまく これを金文濟が聞き込み兄の家族は安眠が出來ぬとて大いに慨慨し同人を殺害して禍根を絶たんと三年六月九日京城へ旅行するとて柳聖根を誘ひ、歸途同里の牛眠山で友人等と賭博をしようと巧に山奥につれ込み夜のふくるを待つて出刃庖丁をもつて遂に殺害した事實を認め金検事から懲役十五年を求刑されて閉廷、判決言渡は一日

忠南大田　中田堂　リンゴ　カステラ



演習畫報
上、東軍の防禦　下、西軍の攻撃（開城、長湍間）　川本特派員撮影

大陸は六十哩　愈よ極地へ
ウイルキンス大尉を中心に　モンテビデオの探險

【モンテビデオ廿四日發聯合】極地探檢家サー、ヒューバート・ウイルキンス大尉は去る十一日飛行機二臺および操縦者を伴ひ汽船サザンクロス號でモンテビデオに到着、一般市民から非常な歡迎を受け爾來當地にあつて南極探險の準備を整へつゝあつたが今回準備も全く成り、二十四日ノールエイ捕鯨船ピクトリヤ號で南極大陸から六十マイルを隔てたレセプション島に向け當地を出發した、右一行は當地を根據地として飛行機により主として大陸沿岸の探險を行ふはず

「殺意なし」と陪審員の答申
注目をひいた最初の陪審公判

【大分電話】全國最初の陪審公判として多大の注目を惹いた大分地方裁判所の情婦殺事件は二十三、四五の三日間にわたり審理、殺人未遂として起訴されたるに對し陪審員は被告梶間猶治（三）に殺意なしと答申し檢事もその答申を大いに容認したものか殺人未遂としての輕い懲役六月を求刑し裁判長の判決もまた興味を以つてまたれてゐたが二十五日求刑通り判決あり全國に記念すべき第一回の陪審公判は閉廷した

京城府明治町二丁目　藝備旅館　長電話本局二七六八番

不義の子殺し
無智が生んだ事件　きのふ公判開かる

五十八になる叔父と關係を結んだ十六のうら若い女が、八ケ月の臨月を控した腹で二十三の男に嫁づき腹の大きいのは持病ですと苦しい辯解をしてゐる間に

出産 そのはては叔父の醜が世間に露出しが出來ぬと夫と共謀しその果ては嬰兒を殺害、一方夫は惡友と語らひ叔父の犯罪數件を種にまんまと三百圓といふ大金をせしめた殺人および詐欺併合罪事件の公判が二十五日京城地方法院第四號法廷において末廣裁判長係、脇、粟山辯護士出廷、金検事立會で開廷された、被告といふのは江原道伊川郡板橋面柳唐里一六二李厚榮（三）女は同郡鶴鳳面回山里李龍女（二）夫は同郡……一八〇金光明（三）で被告三名は……

顔色 を見せ被告席について拘留にやゝ窶へた

……光德は懲役六月をそれく求刑されて閉廷した、判決言渡しは一日である

千歳旅館
京釜線大田　新築　千歳旅館

朝鮮競獵大會　朝鮮獵友會では二十八日（日曜日）京元線に於て本年度第一回朝鮮競獵大會を催すが二十七日午後十時五十分京城發列車以後臨時急行列車で、歸途は二十八日午後九時京城著列車上に於て狩獵探點をなすことになつてゐる尚獲物は鷄一種十點である

殖銀軍惜敗
對京日軍庭球

殖銀野球部選手對本社庭球戰は二十五日午後四時から本社コートに於て對戰した殖銀軍の軟球ものすごく大ものを飛ばす實に面白きゲーム續出で遺憾なくグレートバッタを發揮して左の成績で京日軍に勝を讓つた

殖銀軍		京日軍
早速、市村	〇―三	高永、米倉
鈴木、武智	一―三	金長、多田
小林、那須	〇―三	久松、寺田
丸中、角谷	〇―三	柳井、三神
田、坂井	三―一	西本、長間
高原、森	一―三	笠神、李得
小野、神川	三―二	板垣、姜
池内、駒井	二―三	劉、齋藤

アナウンス

大同江沖合の街島といふ島から、トテモ珍妙な石が出た▲表面に不可解な文字様の模様があるので▲考古學者連、これはテッキリ文字の濫觴をなした結繩文字の化石だらうといふことに議、一決▲さうなるとこれを讀んで見ようといふ慾望が起り▲中樞院あたりの學者が數名徹夜頭をしぼつたが一向判らない▲これがため何名かの神經衰弱患者を出してしまつた▲しかし、これでも判らない▲遂にこれは石であるといふ當然の歸結で一考を加へぬ當初に歸つた▲石であれば石の專門家である地質調査所長の川崎繁士に見せる、といふことになり▲エイヤくで地質調査所に持込んだ▲川崎博士考究數日におよび▲これは海中の化石だと斷定した▲との理由には、同一文字もないこと、起して文字様になつてゐるものが貝殻のように丸くホレ込んでゐること▲等を理由に擧げた▲一同これには全くあいた口がふさがらなかつたさうだ▲この化石は目下城大豫科に大切に保存してある

（一部廿五錢）京日運動號　本紙販賣店に有
神宮競技記念號
主要な記事
陸上競技に就て……………T、R、T生
野球戰評……………高橋慶太郎
庭球（硬球と一般軟球）……C、T、K生
庭球（女子と準硬球）……………立石生
排球參加チーム評……………根原與治
籠球戰々跡所感……………笠谷保太郎
卓球大會を顧みて……………石井亮一
卓球競技評……………井田近太郎
ラグビー戰評……………K、M、生
其他マスゲーム、サツカー、弓術等
東都六大學リーグ戰評……………近藤明一
狩獵の手引き……………一記者
テニスの世界のベストテン豫想……一記者
運動家と體格……………一記者

朝鮮語講義錄
内鮮專門家十數氏執筆　朝鮮語獨學の最捷徑書
（月額六十錢 六ヶ月三圓四十錢 一ケ年六圓五十錢）
内容見本進呈
京城大漢門前　朝鮮語研究會
電話本局二五七〇番　振替京城一三二四七番

專賣特許　第三四八二三八三〇七二號
カタログ進呈　超弩級の摺界
八　ゴム　日
發賣元　仁川宮町　八ゴム工作所
電話長九八二番　振替京城一六四八一番

數學　最大速成法講義　數理專修學院
●見本説明書無料進呈　東京神田錦町三ノ十一

植民　拾一月　未開拓寶庫開拓號
◇ブラジル土地買入の心得……菅柳裕太郎
▼ブラジル邦人發展地の比較研究……大野店尚
▼青年單獨渡航の際アマゾン拓植……本誌記者
▼ブラジル渡航是々非々（母國の友に）……伯矢崎節夫
▼アルゼンチンで日本移民の適業は?……米良功
▼小作農から大地主に成る迄……諸藤宏
自動車運轉から成功した體驗……松尾敏一
◇マラリヤに罹らぬ健康術……山田信一
◇太平洋婦人會議と植民……北村榮子
海外發展者に與ふ（植民界八名士教筆熱火の如き大文字!）
◇アマゾン通信（一番槍大石、増田寄稿）
◇珈琲園實生活（在伯移民の休驗記三篇）
支那南洋南米（比中島清一郎）
▼南洋セレベスに活躍する日本漁民……江川俊治
▼南海の樂園ヒリツピンの新天地……木村文流
東洋のブラジルシヤン・ステート……正三國分
植民 新生の土を求めて……大森深雄
▼如何なる人が南米移住に最適か?……井上雅二
▼パラグアイの原始林と其の開墾……望月洋生
◆南米コロンビヤの奧地を探る……小林武麿
ブラジルの成功者 池岡鶴松君奮鬪傳……
◆以上の他世界の植民地實話海外事業物語數十篇
本號定價五拾錢送料二錢　東京市麴町區下六番町五〇　振替東京三三二五一番　日本植民通信社

購買入札
一、ポーランド、セメント 二二、八〇〇袋
二、入札心得書及契約書案へ當會計ニ於テ示ス
三、入札日時及場所 昭和三年十月三十日午後二時當會計ニ於テ執行即時開札
四、入札保證金 百分ノ五以上
五、契約擔任者 馬山府尹板垣只二
昭和三年十月二十五日　馬山府

京日案内
貸家　大和町 三疊六疊四疊半一 十疊 … 水道 瓦斯 電燈 … 大和町三丁目
貸家　突七疊六疊六疊家賃二十五圓… 金貳ケ月分 … 並木町三七 … 松
毛糸　いろく取揃ひまして只今の御注文を承ります　京城本町二丁目　ちゞや毛糸部
黒燒　頭痛…ましの方は… 京城太平通… 電光六八
恩給　御年金の方…… 京城府古市町… 江州屋本店
毛皮　なめし並に仕立鳥… 米國製… 京城府太平通二丁目 元商行
恩給の御方は郵便で歩かく御用立… 京城和泉町… 澤商會
内科　小兒科性病科　京城府西小門町 … 賓松診療所
ほね　つぎ　うちみ くじき… 柔術道場
熊本　京城旭町… 聖…院 熊本

高等御下宿　京城南山町二丁目四八　洛陽莊　電話本局二四九一番
常に皆樣の御愛顧を蒙り難有奉存候就ては今度特築致し候て從前以上に御便宜相計り度候へば何卒御引立あらん事を奉願上候　敬具

指定旅館　朝鮮窒素肥料株式會社指定　咸南內湖驛前　赤田屋

十月廿五日ヨリ開園（入場御隨意）
菊大花壇
賣品ハ御大典紀念トシテ特別割引仕候
京城府竹添町二ノ六七　金華園　電話光二三二番 振替京城六七五番

月やく下し藥　子供は少く産んで其代り良くお育てなさい　産兒制限

印伴天幕旗幟　泉屋染物店　京城明治町二　電本取次七二六

弊社々長朴宇鉉儀病氣療養中ノ處藥石効無ク本日午前十時逝去候ニ付此段謹告仕候也
追而告別式ハ來ル三十一日午前十一時當社會竹園ニ於テ執行仕候
昭和三年十月二十二日
合名會社開城社
株式會社開城無盡會社
開城運送倉庫株式會社

小説 **明石將軍**（176） 白石實三作 多田敍三畫

殊勲第一

參謀本部にも、また戰勝氣分のたゞよつてる頃のことだつた。

伜は、日比谷方面から避けたのだら〳〵坂をのぼつて、やがて門前についた。明石は、大鞄を掘こんだまゝ、がらんとした陸軍の受附へ行つた。

『兒玉閣下は居られんかね？』

『え？』

受附のものは、じろりと明石の風體を見た。あぶらと垢によごれた無様な服、脂もぢやの顔、それから大事さうに抱た鞄をちらと一瞥しながら、

『？』無言の眼できいた。

『私は明石元二郎といふものぢや。今度歸つて來たと、閣下に取ついでくれ』

『名刺は？』

も一人の受附が、どなりつけるやうにきいた。

『名刺はもたん……明石ぢやというて、取ついでくれ』

『それは困る』

受付は、突き放すやうな突けんどんな調子で、

『唯今、閣下は御來客中だ。御來客が歸れば、すぐ御外出になる御様子だ』

『困るな……すこし急な用事だが……』

『とにかく』と、また明石の風體をじろり眺めて、『名刺も持たない人を取つぐわけにはゆかない』

『さういはないで頼む！私は急ぎぢや！』

『いや、ならん！ならんといへばならん』

『でも、そこのところを……ちよつと閣下にさういへばわかるのだが……』

『くどいな！ならんといへば……』

そこへ、

『なんだ？どうした？』と、同僚が寄つて來る。

『いえ、このものが、兒玉閣下に無理面會を強要して持てあましてゐるのだ』

『突つ返せ！突つ返せ！』

一同は、明石を取まいて、うさんさうに罵つてゐる。

『なにをするか、俺は公務で來たのだぞ。取つげ！』

明石も常になく激して、むらがる受附のものを突のけ、あはや奥へはいらうとしたとき、奥の正面の階段から、靴音もしづかに下りて來た一人の老將校があつた。

『なんだ、その騒ぎは？』さういひたげに、將校は、じつと階段を見おろしたが、そのまに、後の職員は將校のそばをすりぬけて、受付へ行つた。

『なんだ、この騒ぎは？』

『はい、この者が名刺も持たずに兒玉閣下に取ついでくれと申すので……』

階段の老將校の眼が、じいつと受付にそゝがれた。半白の頭髪、乗顔、星のやうに光る眼だつた。

『あ、閣下ですか』明石は振返つた。『私は明石ぢや、歩兵大佐の明石元二郎ぢや』

『えゝつ！』

階段から突然、驚きの叫びがおこつた。老將校の顔だ！と見るまに、老將校は、一足飛びに階段を飛び下りて、駈て來た。

『おほ、明石！兒玉ぢやぞ！』

『あ、兒玉閣下！』

われを忘れて、つか〳〵寄る明石。その明石の手を、兒玉大將は鐵手をさしのべて、しつかり握つた。握られる明石の手にも、力がはいつた。しびれるばかりに、しつかりと握つた。

『閣下……』

『おほ、おほ、おほ……』

振りあはせた手の上へ、はら〳〵と熱い涙が落ちる。ぐるり取巻いた一同は、あつけにとられた。受附は、信頼のやうに――

『閣下のお知合と知らずに、失禮しました』

兒玉大將は、それをしるかやうに、

『うむ、失禮にも何にも、これは日本の恩人ぢや、殊勲第一、お前たちも第一に歡迎せねばならん人ぢや……さあ、明石！私の室へ來てくれ！おい、誰か鞄を持つてあげろ！』

火鉢用 ミクミ煉炭 卸元 六三商會

京城本町 朝鮮物産 朝鮮館 本局八三

京染呉服 白生地 第一高女北側 伏見屋 電話光一六〇四番

新らしい出版物

◇趣味飯と漬物常物三百種（宮田彦次郎著）本書は著者自身炊事に関する休驗から生れた趣味で、此の方面の試みや人傳てに聞いた話を書き集めたものを整理したもの。一般家庭に移して直ぐ役立つもの多く、又趣味として食膳賑立をも得られる、思ひ付きの好著である（東京市日本橋區元大工町一二萬里閣書房一圓）

◇外交問題を戰術戰略に應用すべからず（對支外交研究會著）東京府荏原郡碑衾町字衾九六對支外交研究會非賣品

▼協同組合運動（十月）信用組合批判號（東京市小石川區久堅町八九共社卅錢）

▼支那事情（三五七號）東京市麹町區元園町一の八共社卅錢

▼教育論（一五六〇號）東京市麹町區三番町六三開發社十八錢▼警察新報（十月）東京市牛込區築土寺町七一共社卅錢▼警備（十月）御大典記念號（京城南山町三の三眞宗大谷派本願寺京城別院文書傳道部十錢）

▼俳句と評釋（十月）矢田挿雲氏主宰（東京市本所區向島請地町一二共社四十六錢）

▼都市研究（五一號）本號には『鐵西部の職業組合運動』及び『コースチヤの日記』の二篇を収めて居る。後者はコースチヤと云ふ一中學生の日記に假托してソヴエートロシアの學校生活を寫したものでオーグネフの作である（東京市丸ビル八九一區露西亜一信社二十錢）

▼會誌（三號）大邱市鳳翔町八二滿鮮研究會非賣品▼商工月報（九月）東京商工會議所非賣品▲朝鮮取引所月報（一五二號）開東區取引所非賣品

▼祖國（十一月）福本イズムの史觀及び經濟學を分析批判す（土田杏村氏）教育方針の改更（北澤吉氏）不平等條約撤廢の立場より日露共同の福利増進を策す（王大禎氏）其他岡本綺堂氏作戯曲『工藤祐經』等（東京市京橋區楠町八番苑社五十錢）

▲思想と生活（十月）京城貨金町二ノ一九三朝鮮貴族會館構内皇道中心社二十五錢▼道しるべ（五號）東京市外高田町雑司ヶ谷六八一社十錢▼日本教報（十月）名古屋市西區町二ノ八共社十五錢▼カトリツクタイムス（一九四號）東京市麹町區下六番町三八公教青年會六錢▼神道の友（十一月）東京市牛込區天神町三三五双人社十五錢▼月報（十月）東京市四谷區霞ヶ丘町日本青年館非賣品▼ミツワ月報（四八號）東京下谷區二長町五一共社非賣品▼鳴島研究（五號）神奈川縣小田原町幸一村瀬研究所内治政通信社三十五錢▼勸業臨時研究報告（一七號）勸業細菌性疾病に關する研究（京畿道水原勸業模範場非賣品）

▼考へ方（十一月）東京市神田區一ツ橋通り町二號考へ方研究社五十錢

▼向上之婦人（十一月）東京市麹町區内幸町一ノ三帝國文化協會二十錢

▼藝賀料（第七輯）靈谷眞當氏編輯（東京市外西巣鴨町宮仲二〇〇二日本靈話協會出版部四十錢）

▼力行世界（十月）亞爾亞（南進山（永田日本力行會長）移住民の社會理想（木下乙市氏）其他（東京市外上板橋村日本力行會）

十錢）

▼朝鮮金剛山（秋號）江原道鐵原郡鐵原朝鮮金剛山雑誌社三十錢

▼工業畫報（十月）土木建築雑誌社（東京市丸の内仲通り四號の七共社七十錢）▼朝鮮土木建築協會々報（一二七號）京城旭町一の六三朝鮮土木建築協會三十錢

▼内外事情（十月）柳川勉氏主宰、不可解な教育費問題（主幹）朝鮮旱害對策私論（某法學士）不動産金融の圓滑化と不動産銀行の設問題（牧野東朝主幹）其他（下關市奥小路三八の一共社四十錢）

▼電氣之友（六九三號）東京市芝區新幸町一第一提ビル共社四十五錢

▼工業之大日本（十月）大阪市北區中ノ島宗是町一大阪ビル六一六號共社六十錢

▼自動車界（十月）東京市麹町區有樂町一ノ一共社三十錢

▲電氣世界（二四輯）大阪市北區興砂町一ノ一共社二十錢

けふの新刊（廿三日）

（警務局圖書課調べ）

邦文の部 ▲直報（第一八八號）▲京畿財務時報（第七號）京畿道財務研究會▲聖職（第六一號）福永喜八▲朝鮮内報（第九九七號）帝國興信京城支所▲南鮮内報（第二六四號）同釜山支所▲仁取商報（第一七〇號）仁友會▲群山商報（第二八八號）其發行會▲無盡の道 朝鮮佛教團▲算術問題集 組

鮮文の部 ▲新滿開拓版 内藤八十八▲活泉（十一月號）禹斗洙▲内外醫報（第一〇號）李鍾泰▲平壌愁心歌 金松圭▲羅州羅氏族譜 羅麟鎬

讀者らん

▲本年五月、遞鮮にて内地巡視、徴兵檢査の結果、最近神光氏の通知を受けました、當地で簡閲點呼を受くるにはどんな手續きがあるでせうか、なほ手續きが複雑であれば、詳細どこで聞いたら一番安心でせうか、御教示を願います（へ第二補充兵）▲所轄聯隊區においてなさい（係）

▲バスの行先は余程近くでないと分らない遠くより一見方向の分る方法なきや當局者の御一考を乞ふ（愛乗者）

▲京城市内にて小包に用ふる紙函（パツキングケース）製造又は取扱ひの店なきや御教示願ひ上げます（S、生）

▲どなたか『昭和二年九月の東京朝日新聞を御持ちでしたら見せていたゞけませんでせうか』（臨南洞一三九小川）

▲乃木將軍銅像を所持しておりますが御希望の御方へ御譲りしたいと思ひます（若草町五一西宮）

▲私は夫に死に別れ子供一人かゝへて毎日心細い日を送る不幸な女です御紙を通じてどなたか留守番に使つて下さる方はありませんか（寄邊なき哀れな女）

演藝案内

喜樂館

二十二日より御大典記念興行 風雲急なり!!明治維新の大偉業は京洛を中心として其處に幾多挿話を殘して織りなす快史 國を舉げて寶祚の無窮を祈り二千の聖時の御大典の萬歳と大慶を祝する此の秋全忠至誠の微意を表すべく此の大建國史詩

一篇を八千萬同胞に捧ぐ

日活太秦撮影所作品 時代劇部總動員 明治維新史 **維新の京洛** 全二十一巻

總指揮 池田富保 監督

山本嘉一、大河内傳次郎、川上彌生、河部五郎、松本泰輔、浅岡信夫、島羽陽之助、中野英治、尾上華丈、實川延松、梅村蓉子、新妻四郎、尾上多見太郎、高木永二、酒井米子、中村英雄、山田五十鈴……他オールスターキヤスト

京龍館

二十六日（金曜日）より提供 秋は館! 日活現代劇部名作 小泉カボチヤン顧問澤主演

脱線 全七巻

徳川良子、中村英雄 助演 脱線又脱線!!でもそこに人生の寫眞もある?!……

△ パラマウント超特作品 大喜活劇 グレゴリイ・ラ・カヴア氏監督 W・C・フイルズ氏 チヨビ鬚七面騒動 全七巻 主演

日活時代劇 特作品 大河内傳次郎監督 清九郎捕物帖の内

△ **つるぎ** 全八巻

松本泰輔、澤村春子 助演 市川百之助、石井貫治 奇々怪々波瀾萬丈!しかも痛快

東亞倶樂部

東亞キネマ直營 當る二十五日より仲秋映畫陣を席捲する東西二大巨篇!!我が男劍聖市川右太衛門の大長刀を揮ふ『天下無双の劍豪』久しく期待された『紐育狂想曲』一齊封切

右太衛門プロダクシヨン 時代劇 **天下無双の劍豪** 前後篇十二巻

薬の大津藩主の英傑たる太夫稲葉九郎の頭に此の大津の一味を遮る反對派鬼に到て修理は家臣の謀略を開きる太夫の娘由貴枝とその戀人雄作はカムチヤツカ探險船に乘て……

ワーナーブラザース映畫 モントブルー氏主演 大喜活劇 **紐育狂想曲** 八巻

世界の大都紐育――都に憧れて來た田舎の青年バリーは地下鐵道の從業員となり休暇を貰つて街頭に出で自動車に衝突して病院に入院してゐるうちボストン狂人息子のレジイと間違へるる大富豪の手を寄貸とレジイと卍巴と入り亂れての一狂人は延ばし……本物の狂人大活劇は無盡に展開す今秋シーズン中の隨一の嘗實映畫

浪花館

十月二十四日より 高級萬歳 來阪とほゞ〳〵會 來る

美人揃二十五餘名の大一座 娘手踊、藝者道中、安來節、鴨緑江節、關の五本松節、曲藝、小唄節、出雲節、げん（其他澤山）

パラマウント社 中央館

二十五日より封切公開 第一特選大名映畫 期二の一三大收穫 マキノキネマ特作現代劇 羅馬の島の原作者 血秋氏原作 人見吉之助監督 木村角山撮影 現代悲劇 小唄映畫 **夏の夜の唄** 全七巻

北岡よし江 秋田伸一 主演 岡島艶子

一本傘の下に雨にぬれつゝ寝臥につく乙女、明るいシヤンデリヤの下に失戀の胸を眉に粉を刷く女もある 彼等がロつさむ夏の夜の唄はどれ丈若き人々の血潮を高くすることだらう。

パラマウント超特作映畫 クララ・ボウ嬢 ピーター・ダンスバツジヤー氏監督 大活劇 ブレンス男裝女劍客 決死的大冒險 全七巻

マキノプロダクシヨン超特作映畫 新撰 押本七之助監督作品 妖艶 五月信子主演 女賊

白浪 **鬼神** 九巻 後篇

澤田敬之助 小金井勝 大林梅子 河上君江 外マキノオールスターキヤスト

殺氣眞に迫る五月の妖艶 斑下の如く盛りもまじり妖姫 天一の拔腕に冴えも此は大々雄篇 つ現の演技は堂々の感きとなる

大正館

二十四日封切超特別大興行 錦秋の一日も全日勝利の榮光に浴び堂々を半島の映畫界を席捲すべく京阪妻の迅速振り

エデユケーシヨン映畫 ニコ〳〵鼻の下く 全巻

パラマウント映畫 グレゴリイ・ラ・カヴア氏監督 チヨビ鬚 **成功美談** 六巻

W・C・フイルツ氏主演 アリス・ジヨイス嬢 チヤールス・ロシヤース氏助演

チヨビヒゲ大將叩いても破れぬ硝子の發明、若い同士の優しい戀、お酒の縮尻事件の續出痛快無比の大喜劇

松竹蒲田超特作 齋藤寅次郎監督 猛撮コメディ 混線 七人組 六巻

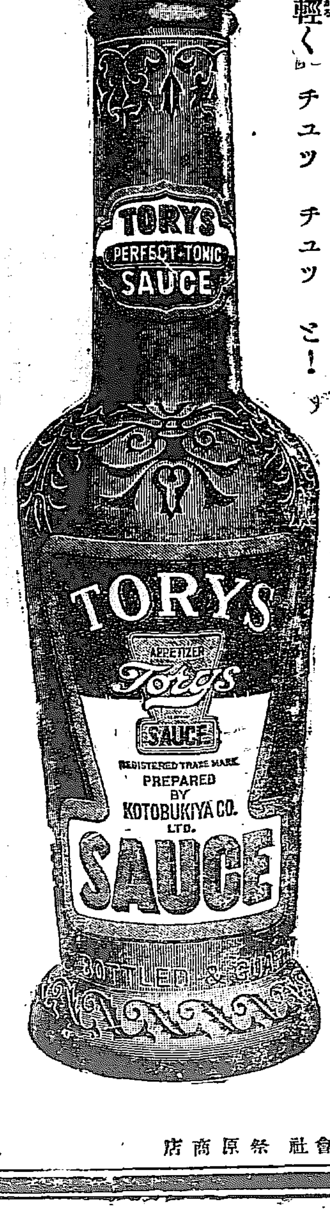
新井淳、岡村文子、吉川英蘭 白河奈々子、千曲里子 共演

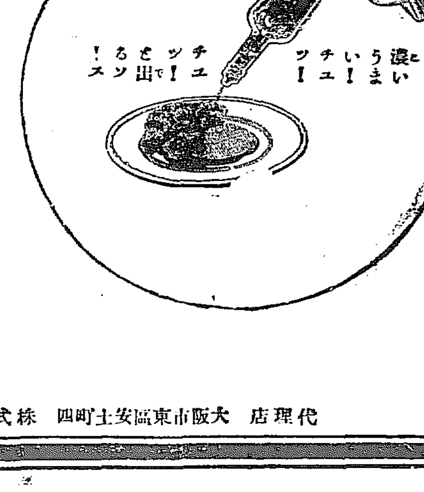
松竹提供阪妻プロダクシヨン超特作 安田憲邦監督作品 時代映畫中の傑作篇

銀蛇 大雄篇

阪東妻三郎 主演 森靜子、春路謙作、中村琴之助 梅若鶴三郎、志賀靖郎、中村政太郎、春日清、阪東要二郎、阪東要之助 助演 オールスターキヤスト

捲土重來革新の叫びを舉げて茲に第二回妻三郎が多大なる自信と抱負とを抱いて新進――日本映畫界のエポツクメーキング





出ました！ 眞のウマ味の

トリスソース

特長！それは濃いのであります そして其濃い！のみが獨り持つ……言ひ志れぬウマ味！ それがトリスの名によりて いよ〳〵出ました此ソースであります 壜の口は振出し式！ 二度にドツと無駄には出ません 輕く チユツ チユツ と！

代理店 大阪市東區安土町四 株式會社 祭原商店

ツ1

專賣特許

ウテナ

眞に色白く美しくなる

色の黒い方――赤黒い方――垢ぬけせぬ方――ニキビ吹出物等のでき易い方――あぶら顔荒性の方――首筋その他の黒い方――小皺を除いて若返りたい方――すべて色白くない方――

斯ういふ方は――どなたも專賣特許『ウテナ』を愛用してください。

一度つければ、すぐから效果がわかり、愛用の度毎に、目立つて色白く、見違へるやうに美しくなるといはれる大評判の美白料が專賣特許『ウテナ』でございます。

色を白く美しくする獨特の新發見から創製された『ウテナ』は皮膚科專門の醫學博士赤津誠内先生が、有効を證明される專賣特許の美白料です。（上掲寫眞は水谷八重子孃と『ウテナ』）

專賣特許『ウテナ』は、定價一圓、二圓、三圓、送料十八錢。もしお手近の店に無き時は東京本郷區本郷二の十三ウテナ本舗（振替東京二九一〇三番）へ直接御注文下さい。

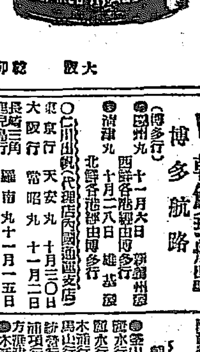
全國の大百貨店有名化粧品店藥店にあり。

育兒の成績が

いつもすばらしく優秀なので日に月に愛用者が増すばかりです、母乳不足で困つて居るお子様には最早やなくてならないお乳となりました。まだ御經驗の無い方は是非一度お試し下さい。

最も優秀な母乳代用品

粉末純乳 **ラクトーゲン**



溶し方

粉末に湯を注ぎよく糊狀に粘つてから更にお湯を加へて適當の濃度にうすめ用ひます。詳細は説明書を御覽下さい

大阪 穀卯食料品株式會社 東京

10―E

朝鮮郵船出帆廣告

博多航路

（博多行）

◎關州丸 十一月六日 西鮮各港經由博多行

◎濟津丸 十一月二八日 北鮮各港經由博多行 雄基發

○仁川出帆（代理店内國通運支店）

- 東京行 天安丸 十一月三〇日
- 大阪行 常昭丸 十一月二日
- 長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十一月一五日
- 木浦行 昌原丸 十一月一日
- 海州行 巨濟丸 十一月二日午前九時半／櫻井丸 十一月二日午前九時半
- 鎭南浦行 盈德丸 十一月二日
- 大連營口行 安寧丸 十一月二八日
- 釜山上海行 平安丸
- 鎭南浦大連行 南丸 十一月九日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

- 東京行 天安丸 十一月一日
- 大阪行 常昭丸 十一月四日
- 濟州島行 濟州丸 十一月一日
- 多島海行 統營丸 十一月一九日
- 仁川行 昌原丸 十一月六日
- 釜山上海行 平安丸 十一月二八日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）

- 東京北鮮行 天安丸 十一月三日
- 東京西鮮行 長白山丸 十一月一日
- 大阪西鮮行 咸江丸 十一月二七日
- 大阪北鮮行 寧川丸 十一月一日
- 長崎三角鹿兒島行 羅南丸 十一月一八日
- 大阪（釜山經由）行 鏡城丸 十一月二九日
- 北鮮行 興江丸 十一月二九日
- 浦鹽行 釜山丸 十一月三日
- 上海行 平安丸 十一月三〇日
- 鬱陵島行 鏡城丸 十一月三一日
- 江原道行 雄基丸 十一月二六日
- 濟州島行 鏡城丸 十一月一日
- 宇品大阪行 立神丸 十一月二九日
- 濟津元山甑由直行 立神丸 十一月七日

○元山出帆（代理國際通運支店）

- 東京行 長白山丸 十一月一日
- 大阪行 濟津丸 十一月三日
- 沿岸經由 寧川丸 十一月二九日
- 江原道行 忠清丸 十一月二九日
- 舞鶴敦賀 第五宮岡丸 十一月三日
- 西鮮行 釜山丸 十一月五日
- 宇品大阪行 立神丸 十一月二七日
- 濟津直行 立神丸 十一月九日

▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

◎日本郵船出帆

- 歐洲行 北野丸 横濱十一月五日／神戸十一月八日／門司十一月一〇日
- 桑港行 天洋丸 神戸十一月七日／横濱十一月九日

朝鮮汽船出帆廣告

- 三島丸 長崎十一月四日／神戸十一月六日／横濱十一月九日
- ◎釜山出帆（取扱店釜山回漕店）
- 麗水行（急行） 毎日前十一時
- 麗水行 各港寄港 毎日後一時
- 木浦行 各港寄港 隔日後一時
- 馬山行 各港寄港 毎日前九時
- 統營行（急行） 毎日夜半時
- 浦項行 各港寄港 毎日後十一時
- 方漁津行 各港寄港
- ◎木浦出張所（取扱店吉田回漕店） 毎日前十時
- 釜山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社

本局電話 四一九五番・四一九六番・四一九七番・四一九八番

元山支店 大倉町 電長三五一番・一三四番・四番

仁川出張所 海岸通 電長四一四番

京城代理店 内國通運 電本一七九番・三一〇番

森信汽船出帆 仁川

- ▲元山安島行 毎日出帆
- ▲延安行 隔日出帆
- ▲瑞山行 月九回出帆
- ▲泰安行 月六回出帆
- ▲牙山行 隔日出帆
- ▲里山行

各沿岸行帆船積荷取扱 貨物（本社陸岸部取扱）

仁川府宮町（電話一六二三番）

森信汽船株式會社

出帆定期表申越次第進呈

仁川汽船 各沿岸出帆 仁川

- ◎海州行 江華、甲串、鎭南浦經由 隔日出帆
- ◎延安行 草芝、甲串、鎭島、星湖、姑婆岬、仁土里經由 隔日出帆
- ◎仙峯行 漢津、富里浦經由 隔日出帆
- ◎瑞島行 毎月十回以上出帆
- ◎瀛州行 毎月九回以上出帆 鎭南浦行
- ◎唐津行 隔日出帆
- ◎石浦行（江華島、喬桐島、信島、外西浦經由） 隔日出帆
- ◎馬山行（水原郡、梨浦、大阜島、靈興島經由） 隔日出帆

各沿岸行帆船積荷物取扱 鐵道局貨物取扱（本社陸岸部取扱）

仁川府港町（電話六一二四〇番）

海岸町事務所（電話一〇五八番）

仁川汽船株式會社